

第1 本県の水産業の概要

第1 本県の水産業の概要

1 自然

(1) 位置、海岸線

本県は、九州の南端に位置し、南北約600kmにわたる広大な県土を有し、九州本土に属する薩摩、大隅両半島及び甑島、宇治群島、黒島、竹島、硫黄島、種子島、屋久島、トカラ列島、奄美群島等の多くの島嶼からなっている。海岸線は、その延長が2,643kmに達し、全国3位である。沿岸線は、長大な砂丘地帯を形成する吹上浜、志布志湾を除いて、曲折が厳しく急峻なところが多い。

(2) 海流等

黒潮は、沖縄本島の西側を通過し、大陸棚沿いに流れ、屋久島と奄美大島の間のトカラ海域を越えたのち、種子島東部から四国沖合の太平洋上に流れている。奄美大島の北西海上では、黒潮の一部が分かれ、対馬暖流となって甑島西沖から五島列島の沖合海上に流れている。また、大隅海峡には、黒潮の離接岸により大隅分枝流と言われる東方への強い流れがあり、西薩沿岸には甑島南下水、大隅東部には日向冷水（南下水）がある。また、時期によっては黒潮の流路等により、草垣冷水や種子島冷水などが発生する。

(3) 気象

これら暖流の影響もあり、気候は温暖で、鹿児島市における平均気温は約18℃、降水量は約2,300mmに達する。また、夏季から秋季にかけては南太平洋上に発生する台風が北上する通路に当たるため、漁港、漁船、漁具の被害が毎年のように発生している。このほか、冬季の季節風は、漁船漁業の操業に支障を与えている。

2 地域特性

(1) 北薩・甑島地域（八代海～旧川内市周辺海域／甑島周辺海域）

八代海や阿久根市、川内沖には遠浅の海域が多く、マダイ・ヒラメ・クルマエビ等を対象としたごち網・さし網・一本釣り漁業をはじめ、アジ・サバ・イワシ類を対象としたまき網・棒受網漁業が営まれているほか、川内沖ではシラス（カタクチイワシの仔魚）を対象としたバッチ網（機船船びき網）漁業、長島ではトサカノリ、阿久根ではウニ等の採介藻漁業も営まれている。長島周辺では、ブリ等の魚類養殖業や真珠養殖業のほか、ヒトエグサ・アサクサノリ海藻養殖業も盛んである。甑島では、対馬暖流と沿岸水が混合して、好漁場が形成され、ブリ・アジ等を対象とした定置網漁業をはじめ、キビナゴやバショウカジキの流し刺網や一本釣り漁業等のほか、アワビ等の採介藻漁業が営まれている。また、川内川・米ノ津川・高松川等では、ウナギ・アユ・モクズガニ等を対象とした内水面漁業や、その周辺地域ではウナギ養殖業、上流部ではニジマス養殖業が営まれている。

(2) 西薩・南薩地域（いちき串木野市～南さつま市～旧開聞町周辺海域）

西薩海域では、比較的遠浅で瀬礁が少ないことから魚礁を漁場として利用するごち網漁業をはじめ、ヒラメ等を対象とした刺網・漁業のほか、バショウカジキやサワラを対象とした流し刺網漁業やシラスを対象としたバッチ網漁業などが営まれている。また、いちき串木野市では、遠洋まぐろはえ縄漁業によるミナミマグロなどのマグロ類の生産地となっている。南薩海域では、定置網漁業のほか、磯建網（固定式刺網）漁業やキビナゴ流し刺網漁業、ブリ飼付け漁業、カツオ・ヨコワ等のひき縄漁業、トサカノリの採藻漁業が営まれている。水深400m前後の沖合海域では、ヒゲナガエビを対象とした小型機船底びき網漁業が営まれているほか、枕崎では、遠洋かつお一本釣り漁業が営まれ、カツオやビンナガの一大生産地となっている。万之瀬川等では、コイ等を対象とした内水面漁業が営まれている。

(3) 鹿児島湾地域（旧山川町～旧佐多町周辺海域）

鹿児島湾は、最深部で200m以上の水深を有する閉鎖的な内湾で、マダイ・アジ・イトヨリ等を対象とした一本釣・はえ縄漁業をはじめ、エビや底魚等を対象とした小型機船底びき網漁業やキビナゴやバショウカジキの流し刺網、小型定置網漁業のほか、かつお一本釣用の餌としてのカタクチイワシを対象とした小型まき網漁業等が営まれている。また、静穏な海域特性を生かし、湾内各地でカンパチ・ブリ等の魚類養殖業が盛んである。さらに、マダイ・ヒラメ等の種苗放流による栽培漁業も定着している。一方、天降川等では、アユ等を対象とした内水面漁業が営まれている。

(4) 大隅地域（旧志布志町～旧内之浦町～旧佐多町周辺海域）

本地域は、沖合水と沿岸水が混合し、アジ・サバ・イワシ類・ブリ等を対象としたまき網・定置網漁業をはじめ、エビ類・コウイカ・ハモ・ヒラメ・底魚等を対象とした小型機船底びき網漁業、志布志湾では、シラスを対象としたバッチ網漁業等が営まれている。

岩礁域では、イセエビ等を対象とした磯建網漁業やトサカノリ等の採介藻漁業が営まれているほか、内之浦湾や高山地区では、ブリ・カンパチ等の魚類養殖業も盛んである。また、全国有数の養殖ウナギ産地となっているほか、志布志湾に注ぐ河川等においてはシラスウナギの採捕も盛んである。

(5) 熊毛・三島・十島地域（熊毛・薩南～トカラ周辺海域）

本地域は、外海に面した多くの離島からなり、島嶼の周囲は岩礁地帯や天然の瀬礁に恵まれ、また、黒潮の影響で回遊性魚類も多いため、近海に好漁場が形成されている。主な漁場として、アオダイ・ウメイロ・ハマダイ・メダイ等の瀬物類やサバ・アジ・カツオ・マグロ類・カンパチ・タイ類、アオリイカ等を対象とした一本釣・ひき縄漁業をはじめ、トビウオロープびき漁業やキビナゴ流し刺網漁業、イセエビ・アサヒガニ等を対象とした網漁業のほか、地域特産種であるトコブシの磯根漁業なども営まれている。また、種子島と屋久島では、クルマエビの養殖業も営まれている。

(6) 奄美海域（奄美群島周辺海域）

本地域は、島の周囲を珊瑚礁に囲まれた島々が南北に連なり、その西側沖合を黒潮が流れ、その影響で回遊性魚類も多く、近海に好漁場が形成されている。主な漁業としては、カツオ・マグロ・サワラ等の回遊性浮魚類を対象とした一本釣・ひき縄漁業をはじめ、アオダイ・ハマダイ・キンメダイ・ムツ・メダイ・カンパチ・ハタ類等の瀬物類を対象とした一本釣漁業が営まれている。一方、沿岸域では、イセエビ類、ブダイ類、ヤコウガイ等を対象とした潜水漁業、タカサゴ、スズメダイ等を対象とした追込網、刺網漁業等の漁業が営まれている。近年は、沖合に設置された浮魚礁でのカツオ・マグロ一本釣漁業やソデイカ旗流し漁業が盛んである。また、温暖で静穏な海域特性を有する大島海峡等では真珠養殖業やカンパチ・クロマグロ等の魚類養殖業が営まれているほか、クルマエビ養殖業や、モズクやヒトエグサを対象とした海藻養殖業も営まれている。

鹿児島県主要指標（平成19年）

項 目	単 位	全 国	鹿 児 島	全国順位
漁業経営体数 (H18)	経営体	121,489	4,258	10 位
海面漁業				
生産量	ト ン	4,396,402	90,615	15 位
生産額	億円	11,264	306	12 位
海面養殖業				
生産量	ト ン	1,242,112	64,799	8 位
生産額	億円	4,490	548	2 位
内水面養殖業生産量	ト ン	42,355	7,646	2 位
漁港数		2,921	139	5 位
総漁船数	隻	313,397	11,483	8 位
海岸線延長	km	34,837	2,643	3 位
面積	km ²	377,887	9,133	9 位
構成島数		6,852 (うち有人435)	200 (うち有人28)	4 位
離島総面積	km ²	15,729	2,489	1 位

本県の主な水産物が全国に占める地位（平成19年）

（単位：トン）

魚種名・品名	全国順位	全国生産量	本県生産量	全国シェア	備 考
(海面漁業)					
みなみまぐろ	1 位	3,196	876	27.4%	2位 宮 城
あかいか	1 位	21,933	10,588	48.3%	2位 青 森
(養殖業)					
ぶり類	1 位	159,749	60,401	37.8%	2位 愛 媛
ひらめ	3 位	4,592	642	14.0%	1位 大 分
うなぎ	1 位	22,644	7,450	32.9%	2位 愛 知
(加工品)					
かつお節	1 位	34,662	24,623	71.0%	2位 静 岡
さば節	3 位	14,824	1,823	12.3%	1位 熊 本

第2 漁業生産構造と生産統計

第2 漁業生産構造と生産統計

1 漁業生産構造

ア 階層別漁業経営体

漁業経営体数は減少傾向にあり、平成15年は平成10年より544経営体減少し、4,963経営体となった。

階層別経営体数

(単位：経営体，%)

区 分	S53	S58	S63	H5	H10	H15	構成比 (15)	年 比	
								15/53	15/10
漁船非使用	339	250	175	142	72	60	1.3%	17.7%	83.3%
無動力漁船	176	54	24	21	10	6	0.2%	3.4%	60.0%
1トン未満	2,128	1,781	1,637	1,518	1,273	1,129	23.1%	53.1%	88.7%
1～3	2,552	2,421	2,168	1,941	1,570	1,359	28.5%	53.3%	86.6%
3～5	1,127	1,360	1,401	1,413	1,266	1,135	23.0%	100.7%	89.7%
5～10	256	317	343	370	362	364	6.6%	142.2%	100.6%
10～20	119	113	120	83	83	89	1.5%	74.8%	107.2%
20～30	28	31	22	22	26	22	0.5%	78.6%	84.6%
30～50	33	32	24	23	13	14	0.2%	42.4%	107.7%
50～100	31	26	13	13	11	8	0.2%	25.8%	72.7%
100～200	16	11	8	9	6	5	0.1%	31.3%	83.3%
200～500	21	21	10	7	6	4	0.1%	19.0%	66.7%
500～1,000	16	19	12	10	9	7	0.2%	43.8%	77.8%
1000トン以上	5	7	14	16	15	16	0.3%	320.0%	106.7%
合 計	7,787	7,465	6,979	6,557	5,507	4,963	100.0%	63.7%	90.1%

資料：漁業センサス

イ 主とする漁業種類別経営体数

漁業経営体が営んだ漁業種類別の経営体数は、その他の釣りが3,132で全体の63.1%が営み、次いでその他1,630(32.8%)、沿岸いか釣り927(18.7%)、その他の漁業786(15.8%)、ひき縄511(10.3%)となっている。

海面養殖業では、ぶり類養殖が371となっており、全体の7.5%の経営体が営んでいる。

営んだ漁業種類別経営体数（複数回答）

（単位：経営体、％）

	S53	S58	S63	H5	H10	H15	H15 構成比	増減率	
								15/53	15/10
総数（実数）	7,787	7,465	6,979	6,557	5,507	4,963		▲ 36.3	▲ 9.9
海面漁業									
小型底引き網	324	245	318	309	156	135	2.7	▲ 58.3	▲ 13.5
船びき網	251	338	473	305	290	300	6.0	19.5	3.4
まき網	412	284	257	249	156	31	0.6	▲ 92.5	▲ 80.1
その他の刺網	2,495	2,392	2,227	2,070	1,642	1,630	32.8	▲ 34.7	▲ 0.7
大型定置網	34	40	42	33	27	24	0.5	▲ 29.4	▲ 11.1
小型定置網	397	399	371	288	226	194	3.9	▲ 51.1	▲ 14.2
その他の網	402	390	357	195	152	352	7.1	▲ 12.4	131.6
遠洋まぐろはえ縄	60	35	31	31	28	24	0.5	▲ 56.7	▲ 10.7
近海まぐろはえ縄						1	0.0		
沿岸まぐろはえ縄		2	5	4	5	1	0.0		
その他のはえ縄	512	505	532	384	325	254	5.1	▲ 50.4	▲ 21.8
遠洋かつお一本釣	429	11	8	5	5	3	0.1	▲ 88.8	0.0
近海かつお一本釣						3	0.1		
沿岸かつお一本釣		266	228	3	2	42	0.8		
遠洋いか釣り	2,306	1,698	1,662	1,574	1,268	2	0.0	▲ 59.7	▲ 24.4
沿岸いか釣り						927	18.7		
その他の釣り						3,132	63.1		
ひき縄釣り	-	-	362	432	325	511	10.3	-	57.2
潜水器漁業	-	-	50	100	-	156	3.1	-	-
採貝・採藻	1,220	879	790	564	371	364	7.3	▲ 70.2	▲ 1.9
その他漁業	973	1,112	991	1,092	900	786	15.8	▲ 19.2	▲ 12.7
海面養殖									
ぶり類	470	491	443	417	377	371	7.5	▲ 21.1	▲ 1.6
まだい養殖	-	131	120	65	65	48	1.0	-	▲ 26.2
ひらめ養殖	-	-	12	35	24	19	0.4	-	▲ 20.8
まぐろ類	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他魚類	-	-	13	30	52	69	1.4	-	32.7
くるまえび	-	-	9	19	-	24	0.5	-	-
のり類	294	292	337	314	252	222	4.5	▲ 24.5	▲ 11.9
わかめ養殖	100	49	27	20	13	27	0.5	▲ 73.0	107.7
その他の海藻	-	-	-	-	-	2	0.0	-	-
その他養殖	112	99	65	112	29	37	0.7	▲ 67.0	27.6

資料：漁業センサス

ウ 経営組織別経営体数

経営体を経営組織別に見ると、個人経営が92.8%を占め、団体経営は8.2%と、その大部分が個人経営体となっている。

経営組織別経営体数（海面漁業・養殖業）

（単位：経営体、％）

区 分	S53	S58	S63	H5	H10	H15	構成比 (15)	年 比	
								15/53	15/10
合 計	7,787	7,465	6,979	6,557	5,507	4,963	100.0%	63.7%	90.1%
個 人 経 営	7,471	7,151	6,670	6,198	5,149	4,606	92.8%	61.7%	89.5%
団 体 経 営	316	314	309	359	358	357	7.2%	113.0%	99.7%
会社経営	147	189	213	279	287	283	5.7%	192.5%	98.6%
漁業協同組合自営	13	17	14	13	15	11	0.2%	84.6%	73.3%
漁業生産組合	26	30	19	20	20	19	0.4%	73.1%	95.0%
共同経営	126	72	59	44	34	40	0.8%	31.7%	117.6%
官公庁・学校・試験場	4	6	4	3	2	4	0.1%	100.0%	200.0%

資料：漁業センサス

エ 就業者数の動向

漁業就業者は減少傾向にあり、高齢者の割合が増加している。

男女年齢別漁業就業者数

（単位：人、％）

区 分	S.43	S.48	S.53	S.58	S.63	H.5	H.10	H.15	H15 構成比
総 数	18,333	16,861	16,384	15,109	14,383	11,936	9,803	8,748	100.0%
男 子	16,777	14,901	14,470	13,140	12,357	10,272	8,430	7,581	86.7%
15歳 ～ 24歳	6,909	1,363	1,089	758	571	273	222	218	2.5%
25歳 ～ 39歳		3,806	3,603	3,158	2,966	1,776	1,039	896	10.2%
40歳 ～ 59歳	6,745	6,823	7,028	6,562	5,820	4,532	3,458	3,078	35.2%
60歳 以 上	3,123	2,909	2,750	2,662	3,000	3,691	3,711	3,389	38.7%
女 子	1,556	1,960	1,914	1,969	2,030	1,664	1,373	1,167	13.3%
60歳以上の割合（男）	18.6%	19.5%	19.0%	20.3%	24.3%	35.9%	44.0%	44.7%	—

資料：漁業センサス

2 生産量・生産額

・総生産の動向

ア 生産量（属人）

平成19年の漁業総生産量は、前年に比べ31トン減少し、163,140トンとなった。

このうち、海面漁業・養殖業は、155,414トンで総生産量の95.5%を占めており、前年に比べ438トン（0.3%）減少した。

内水面漁業・養殖業は、7,726トンで総生産量の4.5%を占めており、前年に比べ407トン（5.6%）増加した。

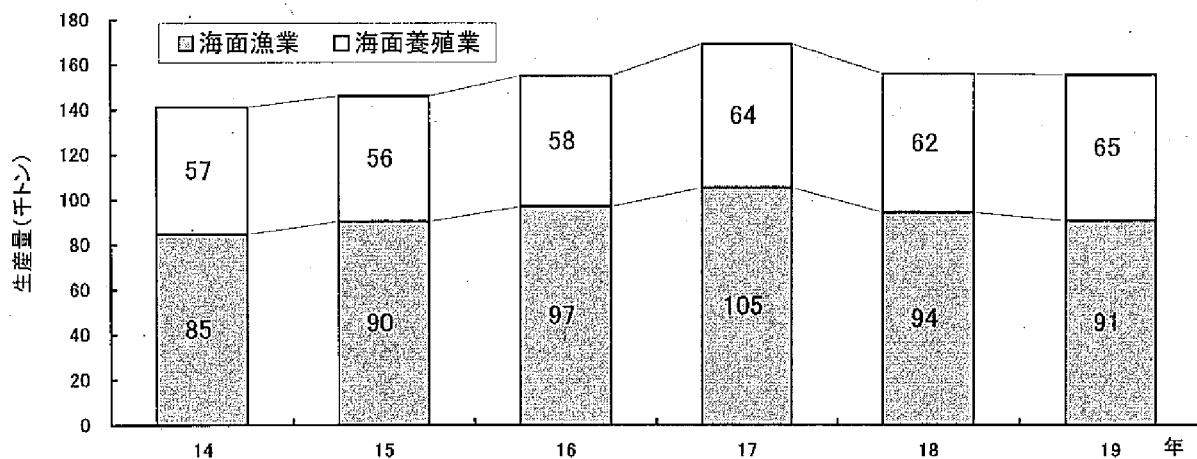
（単位：t, %）

区 分	年	14	15	16	17	18	19	構成比 (19)	年 比	
									19/14	19/18
海 漁 業	漁 業	84,662	90,401	96,830	105,318	94,319	90,615	57.8%	107.0%	96.1%
	養 殖	56,516	55,662	58,212	63,857	61,533	64,799	37.7%	114.7%	105.3%
面 計		141,178	146,063	155,042	169,175	155,852	155,414	95.5%	110.1%	99.7%
内 漁 業	漁 業	95	95	83	87	73	80	0.0%	84.2%	109.6%
	養 殖	8,761	7,783	8,126	7,775	7,246	7,646	4.4%	87.3%	105.5%
面 計		8,832	7,878	8,209	7,862	7,319	7,726	4.5%	87.5%	105.6%
合 計		150,010	153,941	163,251	177,037	163,171	163,140	100.0%	108.8%	100.0%

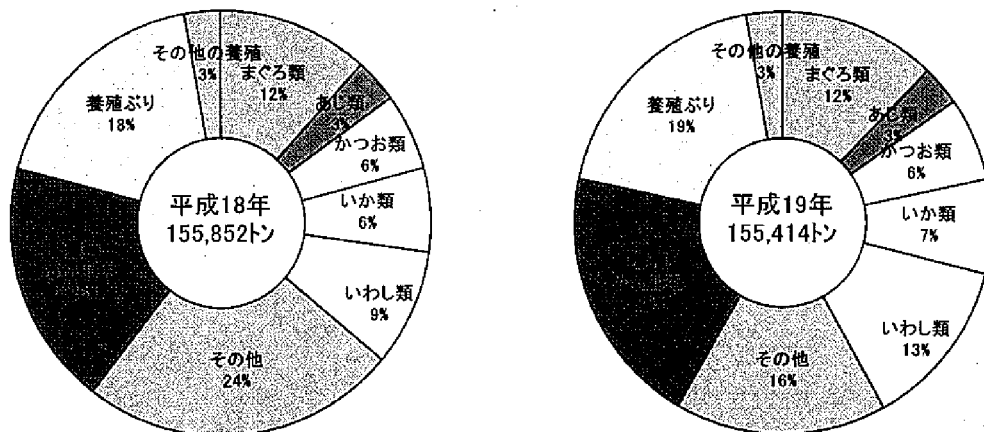
種苗養殖を除く

資料：農林水産統計年報（内水面漁業は県水産振興課）

海面漁業・養殖業の生産量及び生産構成の推移



海面漁業・養殖業の魚種別生産量の構成割合



イ 生産額（属人）

平成19年の漁業総生産額は、前年に比べ2,898百万円（3.0%）増加し、1,000億円となった。

このうち、海面漁業・養殖業は85,322百万円で、総生産額の85.3%を占めており、前年に比べ319百万円（0.4%）減少した。

内水面漁業・養殖業は、14,678百万円で総生産量の14.7%を占めており、前年に比べ3,217百万円（28.1%）の増加となった。

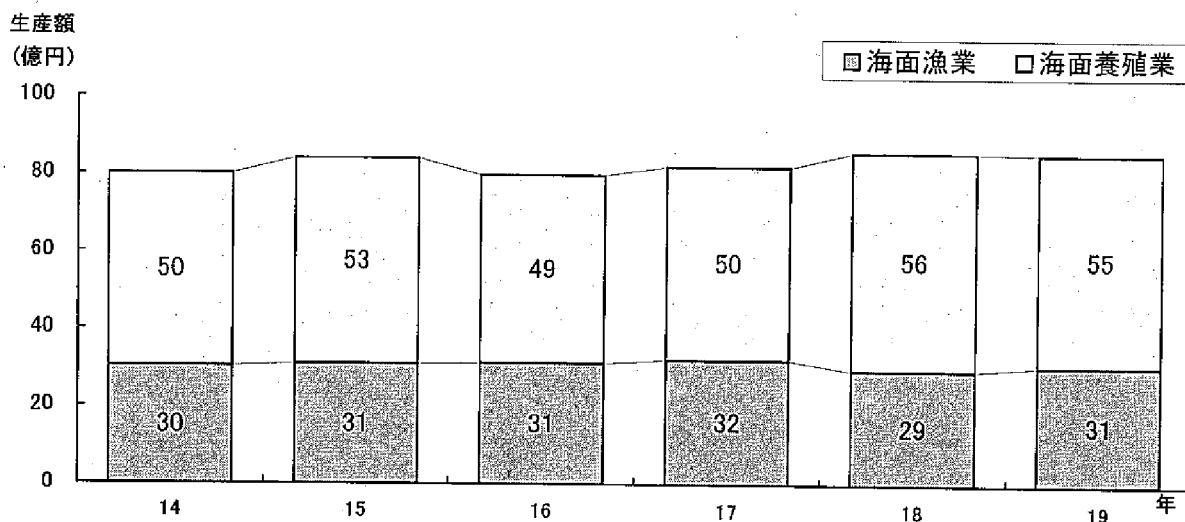
（単位：百万円，%）

区分	年	14	15	16	17	18	19	構成比 (19)	年 比	
									19/14	19/18
海面	漁業	30,333	30,888	31,157	32,003	29,424	30,569	30.6%	100.8%	103.9%
	養殖	49,732	52,999	48,503	49,877	56,217	54,753	54.8%	110.1%	97.4%
	計	80,064	83,886	79,660	81,880	85,641	85,322	85.3%	106.6%	99.6%
内水面	漁業	151	156	135	152	109	140	0.1%	92.7%	128.4%
	養殖	9,401	10,855	12,435	12,851	11,352	14,538	14.5%	154.6%	128.1%
	計	9,551	11,011	12,570	13,003	11,461	14,678	14.7%	153.7%	128.1%
合 計		89,615	94,897	92,230	94,883	97,102	100,000	100.0%	111.6%	103.0%

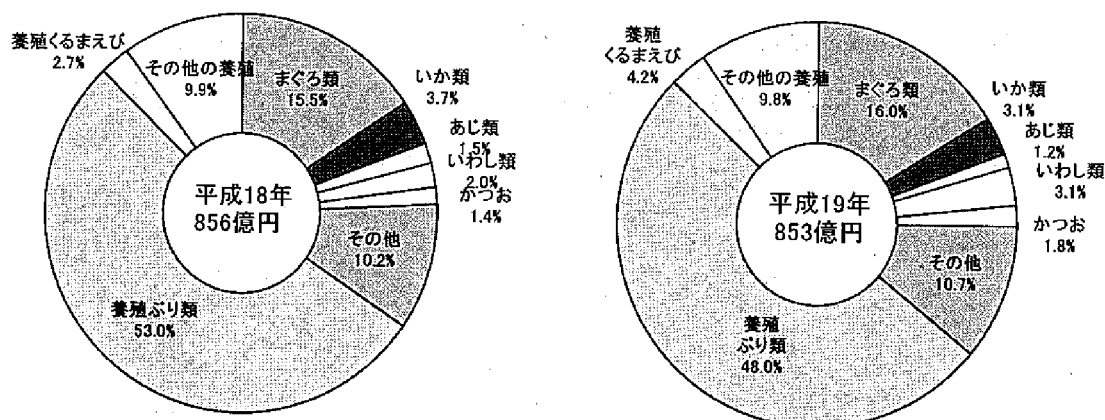
百万円未満を四捨五入しているため計と内訳は一致しない場合がある。

資料：農林水産統計年報（内水面漁業・養殖業…県水産振興課）

海面漁業・養殖業の生産額及び生産構成の推移



海面漁業・養殖業の魚種別生産額の構成割合

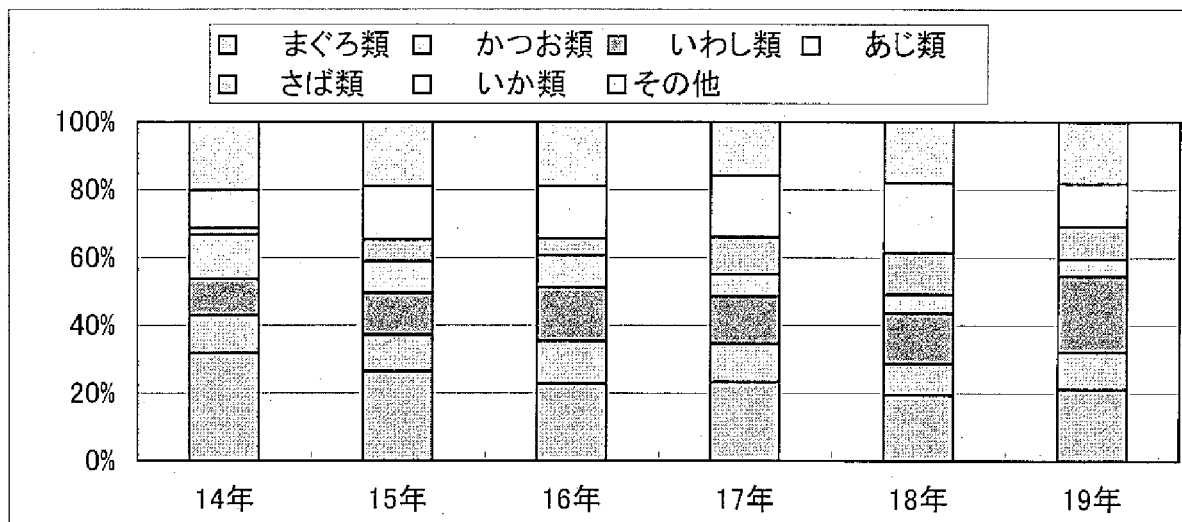


海面漁業の動向

主な魚種別漁獲量の過去6年間の変動をみると、まぐろ類、あじ類、さば類、いか類は変動幅が大きい。平成19年の漁獲量については、まぐろ類、いわし類は増加したものの、かつお類、あじ類、さば類、いか類は減少した。

平成19年の魚種別漁獲量の構成比は、まぐろ類21.1%、かつお類11.0%、いわし類22.5%、あじ類4.9%、さば類9.8%、いか類18.2%となっている。

魚種別漁獲量の構成比の推移

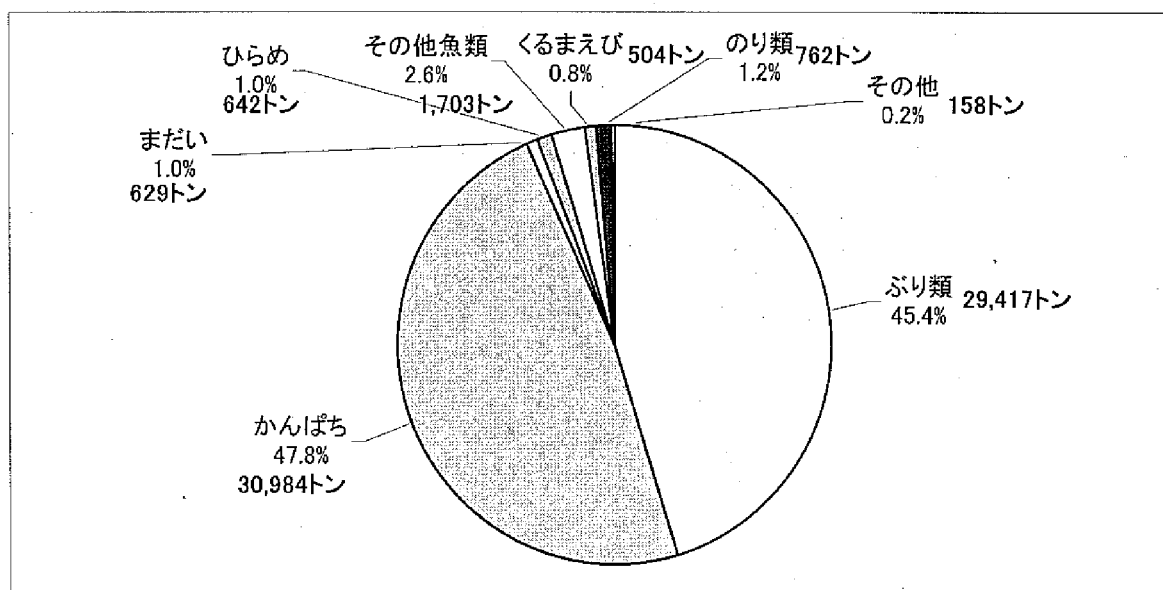


海面養殖業の動向

平成19年の海面養殖業生産量は、前年に比べ3,266トン増加し、64,799トンとなった。

カンパチを含めたぶり類養殖業は前年に比べ3,104トン増加して60,401トンとなり、海面養殖業生産量の93.2%を占めている。

海面養殖業の生産量の構成比



漁業種類別生産量（属人）

（単位：t，％）

年 漁業種類	14	15 (七)	16	17	18	19	構成比 (19)	年 比	
								19/14	19/18
海面漁業漁獲量	84,662	90,401	96,830	105,318	94,319	90,615	100.0%	107.0%	96.1%
【 指 定 漁 業 】									
大中型まき網(1そうまき)	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0%
遠洋かつお一本釣	14,559	14,558	13,514	12,182	8,932	10,091	11.1%	69.3%	113.0%
近海かつお一本釣	X	745	X	X	X	X	-	-	-
遠洋まぐろはえ縄	20,610	17,678	19,515	23,553	17,665	18,803	20.8%	91.2%	106.4%
近海まぐろはえ縄	X	X	X	X	X	X	-	-	-
【 一 般 漁 業 】									
小型底びき網(縦びき1種)	488	504	431	478	453	612	0.7%	125.4%	135.1%
小型底びき網(縦びきその他)	265	243	258	207	253		0.0%	0.0%	0.0%
小型底びき網(横びき)	6	5	5	4	4		0.0%	0.0%	0.0%
ひき回し船びき網	4,142	4,964	8,394	8,888	7,796	9,083	10.0%	219.3%	116.5%
ひき寄せ船びき網	822	938	1,088	1,129	1,039		0.0%	0.0%	0.0%
中・小型1そうまき巾着網	11,090	12,653	13,639	18,453	18,864	23,560	26.0%	212.4%	124.9%
中・小型2そうまき巾着網	2,854	4,148	5,431	3,416	2,772		0.0%	0.0%	0.0%
その他のまき網	962	892	840	763	293		0.0%	0.0%	0.0%
その他の刺網	3,090	3,241	3,359	2,943	2,769	2,791	3.1%	90.3%	100.8%
大型定置網	3,780	3,772	3,300	3,006	2,886	2,789	3.1%	73.8%	96.6%
小型定置網	2,599	2,709	1,905	2,679	2,156	2,618	2.9%	100.7%	121.4%
沿岸まぐろはえ縄	X	X	X	X	X	X	-	-	-
その他のはえ縄	583	586	611	544	484	540	0.6%	92.6%	111.6%
沿岸かつお一本釣	485	423	729	456	503	554	0.6%	114.2%	110.1%
遠洋いか釣	8,351	X	X	X	X	X	-	-	-
沿岸いか釣	558	555	471	499	386	348	0.4%	62.4%	90.2%
ひき縄釣	734	725	633	548	609	697	0.8%	95.0%	114.4%
その他の釣	3,457	3,427	2,944	2,938	2,671	2,792	3.1%	80.8%	104.5%
潜水器	455	303	267	348	360	360	0.4%	79.1%	100.0%
採貝	37	34	35	41	45	192	0.2%	518.9%	426.7%
採藻	123	108	224	252	246		0.0%	0.0%	0.0%

資料：農林水産統計年報 「X」は、秘密保護上公表しないもの

魚種別生産量 (属人)

(単位: t, %)

区 分	14	15 (セ)	16	17	18	19	構成比 (19)	年 比 19/14	19/18
総 計	147,381	146,063	155,042	169,175	155,852	155,414	100.0%	105.5%	99.7%
海面漁業計	84,662	90,401	96,830	105,318	94,319	90,615	58.3%	107.0%	96.1%
魚類計	73,433	74,468	80,120	84,841	72,666	77,844	50.1%	106.0%	107.1%
まぐろ類	26,931	23,847	22,075	24,477	18,308	19,117	12.3%	71.0%	104.4%
くろまぐろ	338	427	529	466	235	218	0.1%	64.5%	92.8%
みなみまぐろ	1,154	947	1,021	1,516	1,468	876	0.6%	75.9%	59.7%
びんなが	8,501	8,152	5,129	3,898	4,290	3,554	2.3%	41.8%	82.8%
めばち	8,554	8,358	8,315	8,778	5,669	6,929	4.5%	81.0%	122.2%
きはだ	7,576	5,254	6,303	8,853	5,949	7,466	4.8%	98.5%	125.5%
その他まぐろ	806	709	778	966	697	74	0.0%	9.2%	10.6%
かじき類	1,533	1,687	1,352	1,598	1,111	1,530	1.0%	99.8%	137.7%
かつお類	9,424	9,810	12,224	11,931	8,819	9,947	6.4%	105.5%	112.8%
さめ類	642	561	728	871	676	699	0.4%	108.9%	103.4%
いわし類	9,110	11,075	15,201	14,692	13,915	20,376	13.1%	223.7%	146.4%
まいわし	22	12	5	18	67	2,197	1.4%	9986.4%	3279.1%
うるめいわし	2,301	1,723	2,293	1,205	3,070	5,479	3.5%	238.1%	178.5%
かたくちいわし	4,193	6,063	6,220	6,135	4,394	6,113	3.9%	145.8%	139.1%
しらす	2,594	3,277	6,683	7,334	6,384	6,587	4.2%	253.9%	103.2%
あじ類	11,016	8,529	9,169	6,923	5,281	4,480	2.9%	40.7%	84.8%
まあじ	7,185	5,121	6,554	5,377	4,317	3,502	2.3%	48.7%	81.1%
むろあじ類	3,831	3,408	2,615	1,546	964	978	0.6%	25.5%	101.5%
さば類	1,728	5,675	4,793	11,656	11,631	8,853	5.7%	512.3%	76.1%
ぶり類	817	1,447	1,124	1,007	976	947	0.6%	115.9%	97.0%
たい類	807	821	1,030	1,029	1,094	953	0.6%	118.1%	87.1%
その他の魚類	11,425	11,016	12,424	10,657	10,855	10,942	7.0%	95.8%	100.8%
水産動物計	10,762	15,682	16,334	20,164	21,129	12,494	8.0%	116.1%	59.1%
えび類	507	493	475	521	513	447	0.3%	88.2%	87.1%
いせえび	83	74	71	82	94	98	0.1%	118.1%	104.3%
くるまえび	2	2	3	4	4	3	0.0%	150.0%	75.0%
その他のえび類	422	417	401	435	415	346	0.2%	82.0%	83.4%
かに類	52	47	47	43	34	35	0.0%	67.3%	102.9%
貝 類	115	156	100	96	104	107	0.1%	93.0%	102.9%
いか類	9,399	14,321	15,006	18,862	19,897	11,349	7.3%	120.7%	57.0%
たこ類	196	200	200	219	186	181	0.1%	92.3%	97.3%
うに類	468	440	471	393	370	335	0.2%	71.6%	90.5%
その他の水産動物	25	25	35	30	25	40	0.0%	160.0%	160.0%
海藻類	454	251	376	494	516	275	0.2%	60.6%	53.3%
海面養殖業計	56,516	55,662	58,212	63,857	61,533	64,799	41.7%	114.7%	105.3%
ぶり類	23,706	25,139	27,155	28,830	28,322	29,417	18.9%	124.1%	103.9%
かんばち	28,309	26,090	27,369	30,697	28,975	30,984	19.9%	151.5%	106.9%
まだい	1,144	1,125	686	592	298	629	0.4%	55.0%	211.1%
くるまえび	544	584	485	480	427	504	0.3%	92.6%	118.0%
のり類	1,063	1,110	886	855	912	762	0.5%	71.7%	83.6%
真 珠 (kg)		894	X	X	X	X	-	-	-
その他	1,745	720	1,545	2,402	2,409	2,361	1.5%	135.3%	98.0%

種苗養殖は除く 資料: 農林水産統計年報

魚種別生産額（属人）

（単位：百万円、％）

区 分	14	15	16	17	18	19	構成比 (19)	年 比 19/14	19/18
総 計	80,064	83,460	79,250	81,880	85,641	85,322	100.0%	106.6%	99.6%
海面漁業計	30,333	30,461	30,747	32,003	29,424	30,569	35.8%	100.8%	103.9%
魚類計	26,320	25,535	26,767	27,689	24,719	26,493	31.1%	100.7%	107.2%
まぐろ類	14,735	13,981	14,093	16,182	13,317	13,635	16.0%	92.5%	102.4%
くろまぐろ	612	847	1,090	904	503	536	0.6%	87.6%	106.6%
みなみまぐろ	1,914	1,884	2,112	3,145	3,244	2,407	2.8%	125.8%	74.2%
びんなが	2,457	2,478	1,367	1,473	1,506	1,117	1.3%	45.5%	74.2%
めばち	5,999	6,176	6,441	6,544	4,492	5,603	6.6%	93.4%	124.7%
きはだ	3,637	2,488	2,992	3,975	3,448	3,954	4.6%	108.7%	114.7%
その他まぐろ	116	108	91	141	124	18	0.0%	15.5%	14.5%
かじき類	642	684	666	827	692	835	1.0%	130.1%	120.7%
かつお類	1,144	994	1,372	1,319	1,171	1,534	1.8%	134.1%	131.0%
さめ類	179	168	254	305	47	69	0.1%	38.5%	146.8%
いわし類	1,442	1,920	2,360	1,906	1,677	2,629	3.1%	182.3%	156.8%
まいわし	4	4	1	6	7	201	0.2%	5025.0%	2871.4%
うるめいわし	236	372	365	232	347	542	0.6%	229.7%	156.2%
かたくちいわし	311	443	611	480	289	562	0.7%	180.7%	194.5%
しらす	890	1,101	1,383	1,188	1,034	1,324	1.6%	148.8%	128.0%
あじ類	1,763	1,314	1,409	1,340	1,326	997	1.2%	56.6%	75.2%
まあじ	1,379	973	1,213	1,199	1,248	910	1.1%	66.0%	72.9%
むろあじ類	383	341	196	141	78	87	0.1%	22.7%	111.5%
さば類	140	414	393	548	686	629	0.7%	449.3%	91.7%
ぶり類	614	1,071	788	622	682	651	0.8%	106.0%	95.5%
たい類	730	641	703	704	616	968	1.1%	132.6%	157.1%
いさき		202	285	286	211	142	0.2%	#DIV/0!	67.3%
その他の魚類	4,931	4,146	4,444	3,650	4,294	4,404	5.2%	89.3%	102.6%
水産動物計	3,388	4,926	3,980	4,084	4,480	3,983	4.7%	117.6%	88.9%
えび類	644	594	603	626	662	650	0.8%	100.9%	98.2%
いせえび	348	305	309	330	383	421	0.5%	121.0%	109.9%
くるまえび	9	13	20	23	22	17	0.0%	188.9%	77.3%
その他のえび類	287	277	274	273	256	211	0.2%	73.5%	82.4%
かに類	54	63	56	54	42	45	0.1%	83.3%	107.1%
貝 類	101	195	147	128	160	141	0.2%	139.6%	88.1%
いか類	2,081	3,599	2,629	2,782	3,171	2,629	3.1%	126.3%	82.9%
たこ類	175	190	202	198	185	199	0.2%	113.7%	107.6%
うに類	296	257	305	267	234	280	0.3%	94.6%	119.7%
なまこ類	15	20	24	26	19	-	-	-	-
その他の水産動物	22	8	14	3	7	39	0.0%	177.3%	557.1%
海藻類	624	122	161	231	224	92	0.1%	14.7%	41.1%
海面養殖業計	49,731	52,999	48,503	49,877	56,217	54,753	64.2%	110.1%	97.4%
ぶり類	15,996	16,602	17,211	16,739	17,793	18,295	21.4%	114.4%	102.8%
かんばち	22,418	26,879	22,490	23,272	27,635	25,500	29.9%	-	92.3%
まだい	841	683	473	348	255	796	0.9%	94.6%	312.2%
くるまえび	3,338	3,063	2,215	2,164	2,317	2,630	3.1%	78.8%	113.5%
のり類	1,214	1,126	980	329	482	-	-	-	-
真 珠	X	501	X	X	X	X	-	-	-
真珠母貝	59	18	X	X	X	X	-	-	-
その他	5,865	4,101	4,560	6,632	7,194	7,532	8.8%	128.4%	104.7%

資料：農林水産統計年報

3 内水面漁業・養殖業

平成19年の河川・湖沼における内水面漁業生産量は80トン（対前年比109.7%）で前年を上回った。そのうち、全体の42%を占めるあゆの漁獲量は33トン（対前年比175.2%）と大きく増加した。

一方、内水面養殖業の総生産量は7,495トン（対前年比116.6%）で、前年より増加した。そのうち、97%を占めるうなぎ養殖の生産量は7,254トン（対前年比117.3%）であった。うなぎ養殖に次ぐ生産量を占めていたにじます養殖は、111トン（対前年比100.9%）と前年並みであった。

ア 内水面漁業

(単位: kg, %)

	14	15	16	17	18	19	構成比 (19)	年 比	
								19/14	19/18
魚 類 計	64,949	64,290	53,641	59,653	39,504	56,061	70.1	86.3	141.9
こい	9,067	9,164	6,413	4,881	2,951	7,880	9.9	86.9	267.0
あゆ	37,656	38,700	32,623	37,133	19,088	33,451	41.8	88.8	175.2
うなぎ	3,423	3,357	3,654	5,829	5,649	4,320	5.4	126.2	76.5
ふな	1,349	1,232	1,078	1,220	1,199	647	0.8	48.0	54.0
うぐい	89	10	3	16	0	0	0.0	-	-
おいかわ	1,291	991	709	459	137	393	0.5	30.4	286.9
ぼら	1,654	708	1,348	1,680	1,304	1,007	1.3	60.9	77.2
その他魚種	10,420	10,128	7,813	8,435	9,176	8,363	10.5	80.3	91.1
水産動物計	32,519	30,822	29,488	27,713	33,393	23,921	29.9	73.6	71.6
しじみ	1,200	1,500	1,200	8,000	12,000	5,000	6.3	416.7	41.7
その他貝類	800	100	100	200	300	300	0.4	37.5	100.0
えび類	1,196	1,613	1,378	1,533	1,529	1,518	1.9	126.9	99.3
もくずがに	28,384	27,186	26,418	17,565	19,287	16,645	20.8	58.6	86.3
すっぽん	339	373	342	365	277	458	0.6	135.1	165.3
その他動物	600	50	50	50	0	0	0.0	0.0	-
合計	97,468	95,112	83,129	87,366	72,897	79,982	100.0	82.1	109.7

資料：県水産振興課

イ 内水面養殖業

(単位: アール, t, 百万円, %)

		14	15	16	17	18	19	構成比 (18)	年 比	
									19/14	19/18
経営 体数	総計	92	91	90	93	87	92	100.0	94.6	105.7
	こい	13	13	14	14	11	10	10.9	84.6	90.9
	うなぎ	51	53	55	54	53	54	58.7	103.9	101.9
	あゆ	8	7	6	5	6	7	7.6	75.0	116.7
	にじます	10	11	10	9	9	11	12.0	90.0	122.2
	ティラピア	3	1	2	2	2	2	2.2	66.7	100.0
	その他	7	6	3	9	6	8	8.7	85.7	133.3
養殖 面積	総計	4,808	4,988	5,334	5,732	5,700	5,640	100.0	118.6	98.9
	こい	133	198	130	144	102	53	0.9	76.7	52.0
	うなぎ	4,262	4,486	4,676	4,932	5,112	5,293	93.8	119.9	103.5
	あゆ	163	128	116	106	106	90	1.6	65.0	84.9
	にじます	152	94	78	79	72	81	1.4	47.4	112.5
	ティラピア	74	54	30	22	13	13	0.2	17.6	100.0
	その他	24	28	304	449	295	110	2.0	1229.2	37.3
生産 量	総計	6,505	7,405	7,104	6,422	6,426	7,495	100.0	98.8	116.6
	こい	163	147	149	134	36	19	0.3	22.1	52.8
	うなぎ	5,869	6,981	6,746	6,037	6,184	7,254	96.8	105.4	117.3
	あゆ	245	129	102	114	73	86	1.1	29.8	117.8
	にじます	124	144	80	107	110	111	1.5	88.7	100.9
	ティラピア	102	2	26	27	20	20	0.3	19.6	100.0
	その他	2	2	1	3	3	5	0.1	150.0	166.7
生産 額	総計	9,424	10,855	12,436	12,851	11,352	14,538	100.0	120.5	128.1
	こい	149	81	75	67	20	11	0.1	13.4	55.0
	うなぎ	8,510	10,471	12,142	12,515	11,131	14,218	97.8	130.8	127.7
	あゆ	332	167	132	148	95	172	1.2	28.6	181.1
	にじます	362	130	68	96	90	99	0.7	24.9	110.0
	ティラピア	66	1	16	16	12	30	0.2	18.2	250.0
	その他	5	5	3	9	4	8	0.1	80.0	200.0

資料：県水産振興課

ウ 稚アユ等出荷実績

稚アユ出荷実績 (単位: kg, 千円)

年 度※	区 分	数 量	金 額
13	河 川 産	6,935	24,306
	湖 産	1,330	6,180
	海 産	362	1,539
	計	8,627	32,025
14	河 川 産	6,929	24,546
	湖 産	983	4,092
	海 産	278	1,581
	計	8,190	30,219
15	河 川 産	4,857	11,784
	湖 産	1,281	5,886
	海 産	231	1,210
	計	6,369	18,880
16	河 川 産	6,416	25,599
	湖 産	986	5,913
	海 産	154	641
	計	7,556	32,153
17	河 川 産	5,673	22,470
	湖 産	187	—
	海 産	73	—
	計	5,933	22,470
18	河 川 産	2,838	6,570
	湖 産	247	1,084
	海 産	95	—
	計	3,180	7,654
19	河 川 産	2,653	16,242
	湖 産	60	3,720
	海 産	0	—
	計	2,713	19,962

※採捕期間は当該年度の1月から次年度の4月まで 資料: 県内水面漁連
(注) 数量には自河川放流及び自家養殖分を含む

うなぎ種苗(しらす, くろこ) 出荷実績 (単位: kg, 千円)

年 度※	数 量	金 額
8	881	444,905
9	568	227,200
10	1,180	365,800
11	737	110,550
12	1,109	166,350
13	1,001	100,111
14	1,327	172,510
15	878	191,404
16	444	198,157
17	1,273	334,799
18	991	289,372
19	737	423,775

※採捕期間は当該年度の12月から3月まで。
資料: 内水面漁連

第3 水産物の流通・加工

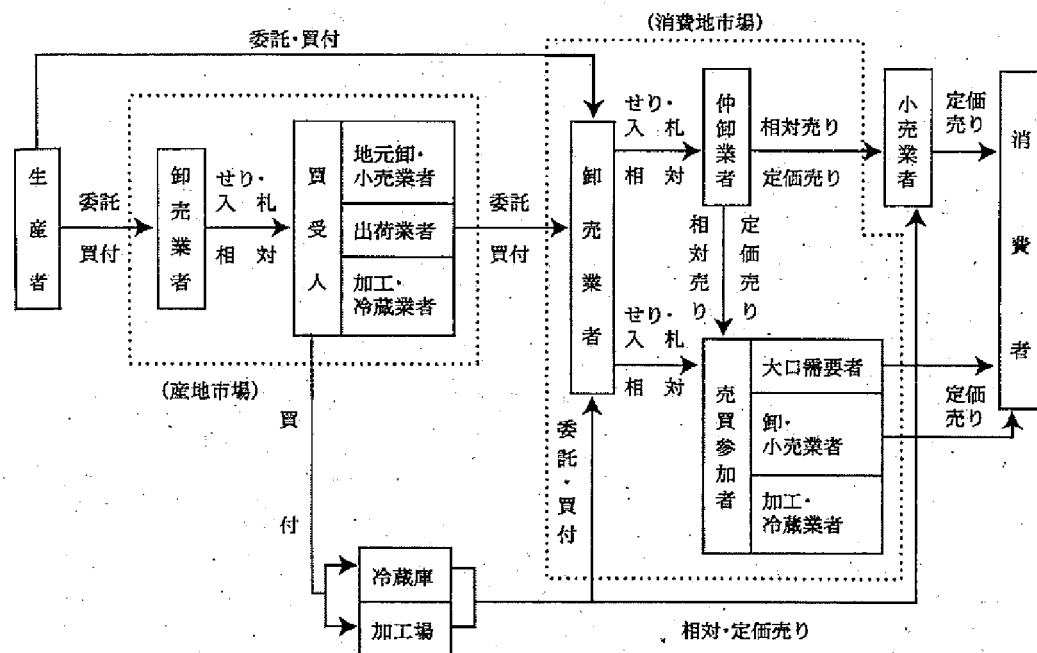
第3 水産物の流通・加工

1 流通機構

本県における水産物の流通は、卸売市場法に基づき開設された鹿児島市中央卸売市場魚類市場（1市場）と県卸売市場条例により開設された地方卸売市場（14市場）、県水産物小規模卸売市場条例により開設された小規模卸売市場（42市場）を拠点として行われている。

これらの市場を性格的に分類すると、産地市場（51市場）と消費地市場（6市場：鹿児島市、薩摩川内市、鹿屋市（2）、大口市、さつま町）に大別される。（平成19年度末現在）

水産物の流通経路は、おおむね下図のとおりである。



2 総取扱数量・金額の動向

県内市場総取扱数量	245,520 トン	△ (対前年比 113.8 %)
【増加した魚種】		
・まいわし	2,977 トン	△ (対前年比 1,481.1 %)
・加工品	12,065 トン	△ (" 332.3 %)
・その他魚種	12,627 トン	△ (" 253.0 %)
・うるめいわし	6,678 トン	△ (" 201.9 %)
・かたくちいわし	4,831 トン	△ (" 172.8 %)
【減少した魚種】		
・その他 (活魚)	299 トン	▼ (対前年比 28.2 %)
・とらふぐ	1 トン	▼ (" 32.0 %)
・海藻類	497 トン	▼ (" 66.1 %)
・かに類	118 トン	▼ (" 69.0 %)
・その他ふぐ	122 トン	▼ (" 69.0 %)
県内市場総取扱金額	68,767,671 千円	△ (対前年比 106.7 %)
【増加した魚種】		
・まいわし	334,915 千円	△ (対前年比 545.0 %)
・うるめいわし	688,094 千円	△ (" 174.9 %)
・かたくちいわし	374,310 千円	△ (" 158.1 %)
・ぼら	11,538 千円	△ (" 146.9 %)
・かつお	14,938,054 千円	△ (" 136.2 %)
【減少した魚種】		
・その他 (活魚)	247,144 千円	▼ (対前年比 21.8 %)
・とらふぐ	1,067 千円	▼ (" 44.2 %)
・かさご	73,497 千円	▼ (" 74.3 %)
・海藻類	509,254 千円	▼ (" 75.2 %)
・まあじ	1,991,963 千円	▼ (" 80.1 %)

3 市場別取扱数量・金額の動向

(1) 市場別取扱数量・金額（上位5位）

【取扱数量】

・1位	枕崎市漁協地方卸売市場	100,561 トン	[構成比 41.0%]	△ (対前年比 108.6%)
・2位	山川町漁協地方卸売市場	42,815 トン	[構成比 17.4%]	△ (対前年比 101.0%)
・3位	鹿児島市中央卸売市場	29,840 トン	[構成比 12.2%]	▼ (対前年比 99.9%)
・4位	東町漁協地方卸売市場	15,753 トン	[構成比 6.4%]	△ (対前年比 102.2%)
・5位	北さつま漁協地方卸売市場（阿久根市場）	14,602 トン	[構成比 5.9%]	△ (対前年比 158.5%)

【取扱金額】

・1位	鹿児島市中央卸売市場	18,060,835 千円	[構成比 26.3%]	▼ (対前年比 99.3%)
・2位	枕崎市漁協地方卸売市場	13,488,349 千円	[構成比 19.6%]	△ (対前年比 134.3%)
・3位	東町漁協地方卸売市場	11,022,346 千円	[構成比 16.0%]	△ (対前年比 102.2%)
・4位	山川町漁協地方卸売市場	6,906,884 千円	[構成比 10.0%]	△ (対前年比 123.1%)
・5位	鹿屋市漁協地方卸売市場	4,309,898 千円	[構成比 6.3%]	▼ (対前年比 99.0%)

(2) 産地市場・消費地市場別取扱数量・金額の動向

【取扱数量】

・産地市場（51市場）	213,227 トン	[構成比 86.8%]	△ (対前年比 116.3%)
・消費地市場（6市場）	32,293 トン	[構成比 13.2%]	▼ (対前年比 99.4%)

【取扱金額】

・産地市場（51市場）	49,300,103 千円	[構成比 71.7%]	△ (対前年比 110.5%)
・消費地市場（6市場）	19,467,568 千円	[構成比 28.3%]	▼ (対前年比 98.1%)

第1表 鹿児島県及び主な市場の取扱高と平均単価の推移（平成9年～平成19年）

（単位：トン、千円、円／kg）

市場 年次	県計			鹿児島市中央卸売市場			枕崎市漁協卸売市場		
	数量	金額	単価	数量	金額	単価	数量	金額	単価
9	272,325	90,438,009	332.1	34,151	25,002,485	732.1	94,917	11,860,284	125.0
10	228,501	83,865,442	367.0	35,676	24,745,465	693.6	90,869	13,144,133	144.6
11	210,937	79,455,651	376.7	36,487	24,656,753	675.8	80,885	9,361,140	115.7
12	183,492	73,198,196	398.9	36,483	23,501,835	644.2	63,047	6,713,762	106.5
13	197,338	69,279,647	351.1	36,530	22,078,295	604.4	74,621	8,671,766	116.2
14	182,799	65,585,426	358.8	36,028	21,781,560	604.6	61,541	7,023,028	114.1
15	175,078	60,305,316	344.4	34,255	19,723,254	575.8	62,724	5,753,444	91.7
16	204,549	61,981,217	303.0	32,527	19,022,686	584.8	68,617	7,103,571	103.5
17	217,988	60,175,935	276.1	31,968	18,083,964	565.7	83,491	7,731,385	92.6
18	215,805	64,454,177	298.7	29,883	18,195,864	608.9	92,636	10,043,422	108.4
19	245,520	68,767,671	280.1	29,840	18,060,835	605.3	100,561	13,488,349	134.1

市場 年次	山川町漁協卸売市場			串木野市漁協卸売市場			北さつま漁協卸売市場（阿久根）		
	数量	金額	単価	数量	金額	単価	数量	金額	単価
9	28,872	4,103,929	142.1	12,784	1,066,104	83.4	29,597	4,197,538	141.8
10	30,355	4,800,355	158.1	5,524	575,819	104.2	19,499	3,663,407	187.9
11	24,732	4,896,471	198.0	7,508	536,941	71.5	16,510	3,254,669	197.1
12	28,322	3,904,530	137.9	729	120,025	164.6	11,955	2,637,747	220.6
13	25,680	3,097,814	120.6	1,447	204,370	141.2	13,992	2,761,638	197.4
14	25,131	3,792,747	150.9	595	254,892	428.4	13,553	2,531,550	186.8
15	23,666	3,647,169	154.1	815	342,530	420.3	12,462	2,167,009	173.9
16	47,386	5,604,716	118.3	751	375,008	499.3	11,029	2,089,089	189.4
17	46,726	5,853,025	125.3	637	307,059	482.4	10,734	1,775,519	165.4
18	42,405	5,611,535	132.3	594	351,969	593.0	9,215	1,818,446	197.3
19	42,815	6,906,884	161.3	584	311,267	533.4	14,602	2,175,305	149.0

第2表 市場種類別及び規模別取扱高

種類	区分	市場数	取扱高			市場平均		構成比	
			数量 (トン)	金額 (千円)	平均単価 (円/kg)	数量 (トン)	金額 (千円)	数量 (%)	金額 (%)
産地市場	地方市場	10	191,433	39,397,690	205.8	19,143	3,939,769	78.0	57.3
	小規模市場	41	21,794	9,902,413	454.4	532	241,522	8.9	14.4
	計	51	213,227	49,300,103	231.2	4,181	966,669	86.8	71.7
消費地市場	中央市場	1	29,840	18,060,835	605.3	29,840	18,060,835	12.2	26.3
	地方市場	4	1,901	1,057,486	556.3	475	264,372	0.8	1.5
	小規模市場	1	552	349,247	632.7	552	349,247	0.2	0.5
	計	6	32,293	19,467,568	602.8	5,382	3,244,595	13.2	28.3
合 計		57	245,520	68,767,671	280.1	4,307	1,206,450	100.0	100.0

第3表 品目別取扱高順位表

(1) 数量

(単位: トン, %)

順位	平成 18 年			平成 19 年		
	魚 種	数 量	構成比	魚 種	数 量	構成比
1	か つ お	80,327	37.2	か つ お	87,580	35.7
2	さ ば	32,938	15.3	さ ば	32,038	13.0
3	ぶり類	27,136	12.6	ぶり類	29,360	12.0
4	まぐろ類	17,582	8.1	まぐろ類	18,878	7.7
5	むろあじ	7,941	3.7	その他魚類	12,627	5.1
6	ま あ じ	7,037	3.3	加 工 品	12,065	4.9
7	その他魚類	4,991	2.3	うるめいわし	6,678	2.7
8	瀬 物 類	4,931	2.3	むろあじ	6,532	2.7
9	加 工 品	3,631	1.7	ま あ じ	6,353	2.6
10	うるめいわし	3,307	1.5	かたくちいわし	4,831	2.0
	合 計	189,821	88.0	合 計	216,942	88.4
	総 計	215,805	100.0	総 計	245,520	100.0

(2) 金額

(単位: 千円, %)

年次	平成 18 年			平成 19 年		
	魚 種	金 額	構成比	魚 種	金 額	構成比
1	ぶり類	20,467,189	31.8	ぶり類	20,610,124	30.0
2	か つ お	10,966,504	17.0	か つ お	14,938,054	21.7
3	まぐろ類	4,980,977	7.7	まぐろ類	5,634,016	8.2
4	加 工 品	3,216,160	5.0	その他魚類	3,108,820	4.5
5	瀬 物 類	2,575,520	4.0	加 工 品	2,827,181	4.1
6	その他魚類	2,538,073	3.9	さ ば	2,752,733	4.0
7	ま あ じ	2,486,031	3.9	瀬 物 類	2,365,217	3.4
8	さ ば	2,342,954	3.6	ま あ じ	1,991,963	2.9
9	その他たい	1,372,313	2.1	冷 凍 品	1,491,242	2.2
10	冷 凍 品	1,371,031	2.1	い か 類	1,321,774	1.9
	合 計	52,316,752	81.2	合 計	57,041,124	82.9
	総 計	64,454,177	100.0	総 計	68,767,671	100.0

4 価格の動向

(1) 平均単価の動向

平成19年の平均単価 280.1円/kg (対前年 18.6円の減)

平成18年の平均単価 298.7円/kg

(2) 主要魚種の平均単価の推移

魚 種 名	平均単価 (円/kg)				対比 (%)		
	5年(A)	10年(B)	18年(C)	19年(D)	D/A	D/B	D/C
ぶ り 類	956	841	754	702	73.4	83.5	93.1
た い 類	1,029	972	869	931	90.5	95.8	107.1
瀬 物 類	754	832	522	560	74.3	67.3	107.3
い か 類	789	896	749	800	101.4	89.3	106.8
貝 類	585	681	664	725	123.9	106.5	109.2
き び な 類	481	449	327	321	66.7	71.5	98.2
ま ぐ ろ 類	514	331	283	298	58.0	90.0	105.3
あ じ 類	162	198	220	215	132.7	108.6	97.7
か つ お	191	179	137	171	89.5	95.5	124.8
い わ し 類	49	116	110	96	195.9	82.8	87.3
さ ば	87	87	71	86	98.9	98.9	121.1

(3) 産地市場・消費地市場の平均単価の動向

平成19年の産地市場の平均単価 231.2円/kg (対前年 12.1円の減)

平成18年の産地市場の平均単価 243.3円/kg

平成19年の消費地市場の平均単価 602.8円/kg (対前年 8.3円の減)

平成18年の消費地市場の平均単価 611.1円/kg

平成19年の産地市場と消費地市場の価格差 371.6円/kg (対前年 3.8円の増)

平成18年の産地市場と消費地市場の価格差 367.8円/kg

なお、県内で最大の消費地市場である鹿児島市中央卸売市場の平成19年の平均単価は605.3円/kgで、県平均単価280.1円/kgに対し、その価格差は325.2円である。

5 水産加工業の動向

【本県の水産加工品生産量の推移】

(単位：トン)

区分	14年	15年	16年	17年	18年	18年/17年
生産量合計	106,916	133,151	136,028	135,678	103,572	76.3%
ね り 製 品	x	10,696	10,815	10,406	x	x
冷 凍 食 品	9,450	9,390	8,018	7,078	7,638	107.9%
素 干 し 品	1,517	1,530	1,517	918	379	41.3%
塩 干 し 品	7,066	7,458	8,037	8,387	6,825	81.4%
煮 干 し 品	909	938	2,149	2,236	2,140	95.7%
塩 蔵 品	133	136	x	x	136	x
く ん 製 品	x	x	x	x	x	x
節 製 品	28,615	28,942	30,565	33,299	32,551	97.8%
その他食用加工品	2,704	4,066	2,468	4,883	5,183	106.1%
生鮮冷凍水産物	45,987	69,993	72,340	68,365	38,793	56.7%

資料：九州農政局鹿児島統計・情報センター「水産加工統計調査」

第4 漁 港

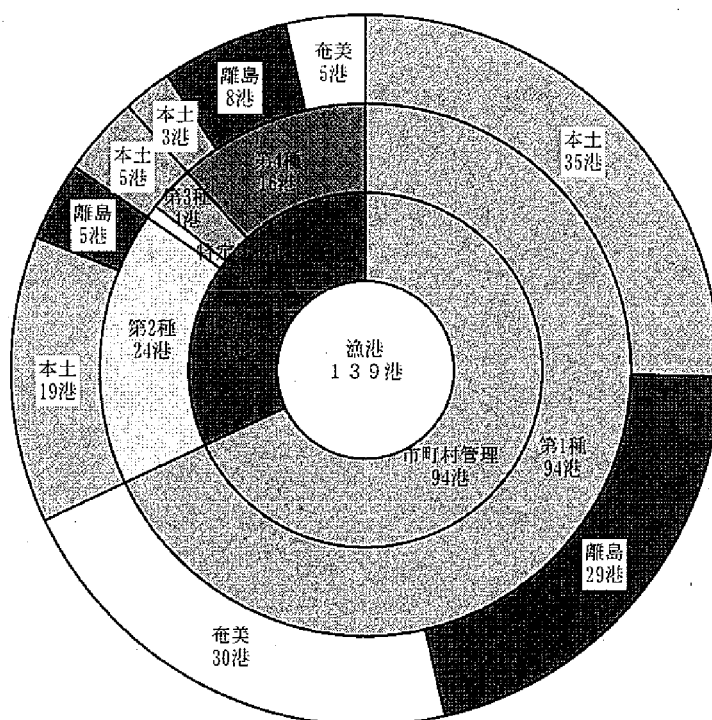
第4 漁 港

1 概況

全国第3位の2,600余kmに及ぶ海岸線と、数多くの離島を抱える本県は、漁港数でも第5位の139港が指定されています。

これらの漁港は、昭和26年以来着実に整備が進められ、水産業の発展に大きく寄与するとともに、離島航路の拠点港等としても人々の生活を支えています。

種別別漁港数（20.4現在）



用語の定義

用 語	定 義 内 容
本 土	離島及び奄美以外の区域
離 島	離島振興法第2条の規定により離島振興対策実施地域として指定された地域
奄 美	奄美市及び大島郡の地域
第1種漁港	その利用範囲が地元の漁業を主とするもの
第2種漁港	その利用範囲が第1種漁港より広く、第3種漁港に属しないもの
第3種漁港	その利用範囲が全国的なもの
特定第3種漁港	第3種漁港のうち水産業の振興上特に重要な漁港で政令で定めるもの
第4種漁港	離島その他辺地にあって漁場の開発又は漁船の避難上特に必要なもの

指定漁港総括表

種 別	漁 港 数	管 理 者	漁 港 名
第1種	94	市町村	(本土) 野口, 三船, 観音, 蔵之元, 汐見, 脇本, 佐潟, 牛之浜, 唐浜, 寄田, 土川, 市来, 吹上, 黒瀬, 脇浦, 児ヶ水, 生見, 前之浜, 重富, 永浜, 国分, 中浜, 赤水, 垂水南, 大浜, 島泊, 尾波瀬, 田尻, 間泊, 辺塚, 船間, 東風泊, 伊唐北, 大島, 夏井(35港) (離島) 桂島, 里, 小島, 芦浜, 青瀬, 瀬々野浦, 片野浦, 能野, 花里崎, 湊, 沖ヶ浜田, 安城, 葉山, 高坊, 中山, 梶潟, 浜田, 竹崎, 下西目, 砂坂, 大川, 洲崎, 志戸子, 小瀬田, 吉田, 麦生, 原, 栗生, 城之前(29港) (奄美) 喜瀬, 秋名, 安木屋場, 龍郷, 小宿, 崎原, 小湊(三方), 和瀬, 名音, 今里, 宇検, 芦検, 平田, 西古見, 花天, 久慈, 実久, 芝, 諸鈍, 秋徳, 小野津, 荒木, 山, 亀津, 前泊, 松原, 内喜名, 沖泊, 茶花, 麦屋(30港)
第2種	24	県	(本土) 名護, 葛輪, 茅屋, 羽島, 戸崎, 江口, 小湊(万世), 片浦, 野間池, 秋目, 久志, 額娃, 川尻, 今和泉, 谷山, 境, 海潟, 伊座敷, 牛根藪(19港) (離島) 幣串, 平良, 龍牟田, 庄司浦, 住吉(5港)
第3種	4	県	(本土) 阿久根, 串木野, 山川, 薄井(4港)
特定第3種	1	県	(本土) 枕崎(1港)
第4種	16	県	(本土) 宇治, 坊泊, 内之浦, (3港) (離島) 中甕, 手打, 浦田, 熊野, 一湊, 口永良部, 西之浜, 前籠(8港) (奄美) 宇宿, 大熊, 古仁屋, 早町, 知名(5港)
計	139	市町村94 県 45	(本土62港), (離島42港), (奄美35港)

2 計 画

(1) 漁港の整備

① 漁港漁場整備長期計画 (H19～H23)

- (ア) 我が国周辺水域における水産資源の生産力の向上
- (イ) 国際競争力強化と力強い産地づくりの推進
- (ウ) 水産物の安定的な提供等を支える安全で安心な漁村の形成

事業量 (県及び市町村事業)

整 備 目 標	事業量
1 水産動植物の増殖及び養殖を推進するための拠点整備	900ha
2 生産流通の効率化及び品質・衛生管理の強化を図るための拠点整備	40地区
3 漁村の活性化のための整備	6地区

② これまでの整備長期計画の実績

(市町村事業を含む)

長期計画	第7次まで (S26～S62)	第8次 (S63～H5)	第9次 (H6～H13)	第1次 (H14～H18)	第2次 (H19～H23)
事業費 (百万円)	155,054	108,375	162,572	64,687	8,840 (H19までの実績)

※1 第9次までは漁港整備長期計画, 第1次からは漁港漁場整備長期計画である。

※2 漁場事業は含まない。

(2) 海岸の整備

区 分	事業目的	第6次海岸計画 実績 (H8～H14)		社会資本整備重点計画 実績 (H15～H19)	
		箇所数	事業費(百万円)	箇所数	事業費(百万円)
高潮対策	津波・高潮・波浪からの防護	11	4,094	3	386
侵食対策	海岸侵食の防止	1	207	1	1,532
局部改良	小規模な高潮・侵食対策	6	726	0	0
環境整備	国土保全と併せて快適な海岸利用の向上	7	4,602	3	1,282
計		25	9,629	7	3,200

3 平成19年度事業実績

(市町村事業を含む)

区 分	事業内容	事業費 (百万円)	箇所数 (延べ数)
広域漁港整備	主に3,4種漁港の整備	5,035	24
地域水産基盤整備	主に1,2種漁港の整備	2,004	20
漁港機能高度化	小規模な漁港整備	227	4
漁港関連道整備	漁港関連道路の整備	87	1
漁港環境整備	快適な漁港環境の創造	79	2
漁業集落環境整備	漁村の生活環境の整備	199	3
活性化対策事業	漁村振興と漁港高度利用の整備	249	7
漁港整備計		7,880	61
海岸事業	国土保全等	960	5
全体合計		8,840	66

4 事業種別実績（事業主体が県の事業のみ）

(1) 広域漁港整備事業(平成19年度)

(単位:千円)

漁 港 名	種別	所在地	事業費	主 な 事 業 内 容
茅 屋	2	長島町	134,000	-2.0m物揚場29.9m, 浮桟橋1基, 設計委託1式
江 口	2	いちき串木野市	17,466	北防波堤B(改良)85.0m, 測量委託1式
片 浦	2	南さつま市	82,100	護岸(新設)1式, F防波堤(新設)25.0m, 設計調査委託1式
坊 泊	4	南さつま市	60,000	F防波堤(改良)30.0m
野 間 池	2	南さつま市	176,900	沖防波堤(新設)ケーソン製作1式
今 和 泉	2	指宿市	8,200	西防波堤(改良)65.9m, 用地護岸(改良)37.4m
枕 崎	特3	枕崎市	31,800	道路(西)(改良)173.8m, 補償費1式
山 川	3	指宿市	80,000	沖防波堤14.95m, -6.0m岸壁(改良)164.6m, 設計調査委託1式
阿 久 根	3	阿久根市	152,820	新港西防波堤(改良)70.0m, 浮桟橋1基, 設計調査委託1式
葛 輪	2	長島町	137,000	外防波堤19.8m, 測量委託1式
薄 井	3	長島町	50,000	-3.0m岸壁(改良)72.3m, 設計委託1式
幣 串	2	長島町	70,000	係留突堤38.6m, 調査設計委託1式
蘭 牟 田	2	薩摩川内市	540,000	沖防波堤(新設)64.1m
手 打	4	薩摩川内市	122,294	-2.0m物揚場(改良)50.0m, 測量設計委託1式
浦 田	4	西之表市	288,619	北防波堤(改良)32.5m
海 潟	2	垂水市	166,662	浮桟橋1式, -2m物揚場140.3m, 設計調査委託1式
串 木 野	3	いちき串木野市	200,000	沖防波堤28.0m
内 之 浦	4	肝付町	141,460	沖防波堤120.0m, 甲防波堤(改良)30.0m, M護岸106.0m
中 瀬	4	薩摩川内市	619,000	倉妻防波堤(新設)79.7m
口 永 良 部	4	屋久島町	340,000	防波堤(新設)30.0m, 設計測量調査委託1式
前 籠	4	十島村	296,000	沖防波堤(新設)14.5m, 沖防波堤(西)48.7m
西 之 浜	4	十島村	378,000	沖防波堤(改良)10.36m, 設計委託1式
古 仁 屋	4	瀬戸内町	395,259	大湊東防波堤30m, 下間原防波堤73.5m, 調査設計委託1式
知 名	4	知名町	547,565	護岸(改良)24.5m, 護岸A(改良)82.0m

注:所在地は平成20年3月31日時点の所在市町村名である。

(2) 地域水産基盤整備事業(平成19年度)

漁 港 名	種別	所在地	事業費	主 な 事 業 内 容
小湊(万世)	2	南さつま市	80,000	防砂堤(改良)69.0m, -2.0m泊地(補修)800㎡, 調査委託1式
川 尻	2	指宿市	55,400	沖防波堤20.0m, 調査委託1式
伊 座 敷	2	南大隅町	80,000	西防波堤(改良)20m
戸 崎	2	いちき串木野市	200,000	南防波堤L=35m
羽 島	2	いちき串木野市	30,649	防波堤F 50.0m, 防波堤C(改良)100.0m, 調査測量設計委託1式

(3) 漁港環境整備事業(平成19年度)

漁 港 名	種別	所在地	事 業 費	主 な 事 業 内 容
江 口	2	日置市	39,250	植栽3,144.0㎡
古 仁 屋	4	瀬戸内町	39,400	植栽1式, 親水施設1式, 設計委託1式

(4) 漁港海岸保全事業(平成19年度)

漁 港 名	種別	所在地	事 業 費	主 な 事 業 内 容
江 口	2	日置市	171,234	離岸堤70.0m, 護岸(緩傾斜)254.0m, 緑地・広場100.0㎡
穎 娃	2	南九州市	17,567	堤防(改良)15.22m
手 打	4	薩摩川内市	649,270	潜堤85.0m, 護岸120.0m, 測量委託1式
知 名	4	瀬戸内町	107,100	離岸堤(新設)60.0m, 測量設計委託1式

注:所在地は平成20年3月31日時点の所在市町村名である。

(5) 漁港漁村活性化対策事業(平成19年度)

漁 港 名	種別	所在地	事 業 費	主 な 事 業 内 容
内 之 浦	4	肝付町	9,650	用地(改良)595㎡

第5 漁 船

第5 漁 船

漁船勢力の概要

平成19年12月31日現在の漁船隻数は、11,483隻（海水動力漁船11,442隻、海水無動力漁船37隻、淡水動力漁船4隻）で前年に比べると186隻の減少となっている。

海水動力漁船についてみると、5トン未満階層9,840隻（86%）、5トン以上階層は1,602隻（14%）と本県では5トン未満の小型漁船が約9割を占めている。

なお、海水動力漁船の概要は、次のとおりである。

(1) 船型別動向

5トン未満の階層は、前年と比べ156隻減少し（1トン未満で56隻減、1トン以上3トン未満で68隻減、3トン以上5トン未満で32隻減）9,840隻となった。

(2) 漁船種類別動向

5トン未満の階層では、一本つり漁業が5,281隻で全体の半数以上を占め、次いで刺網漁業が2,084隻、魚類養殖等の雑漁業が1,025隻、採介藻漁業が309隻、ひき網漁業が275隻となっている。

また、5トン以上階層では、魚類養殖等の雑漁業が781隻で、次いで一本つり漁業が251隻、刺網漁業が115隻、かつお・まぐろ漁業が77隻で前年と同様の順となっている。

(3) 船質別動向

船質別には、鋼船92隻（1%）、木船233隻（2%）、FRP船11,117隻（97%）の構成になっている。

(4) 建造状況

平成19年の新造船は28隻であった。トン数別では、5トン未満25隻（89%）、5トン以上15トン未満2隻（7%）、15トン以上100トン未満1隻（4%）である。

漁 船 の 推 移

年 次	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
漁船隻数総計	12,877	12,877	12,531	12,390	12,207	12,069	11,599	11,718	11,669	11,483
動力漁船小計	12,832	12,832	12,487	12,345	12,163	12,024	11,557	11,677	11,628	11,446
5トン未満海水動力漁船	11,199	11,199	10,861	10,698	10,518	10,383	9,920	10,052	9,996	9,840
5トン以上海水動力漁船	1,627	1,627	1,621	1,642	1,640	1,636	1,632	1,621	1,628	1,602
海水動力漁船小計	12,826	12,826	12,482	12,340	12,158	12,019	11,552	11,673	11,624	11,442
淡水動力漁船	6	6	5	5	5	5	5	4	4	4
海水無動力漁船	45	45	44	45	44	45	42	41	41	37

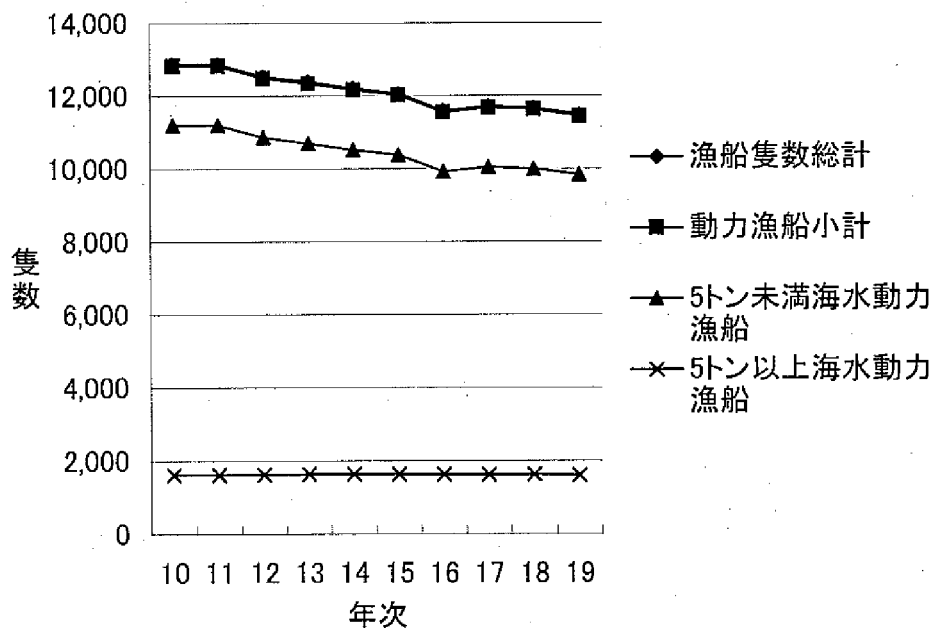


表1 海水動力漁船勢力（平成19年12月31日現在）

年次	総計		5トン未満		5～19.9トン		20～99.9トン		100～199.9トン		200トン以上		年次
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	
元	14,153	76,255	12,692	22,497	1,329	13,157	23	1,479	9	1,554	100	37,568	元
2	14,008	76,045	12,482	22,051	1,390	13,860	29	1,837	7	1,165	98	37,129	2
3	13,992	79,032	12,431	21,872	1,421	14,254	30	1,897	5	771	105	40,234	3
4	13,907	77,889	12,330	21,620	1,444	14,474	26	1,631	5	807	102	39,353	4
5	13,671	77,291	12,068	21,130	1,474	14,875	24	1,482	6	913	99	38,869	5
6	13,471	77,075	11,840	20,711	1,506	15,359	20	1,252	6	913	99	38,836	6
7	13,370	75,028	11,746	20,498	1,510	15,388	17	1,013	5	753	92	37,373	7
8	13,002	73,755	11,400	19,927	1,491	15,220	15	887	5	753	91	36,966	8
9	12,880	75,458	11,254	19,628	1,513	15,543	13	771	5	753	95	38,759	9
10	12,826	76,227	11,199	19,511	1,519	15,632	8	519	3	426	97	40,139	10
11	12,690	75,409	11,069	19,234	1,512	15,485	11	745	3	426	95	39,520	11
12	12,482	71,714	10,861	18,889	1,521	15,581	12	820	3	426	85	35,999	12
13	12,340	72,048	10,698	18,662	1,544	15,837	9	643	3	426	86	36,480	13
14	12,158	72,027	10,518	18,388	1,543	15,842	8	560	4	601	85	36,636	14
15	12,019	71,750	10,383	18,142	1,538	15,733	8	560	4	601	86	36,714	15
16	11,552	71,323	9,920	17,377	1,536	15,742	6	423	4	601	86	37,180	16
17	11,673	70,074	10,052	17,589	1,531	15,655	6	423	4	601	80	35,806	17
18	11,624	68,116	9,996	17,375	1,543	15,846	4	283	4	601	77	34,011	18
19	11,442	66,489	9,840	17,090	1,520	15,618	3	189	4	601	75	32,991	19

表2 海水動力漁船根拠地別漁船数（平成19年12月31日現在）

	根 拠 地 市 町 村 名	船 型 (大 き さ) 別 隻 数									
		総 計	5t 未満	5t～ 9.9t	10t～ 14.9t	15t～ 19.9t	20t～ 29.9t	30t～ 49.9t	50t～ 99.9t	100t～ 199.9t	200t 以上
-	総 計	11,442	9,840	928	360	232	0	0	3	4	75
1	鹿 児 島 市	833	686	45	41	55				3	3
2	薩 摩 川 内 市	1,055	945	78	24	8					
3	鹿 屋 市	220	113	94	12	1					
4	枕 崎 市	155	131	11	4	3					6
5	いちき串木野市	395	312	16	2						65
6	阿 久 根 市	579	531	22	6	19				1	
7	出 水 市	243	235	7	1						
8	指 宿 市	343	289	24	12	16			1		1
9	南 さ つ ま 市	586	514	56	12	4					
10	霧 島 市	263	247	9	5	2					
11	垂 水 市	864	615	124	89	36					
12	日 置 市	196	181	15							
13	南 九 州 市	86	72	6	1	7					
14	志 布 志 市	150	138	11	1						
15	三 島 村	31	28	3							
16	十 島 村	79	76	2	1						
17	長 島 町	1,423	1,142	184	88	9					
18	加 治 木 町	112	112								
19	始 良 町	82	77	1	1	3					
20	大 崎 町	26	17	7	2						
21	東 串 良 町	98	95	2	1						
22	肝 付 町	245	184	28	8	24			1		
23	錦 江 町	50	37	5	7	1					
24	南 大 隅 町	376	336	14	8	18					
25	西 之 表 市	349	329	19		1					
26	中 種 子 町	134	121	11	1	1					
27	南 種 子 町	143	123	19		1					
28	屋 久 島 町	267	221	44	2						
29	奄 美 市	520	478	27	5	9			1		
30	大 和 村	88	87	1							
31	宇 検 村	115	100	3	4	8					
32	瀬 戸 内 町	357	310	21	20	6					
33	龍 郷 町	247	245	2							
34	喜 界 町	93	91	2							
35	徳 之 島 町	87	84	2	1						
36	天 城 町	77	77								
37	伊 仙 町	52	52								
38	和 泊 町	110	106	4							
39	知 名 町	70	69	1							
40	与 論 町	243	234	8	1						

第6 漁業の調整

第6 漁業の調整

1 漁業調整

本県の漁業は、指定漁業（農林水産大臣許可漁業）（遠洋・近海かつお・まぐろ漁業、いか釣り漁業）、知事許可漁業（中・小型まき網、機船船びき網、小型機船底びき網、ごち網等）、漁業権漁業（知事免許）及び一本つり、はえなわ等の自由漁業などからなっている。

本県沿岸漁業においては、資源管理型漁業を推進することが重要な課題となっているため、漁場利用の合理化等漁業調整の役割は、一層重要性を増してきている。

一方、遊漁問題においては、漁場の競合、遊漁船の漁港利用等があり、必要に応じ県海面利用協議会などにおいて意見交換を行い、秩序ある適正な海面の利用に努めている。

また、漁場利用の秩序の安定的な確保、安全対策の徹底を図るため、遊漁船業者、遊漁者の組織化を促進していくことが課題となっている。

なお、「遊漁船業の適正化に関する法律」に基づく遊漁船業の登録は平成20年12月末現在、594業者となっている。

(1) 漁業調整機構

本県の漁業調整機構としては、鹿児島海区、熊本海区、奄美大島海区の3海区において漁業調整委員会が設置され、更に3海区の代表委員からなる鹿児島県連合海区漁業調整委員会を設置し、総合的な漁業調整を図ることとしている。

一方、内水面においては、内水面漁場管理委員会が設置され、漁業の免許あるいはこれに伴う増殖計画の審議などが行われ、内水面における資源の保護培養と秩序維持を図ることとしている。

また、遊漁と漁業の調整については、県海面利用協議会が海区漁業調整委員会の諮問機関として漁場利用の実態を調査・審議し、漁場利用の円滑化を図ることになっている。

更に甕島・熊本・奄美の3地区では必要により海面利用地区協議会を開催し地区の実態に即応した遊漁との調整を図ることとしている。

(2) 漁業権漁業

平成15年9月1日に漁業権の一斉切替を行い、735件免許した。

平成20年3月31日現在、海面における共同漁業は265件、区画漁業は411件（真珠養殖業56件、真珠母貝養殖業40件、のり・もずく養殖業124件、わかめ養殖業24件、魚類養殖業124件、貝類養殖業33件、くらまえび養殖業10件）、定置漁業は32件がそれぞれ設権されている。

また、内水面では共同漁業16件、区画漁業は1件（魚類養殖業1件）が設権されている。

(3) 許可漁業

大臣許可である指定漁業の許可隻数は、遠洋まぐろはえなわ漁業61隻、遠洋かつお一本つり漁業5隻、近海まぐろはえなわ漁業1隻、近海かつお一本つり漁業2隻、いか釣り漁業7隻となっている。（平成20年3月31日現在）

海面における知事許可漁業の許可統数は2225統であり、その内訳は、まき網漁業30統、小型機船底びき網漁業227統、さし網漁業725統、敷網漁業106統、その他の漁業1137統となっている。（平成20年3月31日現在）

平成19年度（平成19年4月1日～平成20年3月31日）における内水面の採捕許可処理件数は、主にあゆを対象とした建網41件、えり1件、ふくろ網1件の合計43件であった。

また、平成19年度の「もじゃこ」の採捕は121隻に、「しらすうなぎ」の特別採捕は34団体、1,618人に、「稚あゆ」の特別採捕は海産3業者、湖沼産1漁協、河川産7漁協に許可した。

表1 市町村別海面漁業権設定状況

(平成20年3月31日現在)

区分	共同漁業権							区画漁業権							定置漁業		
	第1種	第1・2種	第2種	第1・2・3種	第1・3種	第2・3種	第1種					第2種		第3種			
							魚類小割	真珠貝	のり	わかめ	その他の養殖	魚類	くるまえばい	貝類			
出水市		1								1	2			1			
長島町		2						40	9	5	68	6	7	29	1		
阿久根市		4	} 1				7	1	1			2					
薩摩川内市		1			5		59	8		1		7	1				
いちき串木野市		3		1		15					1						
日置市				2		2											
南さつま市	2	4	2	1		16	7	2	1							4	
枕崎市		1				1											
南九州市		1		} 1		3	1										
指宿市																	
指宿市		1		3		20	3			1	1					2	
鹿児島市		2		5		10	16			8	3						
三島村		3															
十島村		9															
姶良町		1				1	1			1	2						
姶良町		} 1															
加治木町																	
加治木町		1								1	1						
霧島市		1		2		4	3			6							
垂水市		1		1		10	8			1	4			1			
鹿屋市				1		9	1				3						
錦江町		1				4	2										
南大隅町		2		1		6	5			1		7	1			1	
肝付町		3				2	4									9	
東串良町				1													
大崎町				1													
志布志市		1		1													
宇治漁連		1															
鹿児島海区計	2	44	2	25	0	0	169	100	12	7	90	24	31	2	1	0	32
西之表市				2					2	1						2	
中種子町		2						1									
南種子町		1															
屋久島町		3							2								
熊毛海区計	0	6	0	2	0	0	0	1	4	1	0	0	0	0	0	2	0
奄美市		3	1								10				2		
奄美市		} 1															
龍郷町										1	7				1		
大和村		1								3				2			
宇検村		1						8	8	7	4			1			
瀬戸内町		1						13	32	24	3			3			
喜界町		1															
徳之島町		} 1									2						
天城町												2					
伊仙町												2					
和泊町		} 1															
知名町																	
与論町		1									1						
大島海区計	0	11	1	0	0	0	0	21	40	32	34	0	0	0	9	0	0

表1 市町村別海面漁業権設定状況

(平成20年3月31日現在)

区分	共 同 漁 業 権							区 画 漁 業 権							定 置 漁 業		
	第 1 種	第 1 ・ 2 種	第 2 種	第 1 ・ 2 ・ 3 種	第 1 ・ 3 種	第 2 ・ 3 種	第 3 種	第 1 種					第2種			第3種	
								魚 類 小 割	真 珠	真 珠 母 貝	の り	わ か め	そ の 他 の 養 殖	魚 類		く る ま え び	貝 類
県計	2	61	3	27	0	0	169	122	56	40	124	24	31	2	10	2	32

注) 「ヒ」はヒオウギガイ, 「ア」はアワビ, 「モ」はモズクを示す。

表2 河川・湖沼別内水面漁業権設定状況

(平成20年3月31日現在)

区 分	共 同 漁 業			区 画 漁 業		
	第1種	第5種	計	第1種	第2種	計
広瀬川		1	1			
高尾野川		1	1			
高松川		1	1			
川内川	1	3	4			
万之瀬川		1	1			
甲突川		1	1			
思川		1	1			
別府川		1	1			
網掛川		1	1			
天降川		1	1			
検校川		1	1			
安楽川		1	1			
大淀川		1	1			
池田湖				1		1
計	1	15	16	1	0	1

表3 保有主体別漁業権一覧表

(平成20年3月31日現在)

区分 保有主体	海面										内水面		合計	
	共 同	区						画		定 置	共 同	区 画	海 面	内 水 面
		第1種					第2種		第3種					
		魚 類 小 割	真 珠	真 珠 母 貝	の り	わ か め	そ の 他 の 養 殖	魚 類	く る ま え び	貝 類				
漁業協同組合	264	121		34	124	24	31		1	2	8	16	609	16
漁業生産組合											7		7	0
会 社		1	56	6				1	9		10	1	83	1
個 人								1			7		8	0
漁 連	1												1	0
合 計	265	122	56	40	124	24	31	2	10	2	32	16	708	17

区分	許可の種類	58	59	60	61	62	63	元	2	3
(指大定臣漁許業可)	遠洋かつお・まぐろ漁業	84	88	89	86	78	78	84	84	84
	近海かつお・まぐろ漁業	17	16	9	8	6	2	3	6	12
	いか釣り漁業									
	沖合底びき網漁業	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	大中型まき網漁業	6	6	4	3	3	3	3	3	3
	小計	108	111	103	98	88	84	91	94	100
知事許可	中型まき網漁業計	56	57	57	55	49	42	41	41	42
	中型まき網漁業(15トン≤)	24	24	24	23	21	20	19	19	19
	中型まき網漁業(5トン≤<15トン)	32	33	33	32	28	22	22	22	23
	小型まき網漁業	32	31	27	29	26	24	24	24	22
	小型機船底びき網漁業計	716	823	763	769	758	677	672	668	629
	手繰第1種(加飢,加南,加鹿)	175	175	175	169	177	171	171	163	156
	手繰第2種(加志,加出)	52	90	90	89	79	79	64	64	64
	手繰第3種		69	9	61	53	0	4	4	4
	打瀬漁業	24	24	24	24	24	22	22	21	20
	貝曳網	64	64	64	58	59	57	57	58	47
	自家用餌曳網	48	52	52	42	42	34	35	34	27
	貝曳網自家用餌曳網	351	347	347	324	322	313	319	316	303
	ひいらぎ網								8	8
	餌曳網	2	2	2	2	2	1	0	0	0
	ロープびきとびうお浮敷網漁業	98	152	156	93	77	81	77	63	88
	四そう張網漁業	7	7	6	4	6	6	6	6	4
	棒受網漁業	131	131	97	96	98	81	81	83	74
	機船船びき網漁業	135	127	124	126	136	161	130	129	17
	ごち網漁業	390	376	355	354	355	313	310	312	310
	固定式さし網漁業	629	690	690	665	690	683	679	676	627
	かじき流網漁業	381	377	327	336	351	329	334	345	342
	きびなご流網漁業	352	362	285	312	339	343	293	291	287
	きすまわしさし網漁業	520	522	310	516	519	516	480	474	502
底流網漁業	117	116	88	100	102	102	87	87	87	
とびうお流網漁業	124	130	88	84	95	52	80	86	50	
その他のさし網漁業	181	190	190	163	154	152	151	141	146	
追込網漁業	24	27	1	26	25	21	21	21	20	
可	しいら浮敷網漁業	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	すくい網漁業	65	69	48	53	98	71	80	95	98
	潜水器漁業	252	265	226	257	331	343	343	330	308
	しいらづけ漁業	8	9	8	8	5	5	5	8	8
	さんご漁業	5	5	1	4	6	4	2	2	2
	かご漁業	187	202	170	196	209	185	199	200	192
	あさひがにかかり網漁業	175	153	155	157	114	117	119	101	102
	小型定置網漁業						1	3	3	2
	小計	4,586	4,821	4,172	4,403	4,543	4,309	4,217	4,186	3,959
	総計	4,694	4,932	4,275	4,501	4,631	4,393	4,308	4,280	4,059

4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
84	84	88	89	89	89	87	76	76	76	75	77	70	69	61	63
12	11	8	7	6	6	3	2	2	2	5	4	3	3	3	3
										4	9	9	9	7	3
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0
3	3	3	2	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
100	99	100	99	98	98	92	80	79	79	85	91	82	81	71	69
42	42	42	32	30	30	29	25	19	19	18	17	17	17	17	16
19	19	19		18		17	13	11	11	11	10	10	10	11	10
23	23	23		12		12	12	8	8	7	7	7	7	6	6
22	22	30	32	25	22	22	24	24	24	14	14	14	14	14	14
624	609	553	553	546	453	449	439	361	356	351	289	285	279	230	227
156	151	145	145	144	130	131	124	116	114	112	97	95	94	88	85
62	56	56	53	50	50	46	46	45	42	39	38	36	32	30	30
4	4	4	4	4	7	7	7	7	7	7	10	9	11	11	11
20	20	14	14	14	11	11	11	7	7	7	7	7	7	5	5
46	48	33	32	30	25	25	25	18	18	18	9	9	9	7	7
27	25	14	15	16	10	10	10	5	5	5	4	4	4	4	4
301	296	280	283	282	215	214	212	159	159	159	120	120	118	81	81
8	8	6	6	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
65	45	45	68	38	40	38	37	39	26	37	38	21	24	31	32
4	4	3	2	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
78	80	69	63	73	62	61	64	61	61	62	56	56	55	49	51
133	163	137	150	140	139	131	129	127	124	110	104	100	95	95	88
304	291	291	265	266	239	240	239	210	209	208	189	189	187	176	176
637	600	588	581	631	607	577	579	554	527	527	512	499	498	457	453
339	357	299	300	315	271	276	275	260	264	261	241	245	247	202	205
245	261	264	241	255	228	233	242	218	218	220	203	207	210	189	189
467	467	469	426	434	363	364	361	266	266	264	203	205	211	171	175
55	57	59	46	48	42	41	41	30	30	30	10	10	10	3	3
62	85	99	111	111	87	90	92	80	80	81	49	50	51	45	46
148	164	163	145	149	140	139	135	124	124	124	117	113	112	107	107
16	18	18	19	22	21	21	20	20	14	17	20	30	30	30	23
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
99	116	110	110	84	73	71	69	59	60	59	49	48	48	40	40
325	329	320	248	318	288	293	287	266	262	252	241	235	223	150	221
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	1	1	1	5	3	2	2	1	1	1	1	1	1	0	1
192	288	236	241	239	186	188	163	167	161	157	136	138	136	110	110
102	86	90	88	79	81	80	60	60	61	56	57	60	41	43	44
2	1	1	1	3	4	4	3	2	2	2	4	4	4	4	4
3.962	4.086	3.887	3.723	3.813	3.381	3.350	3.286	2.948	2.889	2.851	2.550	2.526	2.493	2.163	2.225
4.062	4.185	3.987	3.822	3.911	3.479	3.442	3.366	3.027	2.968	2.936	2.641	2.608	2.574	2.234	2.294

表5 漁業協同組合別漁業許可保有状況(平成20年3月31日現在)

許可区分	ま遠 ぐ洋 ろか 漁業	ま近 ぐ海 ろか 漁業	いか 釣り 漁業	漁沖 合底 びぎ 業網	漁大 中 型ま き網 業	中 型ま き網 漁業	小 型ま き網 漁業	底小 びぎ 型網 漁業	漁機 船船 びぎ 業網	ご ち網 漁業	棒 受網 漁業	四 そう 張網 漁業	追 込網 漁業	か じき 流網 漁業	漁 き びな ご流 業網
東 町						5		1	2	68	5				
北さつま(長島)						2	1	2	1	14	8				7
" (出水)							1	15	3	21					
" (黒之浜)						3				4	11				10
" (阿久根)						1		10		12	10			1	14
" (西目)								0		1					
川 内 市								12	5	10	1			4	3
甌 島 (里)										3				18	22
" (上甌)														11	18
" (鹿島)														11	10
" (下甌)								4			5			28	14
羽 島									1	0				6	2
串 木 野 市	30		1					6						1	
串 木 野 市 島 平	7		1					9						4	
市 来 町	5							18	2	6				16	
江 口 町								18	6	11				13	
吹 上 町								5	1	8				4	
加 世 田 市								19	4	10				13	
笠 沙 町														9	1
南さつま(野間池)								5			2			11	14
" (秋目)															6
久 志 泊 市															4
坊 崎 市	5							1						5	21
枕 崎 市								1							14
か い 系 い						1		2							4
山 川 町								4	2	2					2
指宿(指宿市)									1						
" (岩本)							1	13	2						
喜 入 町								8	3						
谷 山 市		2							1					1	
鹿 児 島 市								5	6						
東 桜 島 村							1		1						
十三 島 村															1
西 島 村															
錦 桜 島 村									7						
錦 海 江							1	4	11						0

許可区分	ま遠 ぐろ か漁 業お	ま近 ぐろ か漁 業お	いか 釣り 漁業	漁沖 合底 びき 業網	漁大 中 型 ま き 業網	中 型 ま き 網 漁 業	小 型 ま き 網 漁 業	底 び き 網 漁 業	小 型 機 漁 船	漁機 船 び き 業網	ご ち 網 漁 業	棒 受 網 漁 業	四 そ う 張 網 漁 業	追 込 網 漁 業	か じ き 流 網 漁 業	漁 ぎ び な ご 流 網 業
福山町							7	9	7							
牛根市							2	14	7							
垂水市								11								
おおすみ岬(大根占)											3				8	
ねじめ								5	1	2					13	2
おおすみ岬(佐多)															9	
おおすみ岬(佐多岬)																
内之浦(船間)								3								
内之浦(岸良)								4								
内之浦(内之浦町)						4		1				6			8	
高山											1					
東串良								4	9			1				
志布志								15	5							
鹿児島海区計	47	2	2	0	0	16	14	227	88	176	49	0	0	0	194	169
種子島		1													5	18
南種子町															2	2
屋久島(上屋久町)															4	
”(屋久町)																
熊毛海区計	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	20
奄美(笠利町)														3		
奄美(龍郷町)														7		
名瀬																
奄美(大和村)																
宇検村												2		1		
瀬戸内町														4		
奄美(住用村)																
喜界町																
とくのしま(徳)																
とくのしま(天)																
とくのしま(伊)																
沖永良部島														6		
与論町														2		
大島海区計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	23	0	0	0
その他	16		1													
県計	63	3	3	0	0	16	14	227	88	176	51	0	23	205	189	

許可区分	底流網漁業	さし網漁業	漁かますし漁業	さわら流網漁業	あじ流網漁業	漁とびうお流業	漁固定式さし漁業	すくい網漁業	潜水器漁業	小型定置網漁業	かご漁業	あさひがに漁業	さんご漁業	うお浮敷網漁業	ロープびきとび
漁協名															
東町							8		7		4				
北さつま(長島)							41	8	7		11				
"(出水)	3	19					2	6							
"(黒之浜)		3					18	11	10		8				
"(阿久根)		1					26	10			8				
"(西目)							12				2				
川内市		11			3		21				8				
甌島(里)							12		9	1		1			
"(上甌)									2	2					
"(鹿島)							4		6						
"(下甌)							5		5			1			
羽島市				2			11					8			
串木野市							6					8			
串木野市		9					17			1	10				
市来町		11		12	16		18								
江口町		22		23			21				5				
吹上町		17		11			11				1				
加世田市		12		20			22								
笠沙町		2					16				1				
南さつま(野間池)						6	6	2	2						
"(秋目)															
久志市							2		1						
坊泊市															
枕崎						3	10	1	21						
かい系						3	9		2						
山川町							5				9	2			
指宿(指宿市)		3					14				2				
"(岩本)		14					14								
喜入町		15	3				10								
喜谷町							12		1						
鹿児島市							12		2						
東桜島						15			3						
十三島						1			1			3			
西錦									3						
錦江									2						7

許可区分	底流網漁業	さし網漁業	かますし網漁業	さわら流網漁業	あじ流網漁業	とびうお流網漁業	固定式さし網漁業	すくい網漁業	潜水器漁業	小型定置網漁業	かご漁業	あさひがに	さんご漁業	うお浮敷網漁業	ロープびきとび
漁協名															
福山町									2						
牛根市		7					2		1						
垂水市		12					1								
鹿屋市							6								
おおすみ岬(大根占)															
ねじめ															
おおすみ岬(佐多)									1						
おおすみ岬(佐多岬)									45						
内之浦(船間)							7		3						
内之浦(岸良)							2	2	6						
内之浦(内之浦町)							6		8		10				
高山				1			3								
高東串良		8		14			29				3				
志布志		9					7				11				
鹿児島海区計	3	175	3	83	19	28	428	40	150	4	110	6	0	7	
種子島						12	18					19		2	
南種子町						5	7					14		1	
屋久島(上屋久町)												2			
"(屋久町)												3		14	
熊毛海区計	0	0	0	0	0	17	25	0	0	0	0	38	0	17	
奄美(笠利町)									18						
奄美(龍郷町)									13						
名瀬									14						
奄美(大和村)									1						
宇検村									4						
瀬戸内町									9						
奄美(住用村)															
喜界町									5						
とくのしま(徳)									1						
とくのしま(天)															1
とくのしま(伊)															
沖永良部島						1			6						1
与論町															6
大島海区計	0	0	0	0	0	1	0	0	71	0	0	0	0	8	
その他													1		
県計	3	175	3	83	19	46	453	40	221	4	110	44	1	32	

2 漁業補償

(1) 米軍の演習に伴う漁業補償

「日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約に基づき日本国にあるアメリカ合衆国の水面の使用に伴う漁船の操業制限等に関する法律」(昭和27年法律第243号)に基づき実施する米軍演習のため、漁船の操業を禁止されているゴルフ水域(長崎県五島列島北方沖)フォックストロット水域(長崎県五島列島南方沖)およびリマ水域(高知県足摺岬沖)の関係漁業者に対し、昭和27年以降、また本土復帰に伴う沖縄周辺の制限水域における関係漁業者に対して昭和48年から漁業補償金が支払われている。

ア ゴルフ、フォックストロット水域

(ア) 関係漁協

平成19年度は該当なし。(ただし、昭和60年度までは谷山漁協のみ)

イ リマ水域

(ア) 関係漁協

枕崎市(串木野市は平成5年度から休業)

ウ 沖縄周辺制限水域

(ア) 関係漁協等(申請時)

(補償金) 串木野市・枕崎市・奄美(旧龍郷町・旧笠利町・旧大和村)・名瀬・瀬戸内・喜界島・

とくのしま(旧徳之島、旧天城町、旧伊仙町)・沖永良部島・与論町(9漁協)、他1団体

(見舞金) 串木野市・指宿・奄美(旧龍郷町・旧笠利町)・名瀬・瀬戸内・喜界島・とくのしま

(旧徳之島)・沖永良部・与論町(9漁協)、他1団体

(2) 自衛隊演習に伴う漁業補償

ア 佐多対空射場

昭和36年11月、佐多町辺塚(現南大隅町)に陸上自衛隊の対空射場を設置することについて、関係漁協との調整がなされ、昭和39年1月から演習が開始された。

(ア) 期 間

年によって異なるが、昭和45年以降は毎年6月から8月までの間83日の予定で実施されている。

1日の演習時間は、午前6時から午後4時まで。

(イ) 区 域

北緯31度06分33秒、東経130度50分47秒の基点を中心とする半径12,000メートルの圏中、真方位125度から215度までの射界を形成する扇形区域内の海面。

(ウ) 関係漁協

山川町・指宿・おおすみ岬・内之浦・志布志・種子島(6漁協)

イ 鹿児島湾水中試験

昭和40年11月、始良郡福山町若尊鼻(現霧島市)に海上自衛隊の魚雷実験場を設置することについて、関係漁協との調整がなされ、使用について同意がなされた。その後の昭和45年から補償事務は、福岡防衛施設局(現九州防衛局)で行われている。

(ア) 実験期間

当初は、60日以内、昭和46年以降90日以内、昭和63年以降120日以内

(イ) 区 域

ア 区 域……次の各点を順次に結ぶ線によって囲まれる海面

①北緯31度41分28秒、東経130度47分34秒

②北緯31度40分47秒、東経130度48分33秒

③北緯31度36分31秒、東経130度44分26秒

④北緯31度37分47秒、東経130度44分00秒

イ 区 域……北緯31度39分31秒、東経130度46分22秒の点を中心とする半径600メートルの円で囲まれる海面

ウ 区 域……次の各点を順次に結ぶ線によって囲まれる海面

⑤北緯31度41分09秒、東経130度48分02秒

⑥北緯31度40分59秒、東経130度48分17秒

⑦北緯31度40分22秒、東経130度48分09秒

⑧北緯31度39分02秒、東経130度46分51秒

⑨北緯31度39分12秒、東経130度46分37秒

⑩北緯31度40分33秒、東経130度47分55秒

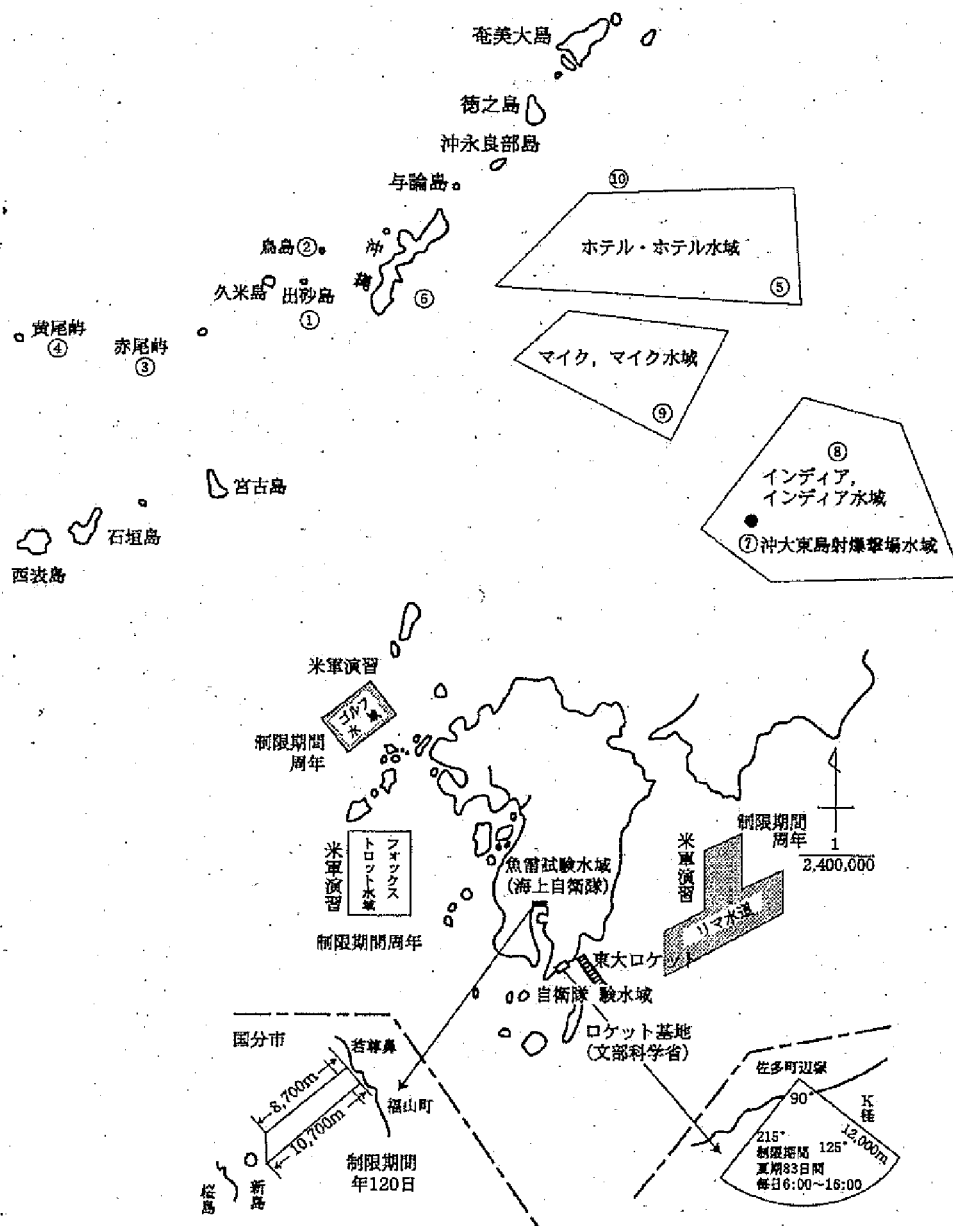
(ウ) 関係漁協

谷山・鹿児島市・東桜島・錦海・錦江・福山町・牛根・西桜島・垂水市・鹿屋市(10漁協)

※ 緯度・経度はいずれも世界測地系

自衛隊米軍演習使用水域

No.	水 域 名	使用部隊
1	出砂島射爆撃場水域	空 軍
2	鳥島射爆撃場水域	空 軍
3	赤尾崎射爆撃場水域	海 軍
4	黄尾崎射爆撃場水域	〃
5	ホテル・ホテル水域	〃
6	ホワイトビーチ地区水域	〃
7	沖大東射爆撃場水域	〃
8	インディア、インディア水域	〃
9	マイク、マイク水域	〃



第7 水産金融と漁業共済

第7 水産金融と漁業共済

1 水産金融

(1) 貸出金残高

鹿児島県信用漁業協同組合連合会の貸出金残高（組合員直接貸付）は、平成20年3月末現在229億円で、前年の213億円に比べ7.5%の増となっている。

県の直貸資金である沿岸漁業改善資金の貸出金残高は、ここ数年減少傾向にあり、平成20年3月末現在で5億6,869万円となっている。

(2) 漁業近代化資金の融資実績

漁業近代化資金は、漁協系統資金を活用して漁業者等に対する低利かつ長期の施設資金等の融通を円滑にするため、県が漁協系統融資機関に利子補給を行うものである。平成19年度は、養殖業経営支援として融資枠を拡大し、前年度を約8億5千万円上回る33億2,860万円の融資実績となった。

(3) 県漁業信用基金協会の債務保証状況

県漁業信用基金協会の保証残高は、平成7年度末以降減少傾向にあったが、平成19年度末には86億5,142万円と増加した。代位弁済は、平成19年度は1件、303万円であった。

2 漁業共済

平成19年度漁業共済加入は、契約人員数1,092名、共済金額258億2,359万円となり、前年度と比較すると、契約人員数は64名の減、共済金額については19億8,655万円の減となった。

漁業種類毎の契約人員数をみると、養殖共済が681名で全体の62%を占め、漁業共済の主体となっている。その他は漁獲共済348名、特定養殖共済20名、漁業施設共済6名、地域共済37名となっている。

同様に共済金額についてみると、養殖共済186億3,745万円（対前年度比7.4%減）、漁獲共済28億6,200万円（対前年度比3.0%増）、特定養殖共済6,784万円（対前年度比21.1%減）、漁業施設共済2,201万円（対前年度比28.6%減）、地域共済42億3,430万円（対前年度比11.4%減）となっている。

第1表 鹿児島県信用漁業協同組合連合会貸出金残高の推移

(単位：億円, %)

年別 区分	平成18年3月末		平成19年3月末		平成20年3月末	
		対前年 増減率		対前年 増減率		対前年 増減率
貸出金残高のうち組合員直接貸付	222	16.2	213	△ 4.1	229	7.5

資料：鹿児島県信用漁業協同組合連合会「平成19年度ディスクロージャー誌」

第2表 沿岸漁業改善資金(鹿児島県直貸)残高の推移

(単位：億円, %)

年別 区分	平成18年3月末		平成19年3月末		平成20年3月末	
		対前年 増減率		対前年 増減率		対前年 増減率
貸出金残高	6.7	1.2	6.1	△ 9.0	5.7	△ 6.6

第3表 漁業近代化資金融資実績

(単位：千円)

資金 種類 年度	個 人 施 設								共同利用施設		合 計	
	漁 船		加 工 ・ 漁 具 養 殖 施 設		種 苗 購 入 ・ 育 成		計					
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
14	21	204,150	4	44,600	203	1,886,560	228	2,135,310	1	1,100	229	2,136,410
15	22	383,744	8	97,300	96	1,114,720	126	1,595,764	1	4,800	127	1,600,564
16	14	154,338	8	53,500	123	1,712,800	145	1,920,638	3	53,700	148	1,974,338
17	12	135,045	8	125,900	215	2,415,150	235	2,676,095	0	0	235	2,676,095
18	13	130,120	11	78,160	202	2,177,800	226	2,386,080	4	91,500	230	2,477,580
19	6	225,100	3	25,800	280	3,017,700	289	3,268,600	1	60,000	290	3,328,600

第4表 県漁業信用基金協会の債務保証状況

(単位:千円)

区分 年度	期首保証残高		新規保証		償還		代位弁済		期末保証残高	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
14	(311)	(3,044,332)	(92)	(1,126,930)	(123)	(1,588,170)	(2)	(20,043)	(278)	(2,563,049)
	477	8,524,165	197	5,736,948	221	6,264,619	9	207,175	444	7,789,319
15	(278)	(2,563,049)	(128)	(1,665,190)	(100)	(1,253,059)	(7)	(130,385)	(299)	(2,844,795)
	444	7,789,319	285	7,133,383	214	5,803,533	25	695,089	490	8,424,080
16	(299)	(2,844,795)	(114)	(1,556,210)	(106)	(1,373,845)	(0)	(0)	(307)	(3,027,160)
	490	8,424,080	233	6,662,741	234	6,910,194	2	48,253	487	8,128,374
17	(307)	(3,027,160)	(108)	(1,441,650)	(129)	(1,625,199)	(2)	(33,135)	(284)	(2,810,476)
	487	8,128,374	224	5,893,689	251	5,923,810	4	59,653	456	8,038,600
18	(284)	(2,810,476)	(192)	(1,946,980)	(108)	(1,447,718)	(0)	(0)	(368)	(3,309,738)
	456	8,038,600	307	5,996,181	228	5,986,747	2	46,562	533	8,001,472
19	(368)	(3,309,738)	(266)	(2,969,100)	(242)	(2,299,811)	(1)	(3,036)	(391)	(3,975,991)
	533	8,001,472	393	7,300,765	360	6,647,775	1	3,036	565	8,651,426

(注) ()内の数字は、漁業近代化資金分の内書きである。

資料:鹿児島県漁業信用基金協会「平成19年度業務報告書」

第5表 漁業共済年度別加入状況及び共済支払実績

(単位:円)

区分 年度	種 類	契 約 実 績				共 済 支 払 実 績	
		契 約 人 員 数	共 済 限 度 額	共 済 金 額	純 共 済 掛 金	事 故 者 数	金 額
14	漁 獲 共 済	399	6,409,434,510	3,027,778,989	144,730,213	210	350,681,865
	養 殖 共 済	767	17,289,454,000	15,684,359,000	330,923,136 (82,249,797)	60 (16)	263,426,066 (57,266,896)
	特定養殖共済	30	120,241,600	96,193,280	5,117,482	25	9,645,861
	漁 具 共 済	-	-	-	-	-	-
	計		23,819,130,110	18,808,331,269	480,770,831 (82,249,797)	295 (16)	623,753,792 (57,266,896)
15	漁 獲 共 済	432	5,967,020,304	2,658,969,799	129,610,857	212	283,118,306
	養 殖 共 済	717	25,204,044,950	19,339,760,060	325,630,121 (106,515,749)	45 (21)	169,650,195 (90,859,734)
	特定養殖共済	30	134,028,158	107,222,526	5,404,015	1	91,376
	漁業施設共済	40	22,330,000	22,330,000	256,792	-	-
	地 域 共 済	2	419,000,000	419,000,000	1,257,000	-	-
	計	1,221	31,746,423,412	22,547,282,385	462,158,785 (106,515,749)	258 (21)	452,859,877 (90,859,734)
16	漁 獲 共 済	428	5,667,227,610	2,548,012,735	127,901,486	230	291,220,654
	養 殖 共 済	722	27,607,875,000	19,944,501,700	295,720,902 (110,198,476)	42 (25)	150,326,654 (69,771,238)
	特定養殖共済	27	126,276,000	101,020,800	5,091,448	11	3,307,705
	漁業施設共済	28	16,956,000	16,956,000	194,986	1	326,223
	地 域 共 済	6	1,207,500,000	965,050,000	2,895,150	-	-
	計	1,211	34,625,834,610	23,575,541,235	431,803,972 (110,198,476)	284 (25)	445,181,236 (69,771,238)
17	漁 獲 共 済	380	5,412,900,060	2,540,838,712	124,864,292	198	100,258,498
	養 殖 共 済	723	29,801,980,000	17,627,717,500	213,371,857 (98,662,273)	45 (3)	236,403,668 (21,122,174)
	特定養殖共済	26	126,635,200	101,308,160	4,822,268	1	419,085
	漁業施設共済	12	23,415,000	23,415,000	269,271	-	-
	地 域 共 済	20	2,939,800,000	2,186,025,000	6,558,075	-	-
	計	1,161	38,304,730,260	22,479,304,372	349,885,763 (98,662,273)	244 (3)	337,081,251 (21,122,174)
18	漁 獲 共 済	368	5,484,428,770	2,778,335,675	157,581,583	149	51,704,283
	養 殖 共 済	715	38,516,920,000	20,135,541,700	246,761,666 (111,151,818)	52 (5)	181,665,842 (17,752,894)
	特定養殖共済	24	107,409,888	85,927,910	3,832,384	1	4,263,851
	漁業施設共済	9	30,808,500	30,808,500	354,291	-	-
	地 域 共 済	40	8,243,300,000	4,779,525,000	14,338,575	-	-
	計	1,156	52,382,867,158	27,810,138,785	422,868,499 (111,151,818)	202 (5)	237,633,976 (17,752,894)
19	漁 獲 共 済	348	5,257,856,730	2,861,997,554	161,457,442	135	36,188,522
	養 殖 共 済	681	37,873,259,700	18,637,445,724	220,277,762 (106,325,821)	37	156,948,119
	特定養殖共済	20	84,799,200	67,839,360	3,534,430	23	13,635,347
	漁業施設共済	6	22,011,000	22,011,000	253,118	-	-
	地 域 共 済	37	7,214,300,000	4,234,300,000	12,702,900	-	-
	計	1,092	50,452,226,630	25,823,593,638	398,225,652 (106,325,821)	195 (-)	206,771,988 (-)

(注) 養殖共済()内数字は、赤潮特約分外書きである。

第8 水産業協同組合

第8 水産業協同組合

概 況

本県の水産業協同組合は、水産業協同組合法が施行された昭和24年に115組合が設立され、昭和34年には最高の215組合に達したが、その後は、解散あるいは合併によって次第に減少し、平成20年12月31日現在の組合数は121組合である。これを組織別にみると、沿海地区漁業協同組合49、内水面地区漁業協同組合18、業種別漁業協同組合4、漁業生産組合44、水産加工業協同組合2、漁業協同組合連合会4(県漁連2、地区漁連2)である。

1 沿海地区漁業協同組合

(1) 組 合 状 況

ア 組 合 数

本県の沿海地区漁業協同組合は、水産業協同組合法が施行された昭和24年に101組合が設立され、昭和28年12月の奄美群島の復帰により、翌29年には大島地区に組合が設立されたこともあって、組合数は116組合と最高に達したが、その後は、合併あるいは解散によってしだいに減少し、平成20年12月31日現在の組合数は49組合となっている。なお、近年の合併状況は下表のとおりであり、現在、平成22年4月を目標に県1漁協合併に向けた取り組みが進められている。

○ 近年の合併状況

組合名	合併日	被合併組合
北さつま	H15.04.01	長島町、出水市、黒之浜、阿久根市、西目
甑島	H15.10.01	里村、上甑村、鹿島村、下甑村
屋久島	H16.12.01	上屋久町、屋久町
内之浦	H17.04.01	船間、岸良、内之浦町
奄美	H17.12.01	龍郷町、笠利町、大和村、住用村
おおすみ岬	H18.02.01	大根占町、佐多、佐多岬
指宿	H18.04.01	指宿市、指宿市岩本
南さつま	H18.08.01	野間池、秋目
とくのしま	H18.08.01	徳之島、天城町、伊仙町

※ 以下に掲載する指標については、平成19事業年度(平成19年4月1日から平成20年3月31日までの間に完結した各組合の事業年度)の決算における数値を用いている。

イ 組 合 員 数

組合員数は、平成20年3月31日現在で、正組合員6,654人、准組合員9,728人、計16,382人であり、前年度に比し174人、1.1%の減少(正組合員170人減、准組合員4人減)となっている。なお、1組合当たりの平均組合員数は、前年度から3.6人の増の334.3人となっている。

ウ 役 職 員 数

役員数は、平成20年3月31日現在で、理事350人、監事122人、計472人である。また常勤理事のいる組合は、組合総数の24.5%に当たる13組合(15人)となっている。

職員数は、731人で、1組合当たりの平均職員数は14.9人である。また、職員数が5人以下の組合は、19組合で組合総数の38.8%となっている。

(2) 事 業 状 況(平成19年度末)

平成17年度までに信用事業を県信用漁連へ譲渡したことから、事業としては、石油類・資材類等の購買事業や、魚介類の委託販売等の販売事業を行う経済事業実施組合が49組合中48組合となっている。しかしその経営状況は、近年の漁獲量の減少や魚価の低迷により事業利益段階では赤字計上した組合が7割となっており、組合本来の事業活動から生じたものではない事業外利益に依存した経営となっている。こうしたことから、経営基盤強化のために一県一漁協合併に向けた取組が、現在進められている。

ア 購 買 事 業

購買事業実施組合は47組合、供給総額26,595,218千円で前年度に比し9.2%の増となっている。取扱品目毎の割合は、石油類16.1%、資材類82.2%、生活物資1.7%である。

イ 販 売 事 業

販売事業実施組合は42組合、取扱総額76,479,548千円で前年度に比し、9.6%の増となっている。

販売取扱高は、特定第3種漁港を有する枕崎市、第3種漁港を有する北さつま・串本野市・山川町等地区外船の水揚げのある組合によって多くを占め、この4組合の取扱高の合計は総取扱高の44.6%である。

ウ そ の 他

製氷事業実施組合は36組合、取扱高709,287千円で、前年度に比し9.0%の減である。

冷凍冷蔵事業実施組合は21組合、取扱高522,536千円で、前年度に比し7.1%の減である。

自営事業実施組合は10組合、総漁獲高1,440,045千円で前年度に比し2.0%の減である。

表1 水産業協同組合設立・解散・合併年度別推移

(平成20年12月31日現在)

区分 組織別		14	15	16	17	18	19	20
沿 海	設 立	—	2	1	2	4	—	—
	解 散	—	—	—	—	—	—	—
	合 併	—	9	2	7	10	—	—
	累 計	68	61	60	55	49	49	49
海 内	設 立	—	—	—	—	—	—	—
	解 散	—	—	—	—	—	—	—
	合 併	—	—	—	—	—	—	—
	累 計	18	18	18	18	18	18	18
水 産 業 種 別	設 立	—	—	—	—	—	—	—
	解 散	—	—	—	—	1	—	—
	合 併	—	—	—	—	—	—	—
	累 計	5	5	5	5	4	4	4
合 計		91	84	83	78	71	71	71
漁 産 組 合	設 立	—	—	—	—	—	—	—
	解 散	—	—	—	1	1	—	—
	合 併	—	—	—	—	—	—	—
	累 計	46	46	46	45	44	44	44
業 水 協 同 組 合	設 立	—	—	—	—	—	—	—
	解 散	—	—	—	—	1	—	—
	合 併	—	—	—	—	—	—	—
	累 計	3	3	3	3	2	2	2
業 水 協 同 組 合	設 立	—	—	—	—	—	—	—
	解 散	—	—	—	—	—	—	—
	合 併	—	—	—	—	—	—	—
	累 計	2	2	2	2	2	2	2
区 会	設 立	—	—	—	—	—	—	—
	解 散	—	—	—	—	—	—	—
	合 併	—	—	—	—	—	—	—
	累 計	2	2	2	2	2	2	2
県 連 合 会	設 立	—	—	—	—	—	—	—
	解 散	—	—	—	—	—	—	—
	合 併	—	—	—	—	—	—	—
	累 計	2	2	2	2	2	2	2
合 計		144	137	136	130	121	121	121

表2 水産業協同組合の現状

(平成20年3月31日現在)

区 組 織 別				組 合 数	事 業 別 実 施 組 合 数							
					信 用	共 済	購 買	販 売	製 冷 冷 蔵	氷 凍 蔵	漁業自営	指 利 導 用
単 位	地 区	沿 海 地 区	出 資	49	—	32	47	42	38	—	10	49
			非 出 資	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		内 水 面 地 区	出 資	15	—	—	1	3	—	—	3	15
			非 出 資	3	—	—	—	—	—	—	—	3
		(地 区 計)		67	0	32	48	45	38	—	13	67
	漁 業 協 別	出 資	4	—	—	—	2	2	—	—	—	4
			非 出 資	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		(漁 協 計)		71	0	32	50	47	38	—	13	71
	合	漁 業 生 産 組 合		44	—	—	—	—	—	—	—	—
		水産加工業協同組合		2	—	—	2	2	2	—	—	2
		(単 協 計)		117	0	32	52	49	40	—	13	73
連 合 会	漁 連	出 資	2	—	—	—	1	1	1	—	—	1
			非 出 資	1	—	—	—	—	—	—	—	1
	信 用 漁 連	1		1	1	—	—	—	—	—	—	—
		水 産 加 工 協 連		—	—	—	—	—	—	—	—	—
		信 用 水 産 加 工 協 連		—	—	—	—	—	—	—	—	—
	(連 合 会 計)		4	1	—	—	1	1	1	—	—	2

表3-1 組合員数の推移（沿海地区漁協）

（単位：人）

区 分		14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
組 合 数		68	61	60	53	49	49
正 組 合 員		7,550	7,339	7,210	7,046	6,824	6,654
准 組 合 員		10,458	10,292	9,986	9,781	9,732	9,728
総 数		18,008	17,631	17,196	16,827	16,556	16,382
1組合平均	本 県	264.8	289.0	286.6	317.5	337.9	334.3

表3-2 役員数（沿海地区漁協）

常 勤 理 事	非 常 勤 理 事	監 事	合 計
15人(13組合)	335人	122人	472人

表3-3 担当業務別職員数（沿海地区漁協）

（単位：人）

参 事	会計主任	信 用	共 済	購 買	販 売	製氷・冷蔵・冷凍	加 工	漁業自営
22.0	7.6	1.5	28.3	95.8	172.0	69.4	86.8	25.2
指 導	管 理	その他	合 計					
29.4	110.8	82.2	731					

表3-4 職員数別組合数（沿海地区漁協）

区 分	0 人	1～2人	3～5人	6～9人	10～19人	20人以上	計
18年度	0	10	9	10	11	9	49
19年度	0	10	9	10	10	10	49

表4-1 購買事業取扱高(沿海地区漁協47組合実施)

(単位:千円)

品 目	石 油 類	資 材 類	生 活 物 資	合 計
19年度供給高(買取購買)	4,270,535	21,852,161	424,522	26,547,218
19年度供給高(受託購買)	17,589	2,977	27,937	48,503
19年度供給高	4,288,124	21,855,138	452,459	26,595,721
18年度供給高	4,331,323	19,596,696	429,330	24,357,349
17年度供給高	3,738,332	18,952,814	504,646	23,195,793
16年度供給高	3,349,141	19,847,300	543,273	23,739,714
15年度供給高	2,572,542	18,458,743	658,153	21,689,438
14年度供給高	2,630,815	20,473,926	909,673	24,014,414

表4-2 販売事業取扱高(沿海地区漁協42組合実施)

(単位:千円)

品 目	生 鮮 魚 介 類			水 産 製 品 ・ 加 工 品				その他	合 計
	鮮魚類	海藻類	その他	冷凍類	海藻類	塩・干 魚介類	その他		
19年度 受託販売	39,462,189	527,137	16,880,149	6,025,525	2,114	905,444	1,363,888	9,450,393	74,616,839
19年度 買取販売	1,822,262	—	—	—	—	—	—	40,447	1,862,709
19年度計	41,284,451	527,137	16,880,149	6,025,525	2,114	905,444	1,363,888	9,490,840	76,479,548
18年度	39,023,988	641,380	15,288,244	4,416,569	2,246	973,618	1,239,225	8,185,374	69,770,645
17年度	29,093,152	289,307	29,445,701	4,698,036	1,442	990,693	1,437,836	24,420	65,980,588
16年度	44,403,341	214,757	20,345,222	4,373,491	1,711	1,005,594	1,834,027	2,898,224	75,076,367
15年度	50,787,299	243,311	18,096,508	3,673,437	144,524	526,761	237,367	1,685,209	75,394,416
14年度	49,641,409	391,906	10,148,188	0	9,881	432,016	534,599	3,811,426	64,969,425

表4-3 製氷・冷凍・冷蔵事業取扱高(沿海地区漁協38組合実施)

(単位:千円)

事業別 取扱高	製 氷			冷凍(冷凍料) 冷蔵(保管料)	冷凍品 販売高	合 計
	自家製造分	そ の 他	計			
19年度取扱高	605,092	104,195	709,287	522,536	1,574,293	2,806,116
18年度	593,843	56,618	650,461	562,335	1,192,326	2,405,122
17年度	625,703	48,613	674,316	480,598	631,716	1,786,630
16年度	966,061	48,049	1,014,110	506,757	930,691	2,451,558
15年度	693,634	37,739	731,373	538,975	838,048	2,108,396
14年度	649,118	39,354	688,472	519,029	687,032	1,894,533

表4-4 漁業自営事業漁獲高(沿海地区漁協10組合実施)

(単位:千円)

漁業種類 区 分	定 置	漁 船 漁 業		養殖漁業	その他の漁業	合 計
		かつお・まぐろ	そ の 他			
19年度 漁獲高	308,857	967,702	43,472	120,014	0	1,440,045
18年度	325,581	1,000,801	54,073	88,353	0	1,468,808
17年度	273,501	1,064,529	35,129	41,600	0	1,414,759
16年度	304,112	1,268,143	21,187	181,076	0	1,774,518
15年度	286,560	1,424,603	18,195	325,062	0	2,054,420
14年度	404,380	1,689,874	34,104	180,363	0	2,308,721

表5 漁業協同組合

①漁業協同組合一覧(沿海地区:49組合)

平成21年1月31日現在

組合名	郵便番号	住所	電話番号	FAX
1 東 町	899-1401	出水郡長島町鷹巣1769-1	0996(86)1200	(86)1202
2 北さつま	899-1614	阿久根市晴海町2	0996(72)1511	(73)2760
3 川内市	899-1924	薩摩川内市港町6185-7	0996(26)2011	(26)2075
4 甕 島	896-1101	薩摩川内市里町里3527-1	09969(3)2316	(3)2356
5 羽 島	896-0062	いちき串木野市浜田町85-1	0996(35)0001	(35)1377
6 串木野市	896-0044	いちき串木野市西浜町19	0996(32)4111	(32)7582
7 串木野市島平	896-0032	いちき串木野市西島平町141	0996(32)2108	(32)2164
8 市 来 町	899-2101	いちき串木野市湊町1丁目103	0996(36)2009	(21)5025
9 江 口	899-2203	日置市東市来町伊作田2101	099(274)2326	(274)2619
10 吹上町	899-3304	日置市吹上町入来4122	099(296)2405	(296)3901
11 加世田市	897-1122	南さつま市加世田小湊8279-1	0993(53)9531	(52)0213
12 笠 沙 町	897-1301	南さつま市笠沙町片浦6510-8	0993(63)0048	(63)0137
13 南さつま	897-1301	南さつま市笠沙町片浦15365-4	0993(64)2211	(64)2214
14 久 志	898-0211	南さつま市坊津町久志6566	0993(68)0210	(68)0122
15 坊 泊	898-0101	南さつま市坊津町坊5601-4	0993(67)1313	(67)0050
16 枕 崎 市	898-0003	枕崎市折口町66	0993(72)2111	(73)1211
17 か い ち	891-0602	指宿市開開川尻5873-7	0993(32)2056	(32)4636
18 山 川 町	891-0511	指宿市山川福元6717	0993(34)0111	(35)3068
19 指 宿	891-0405	指宿市湊4-13-27	0993(22)2236	(22)2237
20 喜 入 町	891-0203	鹿児島市喜入町7005	0993(45)2424	(45)3366
21 谷 山	891-0141	鹿児島市谷山中央3丁目4614	099(268)2003	(268)2003
22 鹿 児 島 市	892-0835	鹿児島市城南町24-28	099(222)9435	(222)9434
23 東 桜 島	891-1543	鹿児島市東桜島町413-3	099(221)2862	(221)2193
24 十 島 村	892-0822	鹿児島市泉町13-13	099(224)9768	(224)6170
25 三 島 村	892-0821	鹿児島市名山町12-18	099(222)3141	(223)1832
26 西 桜 島	891-1417	鹿児島市桜島赤生原町7	099(293)2116	(293)2123
27 錦 海	899-5221	姶良郡加治木町港町184-1	0995(63)2100	(63)2225
28 錦 江	899-5102	霧島市隼人町真孝1041	0995(42)0030	(43)7250
29 福 山 町	899-4501	霧島市福山町福山2639	0995(55)2506	(54)7002
30 牛 根	899-4632	垂水市牛根麓9-4	0994(32)1389	(32)2914
31 垂 水 市	891-2101	垂水市海潟643-6	0994(32)1165	(32)3209
32 鹿 屋 市	891-2321	鹿屋市古江町7468	0994(46)3111	(46)2251
33 おおすみ岬	893-2303	肝属郡錦江町馬場113	0994(22)0043	(22)3175
34 ね じ め	893-2502	肝属郡南大隅町根占川南1104	0994(24)2628	(24)5523
35 内 之 浦	893-1402	肝属郡肝付町南方22-2	0994(67)2121	(67)2951
36 高 山	893-1202	肝属郡肝付町波見1753-5	0994(65)6336	(65)6337
37 東 串 良	893-1615	肝属郡東串良町川東5023-10	0994(63)8518	(63)8456
38 志 布 志	899-7102	志布志市志布志町帖6617-23	0994(72)1011	(72)2573
39 種 子 島	891-3111	西之表市西町192	0997(22)0620	(22)0666
40 南 種 子 町	891-3706	熊毛郡南種子町島間1	0997(26)4666	(26)4611
41 屋 久 島	891-4311	熊毛郡屋久島町安房136	0997(46)3116	(46)3967
42 奄 美	894-0513	奄美市笠利町大字外金久988-1	0997(63)2167	(63)0019
43 名 瀬	894-0026	奄美市名瀬港町11-7	0997(52)5321	(52)5323
44 宇 検 村	894-3300	大島郡宇検村田検1319-8	0997(67)2045	(67)2801
45 瀬 戸 内	894-1506	大島郡瀬戸内町古仁屋船津38	0997(72)1135	(72)1766
46 喜 界 島	891-6202	大島郡喜界町湾2967	0997(65)0249	(65)0249
47 とく の し ま	891-7101	大島郡徳之島町亀津7428	0997(82)0791	(83)1875
48 沖 永 良 部 島	891-9111	大島郡泊町手々知名512-192	0997(92)3427	(92)0417
49 与 論 町	891-9301	大島郡与論町茶花241-4	0997(97)2221	(97)2047

②内水面地区組合（18組合）

組 合 名	郵便番号	住 所	電 話 番 号
広 瀬 川	899-0201	出水市緑町39-19	0996(62) 2780
高 尾 野 内 水 面	899-0401	出水市高尾野町大久保4467	0996(82) 0348
高 松 川	899-1621	阿久根市本町163	0996(73) 1818
川 内 川	895-1815	薩摩郡さつま町西新町2-15	0996(53) 0443
川 内 川 上 流	895-2507	伊佐市大口大田635-1	0995(22) 1219
川 内 市 内 水 面	895-0066	薩摩川内市五代町8129	0996(22) 5656
甲 突 川	890-0003	鹿児島市犬迫町110番地先	099(238) 3757
別 府 川	899-5303	姶良郡蒲生町北1993-4	0995(52) 1923
網 掛 川	899-5241	姶良郡加治木町新生町4	0995(62) 4536
松 永	899-5112	霧島市隼人町松永3024-6（組合長宅）	0995(42) 4383
日 当 山 天 降 川	899-5114	霧島市隼人町西光寺745-1	0995(42) 6063
検 校 川	899-4314	霧島市国分川内990	0995(45) 5248
手 籠 川	899-5101	霧島市隼人町住吉2463	0995(43) 2947
安 楽 川	899-7104	志布志市志布志町安楽5773-6	0994(72) 3782
思 川	899-5431	姶良郡姶良町脇元447	0995(65) 2427
天 降 川	899-6507	霧島市牧園町宿窪田4155	0995(77) 2423
川 辺 広 瀬 川	897-0215	南九州市川辺町平山3234（支所内）	0993(56) 1111
末 吉 町 内 水 面	899-8605	曾於市末吉町二之方1980（市役所内）	0986(76) 1111

③業種別組合（4組合）

組 合 名	郵便番号	住 所	電 話 番 号
鹿 児 島 県 旋 網	890-8540	鹿児島市鴨池新町11-1	099(256) 7712
鹿 児 島 県 養 鱈	895-2631	伊佐市大口小木原2432-7	0995(22) 0627
大 隅 地 区 養 ま ん	893-1604	鹿屋市串良町下小原2313-1	0994(63) 2796
鹿 児 島 県 無 線	892-0836	鹿児島市錦江町11-39	099(226) 3231

④水産加工業組合（2組合）

組 合 名	郵便番号	住 所	電 話 番 号
枕 崎	898-0025	枕崎市立神本町12	0993(72) 3331
山 川	891-0501	指宿市山川新栄町9	0993(34) 0155

⑤水産業協同組合連合会（4組合）

組 合 名	郵便番号	住 所	電 話 番 号
鹿 児 島 県	892-0835	鹿児島市城南町37-2	099(225) 0611
鹿 児 島 県 信 用	890-8540	鹿児島市鴨池新町11-1	099(253) 5531
宇 治 群 島	890-8540	鹿児島市鴨池新町11-1	099(253) 7811
鹿 児 島 県 内 水 面	890-8577	鹿児島市鴨池新町10-1（水産振興課内）	099(286) 3433

第9 水産業振興対策

第9 水産業振興対策

1 海面漁業の振興

(1) 漁場整備事業

- ① 沿岸漁業の生産性の向上を図るため、昭和51年度から沿岸漁場整備開発法（昭和49年 5月17日施行）に基づく長期計画により、魚礁設置事業や増殖場・養殖場造成事業等を実施した。

ア 第1次沿岸漁場整備開発事業（昭和51年度～56年度）

従来から行ってきた並型魚礁、大型魚礁設置事業に加え、天然礁に匹敵する大規模な人工礁をはじめ、消波施設の設置による養殖漁場の造成等を計画的に実施。

イ 第2次沿岸漁場整備開発事業（昭和57年度～62年度）

従来の幼稚仔保育場造成事業、大規模増殖場開発事業をそれぞれ小規模増殖場造成事業、大規模増殖場造成事業に、また、漁場造成事業及び浅海漁場開発事業を養殖場造成事業に名称を変更して各事業を計画的に実施。

ウ 第3次沿岸漁場整備開発事業（昭和63年度～平成5年度）

新たに海域高度利用システム導入事業、沿岸漁場適正利用促進事業に追加するとともに、増殖場造成事業については、小規模及び大規模の区分から、地先型及び広域型増殖場造成事業に区分し、計画的に事業実施。

エ 第4次沿岸漁場整備開発事業（平成6年度～平成13年度）

新たに浮魚礁設置事業及び人工湧昇流漁場造成事業、沖合養殖場造成事業を追加するとともに、沿岸漁場保全事業に藻場・干潟の造成事業を追加し、本県でも浮魚礁設置事業及び小規模漁場保全事業を計画的に実施。

② 水産物供給基盤整備事業（平成14年度～）

漁港と漁場を一体的に整備する「漁港漁場整備法」に基づく漁港漁場整備長期計画により、魚礁設置や増殖場・養殖場の造成等を実施する。

平成19年度末現在の各事業の事業実績は次のとおりである。

沿岸漁場整備開発事業

過去の実績

事業名（実施年度）	実施箇所	事業量、事業内容等	総事業費（百万円）
並型魚礁設置事業 （昭和51年度～平成13年度）	427 箇所	240,479 (空 m^3)	3,681
大型魚礁設置事業 （昭和51年度～平成12年度）	89 箇所	284,672 (空 m^3)	3,908
人工礁漁場造成事業 （昭和53年度～平成10年度）	7 箇所	334,281 (空 m^3)	4,685
浮魚礁設置事業 （平成6年度～平成11年度）	6 箇所	6 (基)	882
養殖場造成事業 （昭和53年度～平成9年度）	6 箇所		7,518
増殖場造成事業 （昭和56年度～平成12年度）	6 箇所		4,771
海域礁設置事業 （昭和63年度～平成10年度）	1 海域	147,487 (空 m^3)	2,375
磯根漁場造成事業 （平成2年度～平成10年度）	1 海域		1,758
沿岸漁場施設補修事業 （平成5年度～平成10年度）	4 箇所		874
小規模漁場保全事業 （平成9年度～平成11年度）	4 箇所		280

水産物供給基盤整備事業

ア 地域漁場整備事業

事業実績

地 区 名	事業主体	実施年度	事業 量	事業費(千円)	備 考
野間池地区 (池先型増殖場、養殖場)	県	11～15	養殖場 消波堤 300m 消波工 60m 着定基質 15,320 m^2	2,650,000	
中 甌 地 区 (魚 礁)	上甌村	14	魚礁設置 1,319空 m^3	30,000	
手 打 地 区 (魚 礁)	下甌村	15	魚礁設置 1,407空 m^3	26,000	
山 川 地 区 (魚 礁)	山川町	15	魚礁設置 1,386空 m^3	28,200	
幣 串 地 区 (魚 礁)	東町	16	魚礁設置 1,418空 m^3	30,000	
茅 屋 地 区 (魚 礁)	長島町	16	魚礁設置 1,297空 m^3	25,000	

地 区 名	事業主体	実施年度	事 業 量	事業費(千円)	備 考
蘭 牟 田 地 区 (養 殖 地 場)	県	16～18	養殖場 消波堤 80m	979,726	
根 占 地 区 (養 殖 地 場)	県	17～	養殖場 消波堤 (計画延長:150m)	17～19年度 実績 1,152,584	全体計画 17～21年
福 ノ 浦 地 区 (魚 礁)	長島町	18	魚礁設置 2,565空m ³	30,000	
片 側 地 区 (魚 礁)	長島町	19	魚礁設置 1,728空m ³	29,370	
片 浦 地 区 (魚 礁)	南さつま 市	19	魚礁設置 2,195空m ³	28,746	

イ 広域漁場整備事業

事業実績

地 区 名	事業主体	実施年度	事 業 量	事業費(千円)	備 考
薩南地区(人工礁) (田之脇沖, 麦生沖)	県	10～14	57,650空m ³	1,150,000	
奄美地区(浮魚礁)	県	13～15	中層型浮魚礁 2 2 基	600,000	
吹上浜地区(広域増殖)	県	10～14	106ha	1,700,000	
薩摩地区(特定)	県	15～	15～19年度実績 魚礁設置 55,546空m ³ 中層型浮魚礁 10基 人工湧昇流漁場 1箇所	15～19年度 実績 2,088,596	全体計画 15～24年
鹿児島湾地区(魚礁)	県	19～	魚礁設置, 調査委託一式	41,900	全体計画 19～23年
薩南地区(魚礁)	県	19～	魚礁設置, 調査委託一式	12,200	全体計画 19～22年
奄美群島地区(浮魚礁)	県	18～	18～19年度実績 表層型浮魚礁 2 基 調査委託一式	18～19年度 実績 209,500	全体計画 18～23年

ウ 漁場機能高度化事業

事業実績

地 区 名	事業主体	実施年度	事 業 量	事業費(千円)	備 考
喜 界 島 沖 地 区 (浮 魚 礁 再 設 置)	県	14	浮魚礁 1 基再設置	74,000	
出 水 地 区 (魚 礁)	出水市	14	魚礁設置 1,385空m ³	30,000	
汐 見 地 区 (魚 礁)	長島町	14	魚礁設置 1,566空m ³	30,000	
谷 山 地 区 (魚 礁)	鹿児島市	14	魚礁設置 1,348空m ³	29,750	

地 区 名	事業主体	実施年度	事 業 量	事業費(千円)	備 考
桜 島 地 区 (魚 礁)	桜島町	14	魚礁設置 1,451空m ³	30,000	
伊 唐 地 区 (魚 礁)	東町	14	魚礁設置 1,511空m ³	30,000	
出 水 地 区 (魚 礁)	出水市	15	魚礁設置 1,380空m ³	30,000	
大 島 南 部 地 区 (浮 魚 礁 再 設 置)	県	16	浮魚礁1基再設置	79,800	
大 島 西 部 地 区 (浮 魚 礁 再 設 置)	県	17	浮魚礁1基再設置	89,742	
本 浦 地 区 (魚 礁)	いちき 串本野市	17	魚礁設置 1,587空m ³	34,120	
鹿 屋 地 区 (魚 礁)	鹿屋市	17	魚礁設置 1,422空m ³	30,000	
南 薩 西 部 地 区 (浮 魚 礁)	県	18	表層型浮魚礁1基再設置	63,094	
薩 南 地 区 (魚 礁)	県	18	魚礁設置 10,807空m ³ 調査委託一式	190,800	

工 漁場環境保全創造事業

事業実績

地 区 名	事業主体	実施年度	事 業 量	事業費(千円)	備 考
新 城 地 区	垂水市	14	着定基質の設置 6,272m ²	48,000	藻場造成
阿 久 根 地 区	阿久根市	14	着定基質の設置 1,706m ²	15,000	藻場造成
瀬 戸 内 地 区	瀬戸内町	15	堆積物の除去 574,710m ²	12,000	ホトトギス 駆除
田 尻 地 区	長島町	17	着定基質の設置 3,518m ²	30,000	藻場造成
長 島 地 区	長島町	18	着定基質の設置 4,500m ²	11,400	藻場造成

(2) 県単漁場施設整備事業

平成19年度事業実績

事業主体	実施箇所	事業内容・事業量	事業費 (千円)
与 論 町 漁業協同組合	与 論 島 沖	浮魚礁設置 1基	4,938
県	出 水 市	増殖場補修	1,517
合 計	2 箇 所		6,455

(3) 漁業経営構造改善事業 実績無し

(4) 基地周辺対策施設整備事業 実績無し

(5) 特定離島ふるさとおこし推進事業

年度	事業種目	事業主体	事業箇所	事業内容	事業費(千円)
19	漁船漁業利便施設整備	甌島漁協	上 甌	漁船漁業利便施設 (2 k 1 タンクローリー1台)	5,271
	水産物鮮度保持施設整備	薩摩川内市	下 甌	水産物鮮度保持施設 (給水管、受水槽)	3,373
計		2件			8,644

(6) 種子島周辺漁業対策事業

年度	事業種目	事業主体	事業箇所	事業内容	事業費(千円)
19	蓄養殖用施設	高山漁協	肝付町	養殖生け簀係留施設(32台係留)	20,200
	製氷冷蔵施設	内之浦漁協	肝付町	製氷貯氷施設(製氷20t,貯氷130t)	304,683
	製氷冷蔵施設	ねじめ漁協	南大隅町	冷蔵施設,碎氷機等	19,490
	漁船漁具保全施設	種子島漁協	西之表市	漁船上架施設(ウインチ,台車等)	12,506
	実践的な実験事業	種子島漁協	西之表市, 中種子町	放流種苗追跡調査等	1,865
	実践的な実験事業	南種子町漁協	南種子町	放流種苗追跡調査等	1,323
計		6件			360,067

(7) 豊かな海づくりパイロット事業 (平成8年度～平成16年度)

豊かな海づくり広域連携事業 (平成17年度～)

(単位: 千円)

年度	事業区分	事業主体	事業の内容	事業費
8	指導事業費	県	放流効果調査等	10,320
	推進活動事業費	栽培漁業協会	協議会の運営, 放流経費等	4,398
	育成強化事業費	"	マダイの中間育成放流, 53箇所, 2,650千尾 ヒラメの中間育成放流, 41箇所, 420千尾	135,104
	計			149,822
9	指導事業費	県	放流効果調査等	10,042
	推進活動事業費	栽培協会	協議会の運営, 放流経費等	1,601
	育成強化事業費	"	マダイの中間育成放流, 53箇所, 2,650千尾 ヒラメの中間育成放流, 54箇所, 620千尾	149,421
	計			161,064
10	指導事業費	県	放流効果調査等	10,520
	推進活動事業費	栽培漁業協会	協議会の運営, 放流経費等	1,543
	育成強化事業費	"	マダイの中間育成放流, 53箇所, 2,120千尾 ヒラメの中間育成放流, 54箇所, 310千尾	108,284
	計			120,347
11	指導事業費	県	放流効果調査等	9,611
	推進活動事業費	栽培漁業協会	協議会の運営, 放流経費等	923
	育成強化事業費	"	マダイの中間育成放流, 53箇所, 1,484千尾 ヒラメの中間育成放流, 54箇所, 620千尾	105,762
	計			116,296
12	指導事業費	県	放流効果調査等	10,885
	推進活動事業費	栽培漁業協会	協議会の運営, 放流経費等	1,037
	育成強化事業費	"	マダイの中間育成放流, 53箇所, 1,166千尾 ヒラメの中間育成放流, 54箇所, 620千尾	95,989
	計			107,911
13	指導事業費	県	放流効果調査等	10,222
	推進活動事業費	栽培漁業協会	協議会の運営, 放流経費等	2,438
	施設整備費	"	ヒラメ中間育成施設の整備 (停電時用, 取水バイパス工事)	1,250
	育成強化事業費	"	マダイの中間育成放流, 53箇所, 530千尾 ヒラメの中間育成放流, 54箇所, 585千尾	74,377
	計			88,287
14	指導事業費	県	放流効果調査等	8,811
	推進活動事業費	栽培漁業協会	協議会の運営, 放流経費等	1,604
	育成強化事業費	"	マダイの中間育成放流, 52箇所, 754千尾 ヒラメの中間育成放流, 49箇所, 570千尾	80,907
	計			91,322
15	指導事業費	県	放流効果調査等	8,810
	推進活動事業費	栽培漁業協会	協議会の運営, 放流経費等	1,126
	育成強化事業費	"	マダイの中間育成放流, 52箇所, 1,158千尾 ヒラメの中間育成放流, 49箇所, 570千尾	91,916
	計			101,852
16	指導事業費	県	放流効果調査等	8,112
	推進活動事業費	栽培漁業協会	協議会の運営, 放流経費等	1,126
	育成強化事業費	"	マダイの中間育成放流, 52箇所, 1,158千尾 ヒラメの中間育成放流, 49箇所, 570千尾	91,916
	計			101,154

17	指導事業費	県	放流効果調査等	5,754
	推進活動事業費	栽培漁業協会	協議会の運営、放流経費等	1,075
	育成強化事業費	"	マダイの中間育成放流, 32箇所, 1,060千尾 ヒラメの中間育成放流, 36箇所, 500千尾	85,662
	計			92,491
18	指導事業費	県	放流効果調査等	4,807
	育成強化事業費	栽培漁業協会	マダイの中間育成放流, 31箇所, 1,049千尾 ヒラメの中間育成放流, 37箇所, 504千尾	86,737
	計			91,544
	計			91,544
19	指導事業費	県	放流効果調査等	4,876
	育成強化事業費	栽培漁業協会	マダイの中間育成放流, 32箇所, 880千尾 ヒラメの中間育成放流, 35箇所, 504千尾	86,737
	計			91,613
	計			91,613

(8) 栽培漁業推進特別対策事業 (平成8年度～)

(財) 鹿児島県栽培漁業協会の事業運営に対して補助を行った。

(単位: 千円)

年度	事業区分	事業主体	事業内容	事業費
8	協会運営支援	栽培漁業協会	協会運営基金会計における次期繰越欠損額に対する補助	11,122
	栽培推進支援	"	栽培漁業推進事業会計における次期繰越欠損額に対する補助	837
	計			11,959
9	協会運営支援	栽培漁業協会	協会運営基金会計における次期繰越欠損額に対する補助	14,805
	栽培推進支援	"	栽培漁業推進事業会計における次期繰越欠損額に対する補助	1,364
	計			16,169
10	協会運営支援	栽培漁業協会	協会運営基金会計における次期繰越欠損額に対する補助	10,061
	栽培推進支援	"	栽培漁業推進事業会計における次期繰越欠損額に対する補助	—
	計			10,061
11	協会運営支援	栽培漁業協会	協会運営基金会計における次期繰越欠損額に対する補助	14,938
	栽培推進支援	"	栽培漁業推進事業会計における次期繰越欠損額に対する補助	—
	計			14,938
12	協会運営支援	栽培漁業協会	協会運営基金会計における次期繰越欠損額に対する補助	10,512
	栽培推進支援	"	栽培漁業推進事業会計における次期繰越欠損額に対する補助	—
	計			10,512
13	協会運営支援	栽培漁業協会	協会運営基金会計における次期繰越欠損額に対する補助	15,040
	栽培推進支援	"	栽培漁業推進事業会計における次期繰越欠損額に対する補助	—
	計			15,040
14	協会運営支援	栽培漁業協会	協会運営基金会計における次期繰越欠損額に対する補助	10,731
	栽培推進支援	"	栽培漁業推進事業会計における次期繰越欠損額に対する補助	—
	計			10,731
15	協会運営支援	栽培漁業協会	協会運営基金会計における次期繰越欠損額に対する補助	7,535
	栽培推進支援	"	栽培漁業推進事業会計における次期繰越欠損額に対する補助	—
	計			7,535
16	協会運営支援	栽培漁業協会	協会運営基金会計における次期繰越欠損額に対する補助	0
	栽培推進支援	"	栽培漁業推進事業会計における次期繰越欠損額に対する補助	—
	計			0
17	協会運営支援	栽培漁業協会	協会運営基金会計における次期繰越欠損額に対する補助	6,252
	栽培推進支援	"	栽培漁業推進事業会計における次期繰越欠損額に対する補助	—
	計			6,252

18	協会運営支援	栽培漁業協会	協会運営基金会計における次期繰越欠損額に対する補助	0
	栽培推進支援	"	栽培漁業推進事業会計における次期繰越欠損額に対する補助	—
	計			0
19	協会運営支援	栽培漁業協会	協会運営基金会計における次期繰越欠損額に対する補助	0
	栽培推進支援	"	栽培漁業推進事業会計における次期繰越欠損額に対する補助	—
	計			0

(9) 持続的養殖生産総合対策事業 (S54~H17)

魚類養殖指導指針の徹底指導や、養殖魚の品質管理や安全性に対する啓発を図る。また、地域推進協議会を設立し、地域推進計画を策定し、もって海面養殖業の高度化を図る。

(単位：千円)

年度	事業区分	事業主体	事業の内容	事業費
14	持続的養殖生産推進事業			
	持続的養殖生産指導事業	県	養殖漁場の行使状況、漁場改善方策の検討や漁場改善計画策定の推進、指導の実施	426
	魚類養殖協議会	県	漁場別放養量、漁場行使等基本的な事項について協議	196
	養殖生産物品質安全普及事業	鹿児島県 かん水養魚協会	養殖生産物を供給するための適正管理体制の整備	1,376
	特定養殖業構造調整推進緊急対策事業			
	県推進事業	県	対象地域における事業の支援、指導の実施	594
	地域推進事業	鹿児島県 かん水養魚協会	地域推進計画の策定、推進体制の整備	2,344
	計			4,936
15	持続的養殖生産推進事業			
	持続的養殖生産指導事業	県	養殖漁場の行使状況、漁場改善方策の検討や漁場改善計画策定の推進、指導の実施	370
	魚類養殖協議会	県	漁場別放養量、漁場行使等基本的な事項について協議	196
	養殖生産物品質安全普及事業	鹿児島県 かん水養魚協会	養殖生産物を供給するための適正管理体制の整備	656
	特定養殖業構造調整推進緊急対策事業			
	県推進事業	県	対象地域における事業の支援、指導の実施	594
	地域推進事業	鹿児島県 かん水養魚協会	地域推進計画の策定、推進体制の整備	2,344
	構造調整推進支援整備事業	垂水市漁協 牛根漁協	「恒温器」 「水質監視システム」	390千円 11,830千円
	計			16,380
16	持続的養殖生産推進事業			
	持続的養殖生産指導事業	県	養殖漁場の行使状況、漁場改善方策の検討や漁場改善計画策定の推進、指導の実施	370
	魚類養殖協議会	県	漁場別放養量、漁場行使等基本的な事項について協議	196
	養殖生産物品質安全普及事業	鹿児島県 かん水養魚協会	養殖生産物を供給するための適正管理体制の整備	656
	特定養殖業構造調整推進緊急対策事業			
	県推進事業	県	対象地域における事業の支援、指導の実施	594
	地域推進事業	鹿児島県 かん水養魚協会	地域推進計画の策定、推進体制の整備	2,296
	構造調整推進支援整備事業	牛根漁協	「出荷装置」	15,000千円
	計			19,112

17	持続的養殖生産推進事業			
	持続的養殖生産 指導事業	県	養殖漁場の行使状況、漁場改善方策の検討や漁場改善 計画策定の推進、指導の実施	210
	魚類養殖協議会	県	漁場別放養量、漁場行使等基本的な事項について協議	167
	養殖生産物品質安全	鹿 児 島 県	養殖生産物を供給するための適正管理体制の整備	1,164
	普及事業	かん水養魚協会		
	特定養殖業構造調整推進緊急対策事業			
	県推進事業	県	対象地域における事業の支援、指導の実施	266
	地域推進事業	鹿 児 島 県	地域推進計画の策定、推進体制の整備	1,728
		かん水養魚協会		
	構造調整推進支援整 備事業	東 町 漁 協	「加工機器」「畜養設備」「漁場監視システム」	34,756
計				38,291

(10) 環境にやさしい養殖生産推進事業 (H18～)

養殖漁場環境の現況を的確に把握し、改善策等の方策を実施することにより、養殖漁場の持続的
利用と安定的な養殖生産を図り、本県養殖業の振興に資する。

18	環境にやさしい養殖生産推進事業			
	持続的養殖生産 指導事業	県	養殖漁場の行使状況、漁場改善方策の検討や漁場改善 計画策定の推進、指導の実施	258
	魚類養殖協議会	県	漁場別放養量、漁場行使等基本的な事項について協議	135
	持続的養殖生産推進事業	県	養殖生産物を供給するための適正管理体制の整備	1,440
	計			1,833
19	環境にやさしい養殖生産推進事業			
	持続的養殖生産 指導事業	県	養殖漁場の行使状況、漁場改善方策の検討や漁場改善 計画策定の推進、指導の実施	220
	魚類養殖協議会	県	漁場別放養量、漁場行使等基本的な事項について協議	73
	持続的養殖生産推進事業	県	養殖生産物を供給するための適正管理体制の整備	1,110
	計			1,403

(11) 奄美海域栽培漁業高度化事業 (H9～H14)

奄美海域で、イシガキダイの放流を行い、栽培漁業の展開を図る。

(単位：千円)

年度	事業区分	事業主体	事業の内容	事業費
9	種苗放流	(財) 鹿児島県 栽培漁業協会	奄美海域の6カ所(笠利町、龍郷町、大和村、宇検 村、喜界町、徳之島町)でイシガキダイ(50mm)種 苗を60千尾放流	7,200
	放流指導・効果調査	県	放流指導、効果調査を実施	2,262
	小計			9,462
10	種苗放流	(財) 鹿児島県 栽培漁業協会	奄美海域の2カ所(知名・和泊町、与論町)でイシガ キダイ(50mm)種苗を17.3千尾放流	2,376
	放流指導・効果調査	県	放流指導、効果調査を実施	2,036
	小計			4,412

11	種苗放流	(財) 鹿児島県 栽培漁業協会	奄美海域の6カ所(住用町, 瀬戸内町, 徳之島町, 名瀬市, 宇検村, 知名・和泊町)でイシガキダイ(50mm)種苗を60千尾放流	7,200
	放流指導・効果調査	県	放流指導, 効果調査を実施	2,036
	小計			9,236
12	種苗放流	(財) 鹿児島県 栽培漁業協会	奄美海域の6カ所(名瀬市, 笠利町, 徳之島町, 大和村, 瀬戸内町, 与論町)でイシガキダイ(50mm)種苗を60千尾放流	7,200
	放流指導・効果調査	県	放流指導, 効果調査を実施	2,036
	小計			9,236
13	種苗放流	(財) 鹿児島県 栽培漁業協会	奄美海域の6カ所(笠利町, 住用村, 大和村, 喜界町, 徳之島町, 知名・和泊町)でイシガキダイ(50mm)種苗を60千尾放流	7,200
	放流指導・効果調査	県	放流指導, 効果調査を実施	1,236
	小計			8,436
14	種苗放流	(財) 鹿児島県 栽培漁業協会	疾病の発生により種苗を生産できず, 事業中止。	0
	小計			0

(12) 奄美栽培漁業推進事業(H15~H18)

奄美海域で, スジアラ等の放流を行い, 栽培漁業の展開を図る。

(単位: 千円)

年度	事業区分	事業主体	事業の内容	事業費
15	種苗放流	(財) 鹿児島県 栽培漁業協会	奄美海域の3ヶ所(徳之島町, 天城町, 伊仙町)にスジアラ種苗を510尾放流	2,182
	小計			2,182
16	種苗放流	(財) 鹿児島県 栽培漁業協会	奄美海域の9ヶ所(笠利町, 龍郷町, 名瀬市, 住用村, 宇検村, 大和村, 与論町, 喜界島, 沖永良部)にスジアラ種苗を3,600尾放流	4,465
	小計			4,465
17	種苗放流	(財) 鹿児島県 栽培漁業協会	スジアラ種苗を850尾受け入れ, 中間育成 奄美海域の9カ所(名瀬市, 龍郷町, 住用村, 大和村, 宇検村, 喜界町, 伊仙町, 沖永良部, 与論町)にシラヒゲウニを53,000個放流	2,170
	小計			2,170
18	種苗放流	(財) 鹿児島県 栽培漁業協会	スジアラ種苗を8,500尾受け入れ, 中間育成後, 徳之島, 伊仙, 天城の計3箇所に6,843尾放流 奄美海域の6カ所(名瀬, 大和, 宇検, 伊仙, 喜界, 沖永良部)にシラヒゲウニを43,000個放流	4,511
	小計			4,511

(13) 奄美等地域栽培漁業推進事業 (H19～)

地域特産種の栽培漁業を推進することにより、沿岸漁業の振興を図る。

(単位：千円)

年度	事業区分	事業主体	事業の内容	事業費
19	奄美地域	(財) 鹿児島県 栽培漁業協会	シラヒゲウニ：宇検村ほか3カ所で23千個放流 スジアラ：龍郷町ほか1カ所で約12千尾放流 ハマフエフキ：龍郷町ほか1箇所では約4千尾放流	2,773
	その他の地域	東町漁協 北さつま漁協	クルマエビ：長島町地先に10万尾放流 クルマエビ：出水市沿岸に61万尾放流(100万尾中間育成)	2,937
	小計			5,710

(14) 海面環境保全事業

年度	事業種目	事業主体	事業の内容	事業費(千円)
16	桜島軽石等除去事業	福山町外5市町	桜島から流出し、漁業に大きな被害を与える軽石の除去作業に対して補助	5,000
	渚クリーンアップ事業	日吉町外5市町	海亀産卵場周辺の海岸清掃監視活動等に対して補助	1,660
	計			6,660
17	桜島軽石等除去事業	鹿児島市、垂水市	桜島から流出し、漁業に大きな被害を与える軽石の除去作業に対して補助	1,128
	渚クリーンアップ事業	日置市外3市町	海亀産卵場周辺の海岸清掃監視活動等に対して補助	1,624
	流木等被害防止対策事業	垂水市、南大隅町、東桜島漁協	台風14号(9月)による豪雨により大量の流木が発生。漁業被害防止、漁場の機能回復を図るための、流木等の回収、処分等の経費に対する補助	12,999
	計			15,751
18	桜島軽石等除去事業	鹿児島市、垂水市	桜島から流出し、漁業に大きな被害を与える軽石の除去作業に対して補助	1,037
	渚クリーンアップ事業	日置市、南さつま市、上屋久町	海亀産卵場周辺の海岸清掃監視活動等に対して補助	1,328
	計			2,365
19	桜島軽石等除去事業	鹿児島市、垂水市	桜島から流出し、漁業に大きな被害を与える軽石の除去作業に対して補助	1,037
	計			1,037

(15) 資源管理型漁業促進対策事業

年度	事業種目	事業主体	事業の内容	事業費(千円)
16	実施計画策定事業	県	鹿児島・熊本、奄美の2海域で促進委員会を開催	1,194
	資源管理促進調査事業	県	キビナゴ系群調査、キビナゴ鮮度保持試験	1,684
	研修広報事業	県、県漁連	遊漁者への広報・啓発	957
	漁業者実践活動推進事業	種子島漁協 笠利町漁協	キビナゴ流通改善、スジアラ資源管理	675
	資源回復計画作成推進事業	県、県漁連	県協議会、地区別漁業者協議会の開催、指導	5,008
17	資源管理調査事業	県	キビナゴ成分調査・鮮度保持試験、マダコ生態調査	1,209
	漁業者実践活動推進事業	種子島漁協 龍郷町漁協	キビナゴ流通改善、スジアラ資源管理	513
	資源回復計画作成推進事業	県、県漁連	県協議会、地区別漁業者協議会の開催、指導	3,829
18	資源管理調査事業	県	マダコ生態調査	882
	資源回復計画作成推進事業	県、県漁連	県協議会、地区別漁業者協議会の開催、指導	4,034
19	資源管理調査事業	県	マダコ生態調査、資源管理方策の検討等	698
	資源回復計画作成推進事業	県、県漁連	県協議会、地区別漁業者協議会の開催、指導	4,020

(16) 離島漁業再生支援事業

経済的、社会的に厳しい状況にある離島の漁業を再生するため、「漁場の生産力の向上に関する取組」や「集落の創意工夫を活かした新たな取組」に共同で取り組む離島の漁業集落を支援する。

1. 離島漁業再生支援基金造成事業

市町村が漁業集落に交付する交付金に資するため、国からの交付金を県の基金に積立。

年度	H17	H18	H19
事業費(千円)	249,832	138,156	110,592

2. 離島漁業再生支援交付金

市町村に対し、集落協定を締結した漁業集落への交付金交付のための交付金(国+県分)を交付。

年度	事業主体	漁業集落数 (漁業世帯数)	主な活動内容(実施集落数)	事業費 (千円)
H17	薩摩川内市 など14市町村	30 (1,210)	海岸清掃(23), 産卵場・育成場の整備(16), 新規漁具・漁法の導入(6), 販路拡大(4)など。	164,560
H18	薩摩川内市 など20市町村	42 (1,614)	海岸清掃(34), 産卵場・育成場の整備(31), 種苗放流(23), 藻場・干潟の管理・改善(23), 新規漁具・漁法の導入(13), 販路拡大(13)など。	219,504
H19	薩摩川内市 など20市町村	42 (1,604)	海岸清掃(39), 産卵場・育成場の整備(37), 種苗放流(31), 漁場監視(27), 販路拡大 (12), 新規漁具・漁法の導入(11)など。	218,144

3. 離島漁業再生支援推進事業

離島漁業再生支援交付金の適正かつ円滑な交付のための事務を実施。

年度	事業主体	事業費 (千円)
H17	県, 薩摩川内市など14市町村	6,450
H18	県, 薩摩川内市など19市町村	9,369
H19	県, 薩摩川内市など19市町村	8,638

2 内水面漁業の振興

(1) 内水面漁業促進事業（昭和60年度～平成16年度）

内水面漁業振興対策事業（平成17年度～）

活力ある内水面漁業の振興を図るため、各種施策を推進するにあたって内水面資源についての実態や養殖場の実態等を把握し、県内水面資源の保護と適正な利用に努める。

年度	事業種目	事業主体	事業の内容	事業費(千円)
12	内水面域振興活動推進事業	県内水面漁連	委員会開催、優良活動事例調査、河川等利用知識の普及・指導、組織強化活動	1,000
13	内水面域振興活動推進事業	県内水面漁連	委員会開催、優良活動事例調査、河川等利用知識の普及・指導、組織強化活動	1,000
14	内水面域振興活動推進事業	県内水面漁連	委員会開催、優良活動事例調査、河川等利用知識の普及・指導、組織強化活動	1,000
15	内水面域振興活動推進事業	県内水面漁連	委員会開催、優良活動事例調査、河川等利用知識の普及・指導、組織強化活動	1,000
16	内水面域振興活動推進事業	県内水面漁連	委員会開催、優良活動事例調査、河川等利用知識の普及・指導、組織強化活動	1,000
17	河川流域振興活動推進事業	県内水面漁連	委員会開催、優良活動事例調査、河川等利用知識の普及・指導、組織強化活動	1,000
18	河川流域振興活動推進事業	県内水面漁連	内水面漁業実態調査 養殖場池入れ状況等現地調査	150
19	河川流域振興活動推進事業	県内水面漁連	内水面漁業実態調査 養殖場池入れ状況等現地調査	150

(2) 内水面漁業振興施設整備事業

内水面環境の活用により地域の活性化を図るため、生態系との調和、地域特性の活用、他産業との連携等を念頭においた施設の整備等を総合的に実施する。

年度	事業種目	事業主体	事業の内容	事業費(千円)
14	内水面域振興活動推進事業	大隅地区養まん漁協 広瀬川漁協	鰻加工処理施設 産卵場・稚魚育成場造成	2,678㎡ 6,840㎡ 483,170
15	内水面域振興活動推進事業	広瀬川漁協	産卵場・稚魚育成場造成	4,730㎡ 3,054
16	内水面域振興活動推進事業	広瀬川漁協	産卵場・稚魚育成場造成	1,988㎡ 3,034
17	内水面環境整備事業	広瀬川漁協	産卵場・稚魚育成場造成	1,629㎡ 3,000

(3) 外来魚被害緊急対策事業（平成14年度～平成17年度）

食害生物被害緊急対策事業（平成18年度～）

本県河川及び湖沼等に生息する有用魚種に被害を及ぼすブラックバス、ブルーギル、カワウ等の食害生物の生息状況等を調査するとともに、効果的な被害防止対策を実施し、在来生態系への悪影響を防止する。

年度	事業種目	事業主体	事業の内容	事業費(千円)
14	外来魚被害緊急対策事業	内水面漁協 県内水面漁連	外来魚の駆除、回収、処理及びこれに係る検討会の開催等	4,500

15	外来魚被害緊急 対策事業	内水面漁協 県内水面漁連	外来魚の駆除、回収、処理及びこれに係る検討 会の開催等	5,260
16	外来魚被害緊急 対策事業	内水面漁協 県内水面漁連	外来魚の駆除、回収、処理及びこれに係る検討 会の開催等	5,120
17	外来魚被害緊急 対策事業	内水面漁協 県内水面漁連	外来魚の駆除、回収、処理及びこれに係る検討 会の開催等	4,376
18	食害生物被害 緊急対策事業	内水面漁協 県内水面漁連	外来魚、カワウの駆除、回収、処理及びこれに 係る検討会の開催等	4,800
19	食害生物被害 緊急対策事業	内水面漁協 県内水面漁連	外来魚、カワウの駆除、回収、処理及びこれに 係る検討会の開催等	3,840

第 1 0 試験研究，研修及び普及

第10 試験研究, 研修及び普及

1 試験研究

水産技術開発センター

水産技術開発センターでは、多様化・高度化する試験研究ニーズに的確に対応しながら、つくり育てる漁業や資源管理型漁業の推進、新技術の確立、水産加工業の振興等の諸事項に関する試験研究に取り組んでいる。

平成19年度の主要な試験研究事業は、次のとおりである。

(1) 企画研修部

項 目	内 容
1 漁業情報提供事業	漁業情報システムの円滑な運用に努め、インターネット等を活用して、漁海況や赤潮の漁業情報を漁業者等に提供した。(漁業情報システム利用件数 352,934件)
2 漁業研修推進事業	漁業就業者の確保育成等を図るため、各種研修会を実施した。(うみべの教室4回, 高校生研修1回, 漁業就業者研修5コース, 現地応用講座3カ所, コンサル派遣2カ所)

(2) 資源管理部

項 目	内 容
1 漁海況予報事業	定期客船、人工衛星等を利用した潮流・水温等の情報や、市場の水揚げ情報等を収集・解析し情報提供するとともに、漁海況週報(週1回)の発行と重要浮魚資源や海況の長期予報(年4回)等を行い、漁業関係者に情報提供した。
2 200カ所水域内漁業資源総合調査	アジ類やサバ類など、本県海域の主要な魚種について、漁獲量や生物測定、卵稚仔の出現状況等を調査し、魚種系群ごとの資源評価と管理方策等についての基礎資料を収集した。
3 マグロ漁場調査	中西部太平洋におけるビンナガ魚群調査、本県海域におけるメバチ・ヨコワの標識放流、ヨコワの漁期前調査を行い、情報の速報と漁況予報を行うとともに、クロマグロ、メバチ等の資源評価に必要な水揚げデータ等を収集した。
4 沿岸・近海漁業資源調査	モジャコの漁期前調査、魚礁への魚の蛸集状況、サメ被害対策等の調査を行い、その結果を漁業関係者に提供した。

(3) 漁場環境部

項 目	内 容
1 赤潮総合対策調査事業	赤潮発生メカニズムの解明及び被害防止のための調査(鹿児島湾15回, 八代海18回)を行い、情報提供(赤潮情報14回, 警報2回, 注意報2回)を行った。
2 鹿児島海藻パーク推進事業	磯焼けにより藻場が消失した本県沿岸域において、各種環境条件に応じた藻場回復技術の開発とその普及、磯焼け診断等を行った。また、南方系ホンダワラの分布調査や、磯根資源や藻場における魚類調査、藻場造成試験やその評価等を行った。
3 漁場環境保全対策研究	県内河川等において、魚介類の異常へい死事故等が8件発生し、調査を行った結果、原因不明7件、ガーバメント系農薬のBPMCによる疑いのあるものが1件であった。
4 温排水影響調査事業	川内原子力発電所から排出される温排水が漁業に与える影響について調査した。その結果、温排水の拡散範囲は放水口の周辺に限られており、また、流況や周辺海域の海生生物の出現状況についても、過去の調査結果とほぼ同様であった。
5 内水面有用種増殖生態調査研究	アユについて、天降川の流下仔魚調査等を実施した。また、モクズガニについて、種苗生産した稚ガニを用いた放流効果調査等を実施した。
6 シラヒゲウニ放流技術開発調査	奄美海域において、シラヒゲウニの放流効果調査を実施した。

(4) 安全食品部

項 目	内 容
1 水産加工技術開発支援事業	オープンラボラトリー(水産加工利用棟)を活用した加工品開発等の技術支援を行った。(オープンラボ利用団体延べ152団体, 389名)
2 水産加工残滓有効活用研究	水産加工残滓中に含まれる有用成分の種類や含有量を調べるとともに、これらを有効活用した新たな加工素材の開発を行った。
3 環境汚染低減化飼料開発試験	環境への負荷を低減する養殖用飼料を開発するため、ブリを用いて飼育試験を行い、餌料中のリンの必要量の検討、高エネルギー飼料の窒素及びリン排泄低減に及ぼす効果について研究した。
4 安心・安全な養殖魚生産技術開発事業	抗病性をもつ飼料を開発するため、3種類の添加物を混ぜた飼料を調製してカンパチの飼育試験を行い、魚病の攻撃試験を実施し、抗病性向上の有無について確認した。
5 魚病総合対策事業	県内11カ所の養殖現場において魚病巡回指導を行ったほか、魚類防疫講習会(4回)、ワクチン接種技術講習会及び医薬品適正使用講習会(3回)、魚病診断(481件)、ミコバクテリア症等の新型疾病に関する研究を行った。
6 内水面魚病総合対策事業	ウナギ等の魚病診断(51件)、定期パトロール、コイヘルペスウイルス病の保菌検査等を実施した。

(5) 種苗開発部

項 目	内 容
1 カンパチ種苗量産化技術開発試験	カンパチの産卵用親魚の養成及び養殖用種苗の生産技術の研究開発を行った。
2 種苗量産技術高度化事業	カサゴの飼育初期における大量へい死防除対策に関する種苗生産試験を実施した。
3 内水面種苗生産技術開発研究	フナ、モクズガニ、サバヒーの種苗生産技術に関する研究を行った。
4 シラヒゲウニ放流技術開発調査(再掲)	奄美海域の放流効果実証事業に供給するため、シラヒゲウニの種苗生産を行った。

2 普及

概要

水産改良普及事業は、昭和28年水産試験場に増殖専門技術員が設置されたときにはじまるが、普及員は34年から設置され、年々増員されつつ、昭和40年度で普及職員の設置計画が終了した。

一方、技術の高度化や経営の近代化に対処し、普及活動の円滑な推進を図るため、全国にさきがけて昭和44年10月に、普及員駐在事務所（昭和50年7月水産業改良普及所と改称される。）が設置され、広域普及体制が確立した。さらに、55年4月、奄美水産業普及所が発足し、奄美地区の普及活動が強化された。

また、昭和40年には、水産業改良普及事業推進要綱が定められ、事業推進の具体的方針が示されたが、昭和47年要綱の一部改正により、普及指導活動が体系的、組織的に実施できるよう普及体制の整備が規定され、また、職務内容が明確化され、さらに、昭和52年、最近の沿岸漁業を取り巻く諸情勢の変化、特に、漁業技術の高度化、多様化と併せて普及活動区域の区域化、各種沿岸漁業振興施策の進展に伴い、水産業改良普及事業の充実強化が養成される中で、効率的普及事業の推進を図るため、一部改正が行われた。さらに、昭和58年に水産業改良普及事業交付金要綱が制定され、補助金制度から交付金制度へ移行し、県の自主性が尊重されることになった。

また、平成7年12月に策定された「鹿児島県行政改革大綱」に鑑み、平成9年4月、水産業改良普及所を各農林水産事務所、各支庁へ統合し、水産業改良普及業務と漁業振興業務を一体的に推進することとなった。

なお、平成19年4月の機構改革により、4農林水産事務所、2支庁に配置していた水産業改良普及機関は、5地域振興局、2支庁に再編されることとなった。

(1) 普及活動体制

ア 水産業改良普及機関

平成21年3月現在

名称	所在地	管轄区域
鹿児島地域振興局 農林水産部林務水産課	鹿児島市	鹿児島市、日置市、いちき串木野市、三島村、十島村
南薩地域振興局 農林水産部林務水産課	南さつま市	南さつま市、指宿市、枕崎市、南九州市
北薩地域振興局 農林水産部 出水支所林務水産課	出水市	出水市、阿久根市、薩摩川内市、さつま町、長島町
始良・伊佐地域振興局 農林水産部林務水産課	加治木町	大口市、菱刈町、湧水町、霧島市、始良町、加治木町、蒲生町
大隅地域振興局 農林水産部林務水産課	鹿屋市	曾於市、志布志市、垂水市、鹿屋市、大崎町、東串良町、肝付町、 錦江町、南大隅町
熊毛支庁 農林水産部林務水産課	西之表市	西之表市、熊毛郡全域
大島支庁 農林水産部林務水産課	奄美市	奄美市、大島郡全域

イ 水産業専門技術員

区分	人員	駐在場所
利用加工 漁業・機械	1人	水産技術開発センター

(2) 普及事業の推進組織

普及事業の円滑な推進を図るため、下表のとおり市町村、漁協及び研究グループの代表者が構成員となり、地区ごとに水産業改良普及事業推進協議会が設置され、漁業関係者が一体となり地域水産振興上の問題点の解明を図り、後継者育成、水産業改良普及方法等を検討し、地域の特性に適合した改良普及計画を樹立推進している。

水産業改良普及事業推進協議会

平成21年3月現在

地 区	会 長	事 務 担 当	構 成	
			市 町 村	漁 協
北 薩	出水市長	出水市 農林水産課	阿久根市、出水市、長島町、 薩摩川内市	東町、北さつま、川内市、甕島
(甕島支部)	甕島漁協長	薩摩川内市 里支所	薩摩川内市	甕島
西 薩	いちき串木 野市長	いちき串木野市 水産港湾課	いちき串木野市、日置市	串木野市、羽島、 串木野市島平、市来町、江口、 吹上町
南 薩	枕崎市長	枕崎市長 水産商工課	南さつま市、枕崎市、 南九州市、指宿市（開聞町）	笠沙町、南さつま、加世田市、 枕崎市、久志、坊泊、かいゑい
鹿児島湾	鹿児島市 漁協長	鹿児島地域振興局	鹿児島湾沿岸市町村	鹿児島湾沿岸漁協
指 宿	指宿市長	指宿市長 農林水産課	指宿市	指宿、山川町
鹿児島	鹿児島市 漁協長	鹿児島市長 生産流通課	鹿児島市	鹿児島市、谷山、東桜島、 喜入町、西桜島
始 良	錦江漁協長	霧島市長 林務水産課	始良町、加治木町、霧島市	錦海、錦江、福山町
垂水鹿屋	垂水市長	垂水市長 水産課	垂水市、鹿屋市	垂水市、牛根、鹿屋市
根 占	南大隅町長	南大隅町 経済課	錦江町、南大隅町	おおすみ岬、ねじめ
屋久島	屋久島町長	屋久島町 農林水産課	屋久島町	屋久島
志布志湾	志布志市長	志布志市長 林務水産課	肝付町、志布志市 大崎町、東串良町	内之浦、高山、志布志、 東串良、安楽川

(3) 漁業生産の担い手育成関係事業

漁業生産の担い手を育成するため、漁業就業者の確保・育成、学校教育と連携した漁業のPR、若い漁業者の育成、中核的漁業者の育成、女性・高齢者の多様な能力の活用を組織的かつ総合的に実施し、漁業経営の安定と漁村の活性化に努めている。

ア 漁業就業者確保育成事業

県漁業就業者確保育成センターを中心に、関係団体と連携し、漁業のPR活動を行うとともに、漁業就業者確保育成連絡協議会を通じて、確保育成方策の検討や漁業就業に関わる情報の交換等を通じ、漁業就業者の確保に努めている。また、Uターン等による漁業就業希望者を対象とした研修「ザ・漁師塾」を実施した。

平成19年度 ザ・漁師塾実施状況

		実施期間	実施場所	参加者数	内容
入門研修	座学研修	H19.11.3	鹿児島市	13名	鹿児島県漁業の概要、漁業制度、各種漁業の概要(漁業者による講義)等
	乗船体験	H19.11.4	南さつま市	13名	定置網の体験乗船
実践研修		H19.11～12	南大隅町他	4名	定置網、一本釣漁業の乗船研修

イ 意欲ある漁業者育成事業

若い漁業者の研究活動等を助長するため、次のような事業を実施した。

(技術交流)

(第54回鹿児島県青年・女性漁業者活動実績発表大会)

平成20年1月16日実施。発表者5名。参加者300名。川畑友和、伊集院百合子の2名が全国青年・女性漁業者交流大会に出場し、川畑友和は、全国漁青連会長賞を受賞。

発表者(所属漁協)	発表題目
水永一郎(東町漁業協同組合)	水産業はまだまだすてたもんじゃない
川畑友和(山川町漁業協同組合)	Uターンして4年～魅力ある漁業をめざして～
箕作秀吉(屋久島漁業協同組合)	日本一のトビウオ漁業を受け継いで～屋久島のトッピーを全国へ～
伊集院百合子(沖永良部漁業協同組合)	一步一步前進～群島唯一の漁協婦人部として～
立本順也(内之浦漁業協同組合)	漁業はステキな職業～漁業後継者の取り組み～

ウ 漁業士育成対策事業

漁村地域での指導的役割を果たし、優れた漁業経営を行い、漁村青少年育成指導に積極的に参画している漁業者を指導漁業士として認定する。また、意欲的に漁業に取り組み、中核的役割を果たしている40歳未満の漁業者を青年漁業士として認定し、漁業者の人材確保と後継者の育成を育成を図る。(別表-1、別表-2)

エ 漁村活力向上支援事業

(低利用資源活用事業)

課 題	実 施 グ ル ー プ
アオアジ等、低価格漁の付加価値向上	市来町漁協女性グループ
ナルトビエイ加工	錦海漁協婦人部
エビを使用した魚醤油開発	鹿屋市漁協

(4) 研究グループの育成

改良普及事業の中軸となる研究グループの育成に努めている。現在活動中のグループは、別表-3、別表-4のとおりである。また、若手漁業者を中心とした意欲と能力のあるグループを中核的漁業者協業体として表-5のとおり認定している。

別表-1 指導漁業士認定実績

平成20年3月現在

認定年度	所属漁協	氏 名	主な漁業種類	備考
62年度	かいゑい	丸山定治	一本釣	H7期間満了
	笠沙町	平八重 昭男	一本釣・曳縄	H12辞退
63年度	福山町	池田清澄	魚類養殖	H5死亡
	大和村	宮原 繁	一本釣	H13死亡
元年度	鹿兒島市	酒匂辰美	定置網・たこつぼ・刺網	H16期間満了
	手打	江口至宣	一本釣・曳縄・刺網	H16期間満了
2年度	屋久町	岡留修己	瀬物一本釣	
	野間池	宮内 叶	定置網	
3年度	阿久根市	倉津澄孝	棒受網・すくい網	青年漁業士から
	瀬戸内	祝 俊一郎	一本釣・延縄	
4年度	枕崎市	村山俊則	刺網・一本釣	H11期間満了
	指宿市岩本	川畑三郎	小型底曳網・延縄	青年漁業士から
5年度	佐多岬	山野 三十四	魚類養殖・刺網・潜水	青年漁業士から
	名瀬	満林春男	一本釣・潜水	
6年度	下甕村	東 重輝	一本釣・曳縄	青年漁業士から
	与論町	竹波清志	一本釣・旗流し釣	
7年度	種子島	押川重信	刺網	青年漁業士から
	長島町	吉川秀紀	吾智網・延縄	
8年度	内之浦町	津代 美佐男	刺網・延縄	
9年度	江口	西田良一	刺網・吾智網	
10年度	志布志	田中俊一	小型底曳網	青年漁業士から
11年度	枕崎市	増本雄二	小型底曳網・刺網	青年漁業士から
	東町	馬場教治	魚類養殖	青年漁業士から
12年度	東町	鴨川一成	魚類養殖	青年漁業士から
	上屋久町	桜井 清摩呂	一本釣・モジャコ採捕	青年漁業士から
13年度	喜界島	碓山隆二	クルマエビ養殖	
	秋目	宮内一郎	定置網・魚類養殖	青年漁業士から
14年度	鹿島村	小村昌治	定置網・魚類養殖	青年漁業士から
	屋久町	箕作順二	トビウオロープ曳網・一本釣	青年漁業士から
15年度	瀬戸内	茂野拓真	魚類養殖	青年漁業士から
	西桜島	野原耕一	魚類養殖	青年漁業士から
16年度	指宿市岩本	坂元広志	小型底曳網、延縄	青年漁業士から
	佐多岬	上籠龍一	潜水器、延縄、一本釣等	青年漁業士から
17年度	甕島	濱田史朗	キビナゴ刺網、採貝藻	青年漁業士から
	甕島	濱 重喜	キビナゴ刺網	青年漁業士から
18年度	南種子	長田 昭二郎	一本釣、トビウオ流網	
	笠沙町	長井 修	魚類養殖	
19年度	種子島	川南 進	一本釣	青年漁業士から
	奄美	田畑 浩	一本釣、追込網、刺網	青年漁業士から
20年度	東町	池田守彦	魚類養殖	青年漁業士から
	垂水市	岩本浩人	魚類養殖	
21年度	長島町	佐々木 九州男	小型底曳網	青年漁業士から
	宇検村	山下 雅吉	潜水器、一本釣	青年漁業士から
計		43名		

別表-2 青年漁業士認定実績

認定年度	所 属 漁 協	氏 名	主な漁業種類	備考
59年度	牛根	中村芳一	魚留養殖	H5期間満了
	指宿市岩本	川畑三郎	小型底曳網	指導漁業士に認定
	野間池	上村道則	一本釣・曳縄	H11期間満了
	串木野市	大久保 清隆	一本釣・曳縄	H8期間満了
	東町	馬場教治	魚類養殖	指導漁業士に認定
	内之浦町	西園光治	定置網・魚類養殖	H5期間満了
	笠利町	山下謹一	一本釣	H5期間満了
60年度	鹿屋市	新村政幸	魚類養殖	H13期間満了
	中種子町	田中常夫	一本釣	H7辞退
	枕崎市	井上節郎	一本釣・潜水	H3期間満了
	鹿島村	小村昌治	定置網・ブリ飼付け	指導漁業士に認定
	出水市	尾崎春美	小型定置網	H6期間満了
	内之浦町	須田和秀	魚類養殖	H6期間満了
	徳之島	菊谷賢一	潜水・藻類養殖	H6期間満了

別表-2 青年漁業士認定実績

認定年度	所 属 漁 協	氏 名	主な漁業種類	備考
61年度	佐多町	山野 三十四	一本釣・潜水	指導漁業士に認定
	屋久町	箕作順二	トビウオロープ曳網・一本釣	指導漁業士に認定
	坊泊	石井博美	定置網・キビナゴ刺網	H11期間満了
	里村	北園廣文	吾智網・キビナゴ刺網	H7期間満了
	阿久根市	倉津澄孝	棒受網・小型底曳網	指導漁業士に認定
	志布志	田中俊一	小型底曳網	指導漁業士に認定
	瀬戸内	茂野拓真	魚類養殖	指導漁業士に認定
62年度	垂水市	深見陽児	魚類養殖	H7期間満了
	秋目	宮内一郎	定置網・魚類養殖	指導漁業士に認定
	吹上町	山下 巖	吾智網・刺網	H8期間満了
63年度	長浜	東 重輝	曳網・一本釣	指導漁業士に認定
	黒之浜	福留健三	棒受網	H15期間満了
	高山町	谷山 豊	魚類養殖	H5辞退
元年度	西桜島	野原耕一	魚類養殖	指導漁業士に認定
	西之表市	押川重信	キビナゴ刺網・固定刺	指導漁業士に認定
	沖永良部島	関根博和	追込網・トビウオロープ曳網	
2年度	錦江	芝 義美	一本釣・延縄	H14期間満了
	かいゑい	中村幸二	定置網・一本釣	
	長島町	濱崎 均	吾智網	H13期間満了
3年度	上屋久町	桜井清原呂	一本釣	指導漁業士に認定
	枕崎市	増本雄二	キビナゴ刺網・一本釣	指導漁業士に認定
	内之浦町	志摩昭弘	定置網・魚類養殖	H16期間満了
4年度	指宿市岩本	坂本広志	小型底曳網・延縄	H12期間満了, H15指導漁業士認定
	江口	久木留 秀行	吾智網・刺網	H12期間満了
	東町	鴨川一成	魚類養殖・小型定置	指導漁業士に認定
5年度	高山町	谷山久男	魚類養殖	H13期間満了
	佐多岬	上籠龍一	魚類養殖・延縄・潜水	指導漁業士に認定
6年度	南種子町	浦辺 美智生	小型定置網・延縄	H16期間満了
	阿久根市	小原政人	吾智網・一本釣	H12期間満了
7年度	福山町	小林松三郎	魚類養殖	
	種子島	川南 進	一本釣	指導漁業士に認定
	龍郷町	田畑 浩	刺網・一本釣	指導漁業士に認定
8年度	加世田市	阿久根金也	吾智網・刺網	
	里村	濱 重喜	刺網	指導漁業士に認定
9年度	久志	高尾義人	一本釣・刺網	
	内之浦町	戸柱浩一郎	延縄・刺網・一本釣	
	種子島	荒川勝文	流し刺網・モジャコ採捕	
10年度	東町	池田守彦	魚類養殖	指導漁業士に認定
	かいゑい	坂本茂教	定置網	
	宇検村	山下雅吉	潜水	指導漁業士に認定
11年度	内之浦町	本村文義	一本釣	
	上甕村	浜田史朗	刺網	指導漁業士に認定
12年度	坊泊	竹内文也	一本釣・キビナゴ刺網	
	長島町	佐々木九州男	小型底曳網・棒受網	指導漁業士に認定
13年度	枕崎市	山下幸盛	定置網・刺網	
	種子島	阿塚茂宏	一本釣・延縄	
	鹿屋市	鶴瀬芳昭	魚類養殖	
	笠利町	浜崎房生	一本釣り	
14年度	鹿屋市	鶴瀬 健	魚類養殖	
	屋久町	田中 実	トビウオロープ曳網	
15年度	吹上町	尾園政幸	吾智網・刺網	
	龍郷町	辺木幹男	瀬物一本釣	
16年度	鹿児島市	山口太吾	潜水器	
	内之浦町	津代道男	定置網・刺網	
17年度	長島町	早崎英治	魚類養殖	
18年度	指宿市	折田正	定置網	
	鹿児島市	山口東洋一	潜水器	
19年度	薩摩川内市	石原 康司	キビナゴ刺網	
計		72名		

別表-3 漁村青壮年研究グループ

(平成20年1月末現在)

番号	研究グループ名	所属漁協	設立年月日	代表者名	会員数	研究目標
1	東町漁協青壮年部	東町	S53.10	水 永 一 郎	113	漁業技術の向上, 環境保全
2	北さつま漁協青壮年部	北さつま	H15.5	江 口 藤 義	51	漁業技術研究, 魚食普及, 情報交換, 奉仕活動
3	唐隅水産振興会	北さつま(長島)	S37.1	佐 藤 博	10	浅海増殖, ウニ加工
4	北さつま漁協長島支所青壮年部	北さつま(長島)	S62.3	鶴 長 伸 也	18	漁業技術研究, 魚食普及
5	城川内水産振興会	"	S46	飯 尾 範 幸	42	浅海増殖
6	北さつま漁協出水支所青壮年部	北さつま(出水)	H6.6	浦 崎 実	11	漁業技術研究, 情報交換
7	北さつま漁協黒之浜支所青年部	北さつま(黒之浜)	S60.4	江 口 藤 義	8	漁業技術研究, 奉仕活動
8	北さつま漁協阿久根支所青年部	北さつま	S46.9	倉 津 和 孝	14	漁業技術研究, 情報交換
9	阿久根市浅海養殖研究会	"	S47.10	新町清左工門	6	浅海増殖, 流通加工
10	高之口ウニ振興会	"	S43.10	東 園 寅 雄	11	浅海増殖, 根付資源保護
11	漁火会	川内市	S46.10	末 田 泰 光	16	籠網, 一本釣り研究
12	島平沿岸振興組合	串木野市島平	H10.12	小 屋 勲	45	沿岸漁業技術の改善, 遭難防止
13	戸崎振興会	市来町	S42.8	福 留 茂 美	26	漁業技術の改善, 技術交流
14	湊振興会	"	S42.8	大 久 保 利 義	9	漁業技術改善, 技術交流
15	江口漁協青年部	江 口	S53.11	久 木 留 秀 行	21	情報交換, 技術交流, 奉仕活動
16	吹上町漁協青壮年部	吹上町	S55.8	山 野 善 廣	7	漁業技術改善, 技術交流
17	笠沙町漁協青壮年部	笠沙町	H7.6	伊 東 正 英	19	漁協事業, 交歓活動の参画, 漁業技術研究
18	笠沙町水産振興会	"	S44.7	向 江 雄 一	19	漁具・漁法の改良導入, 集団操業
19	笠沙町養殖振興会	"	S50.5	長 井 修	9	魚類養殖技術改善, 防疫・赤潮対策
20	笠沙町定置振興会	"	S54.11	野 上 義 文	15	漁業技術の改善
21	野間池水産振興会	南さつま	S36.2	鍋 元 浩 一	19	漁具・漁法の改良導入
22	野間池水産青年部	"	S56.4	森 宝 徳	5	漁業技術改善, 栽培漁業の導入
23	野間池定置協会	"	S50.4	宮 内 叶	15	漁業技術改善
24	秋目・漁協青壮年部	"	S48.3	宮 内 明 彦	13	漁具・漁法の改良導入
25	坊水産研究会	坊 泊	S56.12	上 村 秀 人	12	漁具・漁法の改良導入
26	枕崎水産振興会	枕崎市	S39.12	安 楽 正	55	漁具・漁法の改良導入
27	枕崎水産振興会青年部	"	S54.4	田 畑 明 寿	21	漁具・漁法の改良導入
28	枕崎トサカノリ生産者グループ	"	S62.6	安 藤 昭 人	26	トサカの増殖, 採取期間の決定
29	知覧地区漁業振興会	かいゑい	S52.3	高 木 喜 久 雄	30	漁具・漁法の改良
30	願娃町水産振興会	"	S31.8	米 満 淳 市	54	漁具・漁法の改良
31	川尻網振興会	"	S46.3		12	漁場の合理化利用
32	川尻小型船主会	"	S43.3	丸 山 義 明	8	釣漁業の改良
33	かいゑい漁協青壮年部	"	S54.6	坂 元 茂 教	11	漁法の技術改良
34	脇浦水産振興会	"	S33.7	浜 崎 健 児	17	漁具・漁法改善導入
35	甑島漁協里青年部	甑 島	S58.3	日 笠 山 誠	11	漁具・漁法の改良, 漁場環境保全, 技術交流
36	甑島漁協青年部	"	H19.6	日 笠 山 誠	33	技術改良, 経営改善, 地域振興
37	甑島漁協鹿島青年部	甑島(鹿島)	S55.11	梶 原 剛 平	15	漁具・漁法の改良, 藻場造成, 技術交流
38	甑島漁協上甑青壮年部	甑島(上甑)	H9.12	浜 田 直 弘	28	藻場造成, アワビ資源増殖, 技術交流
39	指宿漁協岩本支所青壮年部	指宿市(岩本)	S53.4	高 峯 幹 彦	23	漁業技術の改良, 栽培漁業の導入

番号	研究グループ名	所属漁協	設立年月日	代 表 者 名	会員数	研究目標
40	指宿漁協岩本支所一本釣会	指宿市（岩本）	S48	高 峯 浅 彦	10	技術交流
41	山川町漁協青年部	山川町	H17.9	川 畑 友 和	5	藻場造成、栽培漁業
42	鹿児島市漁協青壮年部	鹿児島市	H1.10	迫 和 男	19	漁業技術の向上、部員間の懇親
43	東桜島漁協青壮年部	東桜島	S57.6	中 馬 勇 樹	14	漁業技術の向上、部員間の懇親
44	東桜島漁協養殖業者会	"	S63.11	深 見 修	19	漁場環境保全
45	西桜島漁協青壮年部	西桜島	H12.7	有 村 広 一	10	漁業経営及び技術改善、地域社会活動
46	西桜島漁協ハマチ業者会	"	S53	萩 原 正 志	9	養殖技術の向上、会員間の懇親
47	錦江漁協青壮年部	錦 江	S57.9	宮 元 和 也	9	漁業技術の向上
48	牛根漁協青壮年部	牛 根	S61.6	徳 留 明 久	12	養殖技術の向上、漁場環境の保全
49	牛根漁協養殖業者会	"	S58.7	神 崎 千 春	16	養殖技術改良
50	牛根漁協一本釣会	"	S57.7	山 下 末 孝	126	漁場有効利用、技術改善
51	牛根小型底曳業者会	"	H1.3	春 口 幸 一	9	技術改善、部員間懇親
52	垂水市漁協青年部	垂水市	S63.1	米 田 竜 一	51	養殖技術改良、部員の親睦
53	垂水市小型底曳網業者会	"	S21.4	浜 島 秀 文	14	技術改善、部員の親睦
54	垂水市漁協養殖業者会	"	S42.4	中 馬 清 文	85	魚類養殖
55	垂水市漁協魚類防疫協議部	"	H4.4	関 裕 次 郎	11	漁場環境保全、魚病予防
56	鹿屋市漁協青年部	鹿屋市	S55.9	柿 内 洋 一	34	養殖技術改善、漁場環境保全
57	古江一本釣振興会	"	S47.10	船 岡 高 一	19	一本釣漁業技術の改良・研究
58	鹿屋市かん水養殖業振興会	"	S51.7	田 村 真 一	27	養殖技術改善、漁場環境保全
59	鹿屋市小型底曳網会	"		新 地 正 治	10	漁業技術の改良・研究
60	高須漁業振興会	"	S41.10	皆 倉 貢	17	一本釣漁業技術の改良・研究
61	浜田漁業振興会	"		柿 内 重 直	12	一本釣漁業技術の改良・研究
62	船岡漁業振興会	"		熊 井 昌 博	13	一本釣漁業技術の改良・研究
63	鹿屋市漁協アマモ会	"	H8.12	八 木 保	8	藻場造成
64	おおすみ岬漁協大根占支所青壮年部	おおすみ岬	S58.8	川 崎 利 之	15	漁業技術の改良導入、漁場環境保全
65	おおすみ岬漁協大根占地区振興会	"	H18.12	染 川 金 治	78	漁業技術改善、魚食普及、会員親睦
66	おおすみ岬漁協佐多支所磯建網業者会	おおすみ岬（佐多）			6	資源管理
67	おおすみ岬漁協佐多支所カジキ流網業者会	"			6	資源管理
68	おおすみ岬漁協佐多支所キビナゴ網業者会	"			6	資源管理
69	おおすみ岬漁協佐多岬支所潜水組合	おおすみ岬（佐多岬）		平 松 行 夫	44	資源管理
70	おおすみ岬漁協佐多岬支所 尾波瀬漁業振興会	"		上 籠 悟	11	漁業技術改善、技術交流
71	おおすみ岬漁協佐多岬支所 田尻漁業振興会	"		内 山 喜 代 登	18	漁業技術改善、技術交流
72	おおすみ岬漁協佐多岬支所 大泊漁業振興会	"		田 中 良 夫	24	漁業技術改善、技術交流
73	おおすみ岬漁協佐多岬支所 外之浦漁業振興会	"		山 野 哲 郎	19	漁業技術改善、技術交流
74	おおすみ岬漁協佐多岬支所 開泊漁業振興会	"		松 元 幸 男	14	漁業技術改善、技術交流
75	おおすみ岬漁協佐多岬支所 竹之浦漁業振興会	"		前 田 勝	25	漁業技術改善、技術交流
76	おおすみ岬漁協佐多岬支所 浜尻漁業振興会	"		海 陸 一 良	12	漁業技術改善、技術交流
77	おおすみ岬漁協佐多岬支所 辺原漁業振興会	"		上 籠 光 三	11	漁業技術改善、技術交流
78	ねじめ漁協青壮年部	ねじめ	H2.2	炭 之 原 浩 章	10	漁業技術の改良導入、漁場環境保全
79	ねじめ漁協養殖業者会	"		田 川 徹	10	養殖技術改善

番号	研究グループ名	所属漁協	設立年月日	代 表 者 名	会員数	研究目標
80	ねじめ漁協一本釣業者会	"		前 田 末 廣	22	一本釣漁業技術の改良・研究
81	ねじめ漁協三重網業者会	"			15	漁業技術の改良・研究
82	ねじめ漁協イセエビ網業者会	"		濱 川 正 吉	8	漁業技術の改良・研究
83	東串良漁協青壮年部	東串良	S59.1	山 下 義 人	21	漁業技術の研究, 資源増殖, 魚食普及
84	東串良漁協船主会	"		永 峰 博 行	39	漁業技術改善, 技術交流
85	高山漁協青壮年部	高 山	S53.10	原 崎 昭 広	22	養殖及び漁業技術の改善, 藻場造成
86	高山漁協養殖業者会	"		谷 山 敏 男	5	養殖技術改善
87	高山漁協小型定置業者会	"		下 福 忠 之	7	漁業技術改善, 技術交流
88	内之浦漁協青壮年部	内之浦	H17.8	飯 山 朋 弘	33	漁業技術の研究及び漁業経営の改善
89	内之浦漁協青壮年部内之浦支部	"	S55.6	飯 山 朋 弘	14	養殖及び漁業技術の改善, 藻場造成
90	内之浦漁協青壮年部岸良支部	内之浦 (岸良)	S61.4	串 崎 実 光	10	漁業技術の研究, 種苗放流
91	内之浦漁協青壮年部船間支所	内之浦 (船間)	S53.10	戸 柱 芳 文	9	漁法の研究, 種苗放流
92	内之浦漁協刺網業者会	内之浦		倉 成 光	35	漁業技術の改良・研究
93	内之浦漁協とさかのり業者会	"		小 重 修	5	資源管理, 藻場造成
94	種子島漁協青年部	種子島	H6.4	中 河 輝 幸	19	漁業技術の向上並びに研修会の開催, 漁場環境保全
95	西之表市船主会	"	S52.4	中 村 勝 義	247	漁業技術の研修, 漁協貯蔵推進
96	西之表市キビナゴ生産者協議会	"	H1.4	岩 元 光 男	17	漁獲, 市場情報の交換, 資源管理, 市場への出荷調整
97	中種子町振興会	種子島 (中種子)	H10.4	鎌 田 久 穂	164	漁業技術の向上並びに研修会の開催, 漁場環境保全
98	熊野漁業振興会	"	S43.4	中 村 正 広	13	漁業技術の向上並びに研修会の開催, 漁場環境保全
99	南種子町漁協青壮年部	南種子町	S54.11	船 川 剛 継	15	漁業技術の向上並びに研修会の開催, 漁場環境保全
100	一湊水産同好会	屋久島 (上屋久)	S38.2	梶 保 徳	17	漁具・漁法の研究
101	恵潮グループ	"	S38.2	竹之内正敏	14	漁具・漁法の研究
102	宮之浦船主会	"	S39.2	松 田 義 幸	12	漁具・漁法の研究
103	屋久島漁協青年部	屋久島	H18.12	岡 田 卓	23	漁具・漁法の研究, 栽培漁業
104	栗生船主会	"	S61.5	山 下 了	28	漁具・漁法の研究, イベント参加
105	安房船主会	"		梅 本 勝 己	51	漁具・漁法の研究, イベント参加
106	中央船主会	"	S45.2	山 崎 政 一	13	漁場育成
107	名瀬漁協青壮年部	名 瀬	H3.4	座 安 俊 朗	4	漁業技術等の研究, 漁協事業への参画
108	奄美漁協 (住用支所) 青年部	奄美 (住用)	H4.5	牧 光 和	9	漁協事業への参画
109	宇検村漁協青年部	宇検村	H5.4	宮 原 泰 也	10	養殖, 漁業技術等の研究
110	奄美漁協 (龍郷支所) 青年部	奄美 (龍郷)	H6.3	田 畑 浩	12	漁業技術等の研究, 漁協事業への参画
111	奄美漁協 (笠利本所) 青年部	奄 美	H6.11	畠 正 樹	16	漁業技術等の研究, 漁協事業への参画
112	瀬戸内漁協青年部	瀬戸内	S62.7	池 田 一 平	33	漁業技術等の研究, 漁協事業への参画
113	喜界島漁協青壮年部	喜界島	H2.11	碓 山 隆 二	9	漁業技術等の研究
114	徳之島漁協青年部	とくのしま	H18.	杉 幹 男	7	漁業技術等の研究
115	沖永良部島漁協青壮年部	沖永良部島	S63.5	山 下 安 富	10	漁業技術等の研究, 漁協事業への参画

別表-4 女性グループ

(平成20年1月末現在)

番号	研究グループ名	所属漁協	設立年月日	代表者名	会員数	研究目標
1	東町漁協女性部	東 町	S42.10	宇 部 鈴 江	99	貯蓄推進, 生活改善, 魚食普及
2	北さつま漁協黒之浜支所女性部	北さつま(黒之浜)	S33.4	山 本 直 美	25	貯蓄推進, 生活改善
3	北さつま漁協黒之浜支所ウニ加工グループ	"	S39.5	江 口 左 恵 子	20	ウニ加工
4	北さつま漁協女性部	北さつま	H15.6	松 永 照 恵	69	貯蓄推進, 魚食普及, 生活改善
5	北さつま漁協阿久根支所女性部	"	S38.8	松 永 照 恵	44	貯蓄推進, 魚食普及, 生活改善
6	川内市漁協婦人部	川内市	S53.4	小 倉 ス ズ	38	貯蓄推進, 魚食普及
7	川内市漁協ノリグループ	"	S46.10	湯 田 久 志 子	8	ノリ養殖の振興
8	加世田市漁協女性部	加世田市	S32.1	福 島 え す 子	28	貯蓄推進, 生活改善, 加工
9	笠沙町漁協婦人部	笠沙町	S36.1	上 村 香 代 子	59	貯蓄推進, 生活改善
10	甑島漁協女性部	甑 島	S53.7	角 フ ヨ 子	10	水産加工, 生活改善
11	指宿漁協女性部	指宿市	S52.8	中 村 ミ チ 子	44	貯蓄推進, 生活改善, 魚食普及
12	指宿漁協岩本支所女性部	指宿市(岩本)	S37.2	高 橋 タ キ 子	98	貯蓄推進, 生活改善
13	西桜島漁協女性部	西桜島	S42.4	篠 原 す み こ	108	貯蓄推進, 生活改善, 海岸清掃
14	錦海漁協女性部	錦 海	S43	常 磐 ヤ ス 子	14	貯蓄推進, 魚食普及
15	錦江漁協女性部	錦 江	S55.5	岩 元 敏 子	49	貯蓄推進, 生活改善, 海岸清掃
16	福山町漁協女性部	福山町	S60.4	小 林 美 智 代	38	貯蓄推進, 生活改善
17	牛根漁協女性部	牛 根	S54.6	田 村 洋 子	32	貯蓄推進, 生活改善
18	垂水市漁協女性部	垂水市	S34.4	和 田 初 美	101	貯蓄推進, 生活改善, 魚食普及
19	鹿屋市漁協女性部	鹿屋市	S30.4	黒 木 豊	71	加工, 養殖, 貯蓄推進, 生活改善
20	おおすみ岬漁協大根占支所女性部	おおすみ岬	S47.4	鶴 崎 マ サ 子	13	生活改善, 魚食普及
21	ねじめ漁協女性部	ねじめ	S37.10	阿 潟 浜 シ マ 子	14	加工, 養殖, 生活改善
22	志布志漁協女性部	志布志	S51.8	上 橋 ミ ツ 子	26	水産加工, 生活改善
23	東串良漁協女性部	東串良	S54.3	隅 元 和 代	11	貯蓄, 共済推進, 生活改善
24	内之浦漁協岸良支所女性部	内之浦	H16.11	前 原 エ ミ 子	10	水産加工, 生活改善
25	種子島漁協女性部西之表支部	種子島	S53.4	秋 山 多 喜 子	17	生活改善, 貯蓄推進
26	種子島漁協女性部中種子支部	種子島(中種子)	S39.8	廣 嶋 い み こ	7	生活改善, 貯蓄推進
27	南種子町漁協女性部	南種子町	H11.12	原 好 子	10	生活改善, 貯蓄推進, 水産加工
28	屋久島漁協上屋久支所女性部	屋久島(上屋久)	S52.12	真 辺 千 代 子	8	生活改善
29	龍郷町漁協婦人部	奄美漁協(龍郷)	H2.12	祝 和 子	10	水産物の加工・利用
30	沖永良部島漁協婦人部	沖永良部島	H13.3	伊集院 由合子	14	魚食普及, 水産加工, 生活改善

別表－５ 中核的漁業者協業体

(平成１９年３月３１日現在)

番号	協業体名	所在地	設立年月日	代表者名	会員数	研究目標
1	海峡お魚育成グループ	出水郡長島町平尾	H15.3	小崎 春海	11	サバ養殖の新規導入と未利用資源の短期養殖による付加価値向上対策
2	野間池マグロ養殖協業体	南さつま市笠沙町野間池	H15.3	森 剛	15	マグロ養殖の新規導入と種苗採捕による経営改善
3	鹿屋カンパチ付加価値向上研究会	鹿屋市古江	H16.3	森 武志	23	船上活け装置導入による出荷の作業性改善・鮮度保持向上と販売拡大への取組
4	浦田いっぽん釣協業体	西之表市浦田	H17.3	中河 輝幸	16	蓄養施設を利用したカンパチ、サバ、ハタ類等の共同出荷による漁業経営の改善
5	垂水市漁協 とんこ赤えびグループ	垂水市本城	H19.3	梅 本 悟	11名及び漁協加工課	ナミクダヒゲエビ、シバエビ等の集出荷の一元化や一次加工、販売体制の確立

第 1 1 本県水産関係主要事項年表

第11 本県水産関係主要事項年表

(平成14～20年)

年	主 要 事 項
平成	1. 22 川辺郡大浦町小湊干拓に14頭のマッコウクジラ漂着（1頭救出，1頭埋設，12頭海洋投入）
14	3. 26 水産基本計画を閣議決定
	8. 23 東町獅子島沖で赤潮が発生し，養殖ブリを中心に約5億9,000万円の被害
	11. 29 有明海および八代海を再生するための特別措置法公布・施行
15	3. 25 本県初の中核的漁業者協業体（2グループ）を認定
	4. 1 北さつま漁協発足
	6 鹿児島湾でシャトネラマリーナ赤潮発生，養殖ブリ・カンパチ等約1億6,700万円の被害
	8. 4 東町漁協対EU輸出開始
	9. 1 共同漁業権，区画漁業権等一斉切替
	10. 1 甕島漁協発足
	11. 5 水産試験場創立100周年及び水産業改良普及事業50周年記念大会開催
	11 本県でもコイヘルペスウイルス病によるコイのへい死が発生
16	2 東町漁協，福山養殖の養殖ブリを「かごしまのさかな」ブランド認定
	4. 1 水産技術開発センター開所
	7. 1 第7回日韓漁港漁場技術交流会議が開催
	7. 29 人工種苗を養成したカンパチの初出荷
	8. 17 かごしま遊楽館において「かごしま旬のさかな」等の知事トップセールスを実施
	12. 1 屋久島漁協発足
17	4. 1 内之浦漁協発足
	7. 14 県栽培漁業基本計画（第5期）策定
	8. 24 東町漁協，中国へ養殖ブリの輸出を開始
	11. 23 平成17年度農林水産祭において甕島地区キビナゴ資源管理協議会が水産部門で天皇杯を受賞
	12. 1 奄美漁協発足
18	2. 1 おおすみ岬漁協発足
	4. 1 指宿漁協発足
	6 阿久根沖人工海底山脈完成
	8. 1 南さつま漁協発足
	8. 1 とくのしま漁協発足
	9 水産技術開発センターが，国内初のサバヒーの人工種苗生産に成功
	10. 17 平成18年度農林水産祭において枕崎市漁協「枕崎ぶえん鰹」が水産部門で内閣総理大臣賞を受賞
	11 水産技術開発センターが国内初の漁業者と研究機関双方向漁場探索支援システムを開発，運用開始
	12. 22 牛根麓地区の漁港指定
19	3. 2 水産基本計画 閣議決定
	9 水産技術開発センターがスジアラの量産に成功（平均約4cm，41,500尾）
	9. 13 枕崎かつお節製法伝来300年記念式典
	11. 23 平成19年度農林水産祭において，野間池マグロ養殖協業体が水産部門で天皇杯を受賞
20	4. 26 クジラフェスティバル in かごしまの開催
	7. 15 燃油高騰による漁業経営の窮状についての理解を得るための全国一斉休漁の実施（8月には，A重油価格が1リットル当たり130円台まで上昇）
	9. 1 共同漁業権，区画漁業権等一斉切替